

【日記の日付…昭和6年1月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雪

〔予記〕

豊年のしるしとそ
見る白雪の年の始
めにつもるめでたさ

回禮の人もとたゆる
夕間暮音しつかに
も白雪の降る

八荒を雪に清
めて屠蘇あほり

【本文】

昨夜三時頃迄書齋ノ整理ヲ為シ寝ニ就ク今朝
八時起床口ソ、ギ父祖ノ神靈ヲ拝シ寿美正彦ト
本座敷ニテ朝膳ニ向フ床ニ文晁淡彩孔雀ノ大幅
ヲ掲ク朝儀終リテ直ニ洋装ニ改メ十一時鳥居坂ノ邸
ニ到リ社長御夫婦ニ対シ賀儀ヲ述ブ

蓬萊ノかさり乃前ニ*の*雑煮かな

実咳サリ色紙にぬたくり置て退出帰宅改装シテ
壽美正彦全乗明治神宮ニ詣テ三時頃吉祥寺
別邸ニ至ル別邸ノ床ノ間ニハ渡辺筆山筆一富士
ニ鷹三茄子ノ初夢ノ幅ヲ掲ケダリ文晁筆山皆昨
年手ニ入り改装シタルモノナリ四時頃ヨリ雪チラ／＼ト
降り出シ五時過キニハ積ルコト寸餘
勅題 社頭ノ雪

ふる雪に心も清くなりけり年の初日に
神詣して

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

豊としの雪は音なく
ふりおもり誰のかお
たに松の下うれ

【本文】

今晝積雪五寸満目銀世界ナリ

午後弐時頃近藤真一三男弥三郎ヲ伴ヒ年始ニ来ル

贈ルニ小室大雲ノ伊豆倉人形及清源氏物語ノ式幅

ヲ以テス雑煮ノ味ヲ喜ビ崙山ノ筆致ヲ推賞ス相

続テ原田芳太郎夫人中村芳治夫婦ヲ全伴シ来ル

真一父子ヲ送リテ後余ハ脱シテ書齋ニアリ夜ニ入りテ

原田夫人ノ一行帰ル

夜十時小林茂ノ手前ニテ壽美正彦ト薄茶ヲヨバ
ル

田岡良一九時仙台ヨリ上京弁天町ニ泊ル

○来む幸を我に譲りて庶庭に雪の重みに

折るゝ松か枝（庭前ノ松枝折ル）

降り積る雪にもめげで訪ふ人の心嬉しく

くみかはす屠蘇祝ふ初はる

【欄外】

【日記の日付…昭和6年1月3日(土)】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

朝十時早川退蔵ト立原芳彦武彦ノ兩人来ル
午後ニ及ヘドモ三人共退出セズ正彦ヲ残シテ接客セ
シメ壽美ト共ニ弁天町ニ帰宅ス壽美ハ直ニ丸ノ内
常盤ニ於ケル親戚ノ会合ニ臨ム筈ナリシモ干時已
ニ忒時ヲ過キ会衆散会ノ様通知アリタルヲ以テ見
合セタリ良一ト末妹安子トハ昨夜ヨリ泊リ居レリ
本日ハ吾等夫婦正彦良一ノ為東京劇場観
覧ノ手筈ヲナシ置キタル処安子モ共ニ見物シタシト
ノコトニテ入場券ヲ求ムル可ク先ニ東劇ニ赴キタリ三
時十五分東劇ニ到ル四時開演トノ張出シニ驚キタリ
然シ劇ハ約十五分前開始吉右衛門ト菊五郎ノ共同
劇ニテ酒井太鼓、賤機、寺子屋、三千歳、等ニテ面
白ク見物ス酒井ノ太鼓及寺子屋ヲ観テ感アリ
名優ノしくさの品はかはれとも何れも写す武夫乃道
十時半帰宅全十一時良一、安子ヲ伴ヒ吉祥寺ニ帰荘、

【欄外】

【日記の日付…昭和6年1月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

八時起床九時半良一安子ト雑煮ヲ祝ヒ木村家
一流ノ雑煮ノ講釈ヲナス

十一時頃良一ハ安子ヲ伴ヒ投翰ノ為メ出向キタリ余ハ
書齋ニ入りテ先日以來ノ日誌ヲ認ム

夕刻良一帰荘

壽美ハ本日一時正彦帰神、白河鯉洋未亡人ト其
嬢ニ対面ノ為等ニテ弁天町ニ居残り夜十時頃来荘
セリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

近来稀ナル好天気温暖春陽ノ節ノ如シ午後一時壽
美良一、直田ヲ伴ヒ東村山、山口ノ貯水池ニ赴ク下段ノ
堤防往来自由ホテル完成シ面目ヲ一新セリ池中ニ
遊泳スルノ鴨幾万羽禁漁区トナリタルヲ知り優然
タリ

日はうらゝ鴨は群居て遊ぶなり池の面には
さゝ波もなし

下段ノ堤防ハ徒歩中央ノ堤防ハ自動車ニテ往返シ
車ヲ進メテ処澤ノ飛行場ヲ展望シ車内ニテ一同蜜
柑菓子ニ喉ヲ潤シ車ヲ返シテ帰莊四時ニ近シ往復
三時間清快云フ可カラズ

晚餐後井上達一母堂愈危篤ノ電話アリ壽美
ハ之レヲ見舞フ可キ急遽帰宅シタリ（幸ニ小堀尚滞
留ス）孱弱ノ身寒中夜分行動氣ノ毒ニ堪ヘズ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午前十時発良一ト共二十一時帰宅洋装ニ改メ十一時半出社途次家庭事務処ニ立寄り茅町男爵

ニ新年ノ賀詞ヲ述ブ

食堂ニ於テ諸員ノ祝詞ヲ享ク

山内豊政男女婿高山ヲ伴ヒ来訪新年挨拶ノ為メナリ

三宅川商事会長ヲ招キ加藤鮮銀総裁ヨリノ書面ヲ

示シ四日付ニテニ宮別荘ニ申送リタル通日露漁業ニ対シ

鮮銀融資ノ意志ナキコトヲ明ニセラル、以上ハ大倉及農林

両相ノ意見ヲ糺シ其上ニテ最後ノ決心ヲナス外ナカル可キ旨

ヲ告ケ三宅川氏ハ一應兎玉正金頭取ニ融資ノ意志ナキ

ヤ否ヲ糺シタル上井上蔵相面会ノコトトシタシト云ヒ之レニ全

意シタリ

四時光悦ニ赴キ駒子文栄＊ナド＊ヨリ正月ノ挨拶ヲ享ケ七時半帰宅

壽美十時頃ヨリ悪寒発熱三十九度寒冒ト思ハル

、モ何トナク気カ、リナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

池田

年あけてまだ七草

の過ぎぬ間に

愚かへしぞ六つの花

咲く

【本文】

壽美ハ昨夜下熱劑ノ為發汗思ノ外安眠セリ然モ今

朝尚三十八度五分ノ高熱アリ青柳博士ニ電話シテ三時

来診ノコトトナル

井上達一母堂今朝四時半逝去ノ報アリ十一時弔問

ノ上出社

串田青木ト協議ニ*谷*宅川鉦業会長申立ノ大阪瓦斯

株*三*方位野村徳七氏処有ノ分肩代リノ件ハ先ツ

式万株ニテ（重役一人ヲ出ス）交渉ス可シト申渡セリ代價

壹株約七十圓見当

午後四時岩原謙三氏令闈死去ノ悔ニ全氏ノ邸ヲ

弔問ス

五時池田ニ赴キ新年ノ約束ヲ果ス歌伎八人ナリ八時

帰宅夜半ヨリ雪

【欄外】

【日記の日付…昭和6年1月8日(木)】

【予記 等】

【天気】

雪

【予記】

八日会常盤午後
五時
岩原夫人告別式
自宅二時ヨリ三時迄

【本文】

昨夜ヨリ雪積ムコト二寸斗壽美今朝尚体温三十八度
ヲ下ラズ青柳博士ニ電話シテ再診ヲ乞ヒ博士午後三時
来診ノ筈、十一時出社
午後一時四十五分川上俊彦氏来訪外務大臣ヨリ頼マレ
駐日露大使トラヤノスキー氏ニ面晤シタル模様ヲ聴
取ス
全二時十分岩原謙三夫人ノ自宅告別式ニ赴ク降雪ノ
為自動車停滞混雑ヲ極ム約四十分ヲ費シテ会
葬ヲ果セリ
三時十分前ヨリ青木、三好、奥村、佐藤、其他ト長津江水電
ニ関シ、窒素製造、石油ヨリガソリン製造、三万七千屯小規
模ノ電力発生等ノ諸点ニ付河村驍氏取調ノ経過
ヲ聞ク
四時工業倶楽部ニ赴キ団藤原両氏ニ会合内
相ト会见ノ人撰ヲ為ス
六時築地常盤ニ於ケル八日会ニ臨ミ小山検事総長ヨリ共産党
捕縛ノ経過ヲ聴取シ十時半帰宅雪降り積リテ奇麗ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年1月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雪ミゾレ

〔予記〕

井上達一母堂告別

式式時ヨリ三時

湯島

十二日夕仙石氏招待ニ付

相客トシテ茅町男

町田農相、田中文相

ノ承諾ヲ得タリ

【本文】

壽美昨日午後ヨリ下熱三十七度四分トナル今朝三十六度
九分ナリ十一時半出社理事會列席

大連汽船會社安田榎氏旧臘出京挨拶ニ來ル但本夕
帰任ノ筈

昨午後四時三宅川氏ヨリ正金銀行ニテ五百万圓融資

承諾ノ旨ヲ聞キ大蔵大臣ノ了解ヲ求メタルニ付井上蔵相

ハ今一應鮮銀總裁ニ注意ス可シトノ意向ニ其意見ニ俟

セタル処蔵相總裁會見ノ結果一兩日勘考ノ上直接三宅

川ニ會見返答スルコトトナリタリト蔵相昨夕夜電話アリタリト

ノ報告アリ

午後式時湯島新花町靈雲寺ニ於ケル井上登代子刀自

ノ告別式ニ會葬「三時半家庭事務處ニテ茅町男ニ面會

全三時四十五分安達内相ヲ官邸ニ訪ヒ資本側會見ノ日取

ノ打合せヲナシ十七日午後一時半内相官邸ニ會合ノコトトシ種々

意見ノ交換ヲナシ帰途工業俱樂部ニ立寄り膳主

事ニ面會之レヲ各方面ニ通知セシム

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴強風

【本文】

正午前ヨリ晴天トナルサレトモ風強ク寒威峻烈ナリ
十一時出社

午後一時倉成文太氏来社

三宅川商事会長引見銀総裁加藤氏日露ニ

融資条件ニ付報告アリ全部鮮銀ヲ介シテ荷

為替取組ノ件ハ拒絶セシムルコトトス

仙石氏十二日ノ案内状ヲ発ス直ニ請アリ

午後三時半築地ノ会合ニ赴ク晚餐以前帰

宅ノ心組ナリシモ話ノ後鳥鷺ノ闘ニ入り十時過キ

テ帰宅ス

壽美今朝三十六度六分夜分注意シテ入浴

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時ヨリ十一時ニカケ三宅川、高橋、加藤ノ三氏
来訪井上蔵相切ニ鮮銀トノ協調ヲ懇請スルヲ以
テ鮮銀ニ対スル対策ヲ協議シ総テ均等ノ地位ヲ
以テ協議ヲ進ムルコトトス
午後四時井上貞子来ル井上静子ノ話ナリトテアラ
又事ヲ病人ニ口走リタルニハ驚キタリ病人気
ニモ止メヌ気ナリシモ女子ノ口サガナキニハ著敷
不快ヲ覚ユ貞子夜十時帰ル自動車ニテ送
ル

此日寒威凜烈氷点下六度一分稀有ノ寒
サナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

仙石総裁招待

山口五時半

【本文】

十一時出社

午後貳時三宅川商事会長ヨリ鮮銀加藤総裁

ト協議ノ結果当方提案ノ通り万事イクオール

フーチングニテ纏リタリト聞ク

午後四時帰宅和服ニ改メ五時半山口ニ赴ク町

田農相来リ仙石、茅町続テ見ユ六時開宴

相伴、串田、青木、三宅川、三谷、三好、松田ノ

六氏ナリ新年ノコトトテ藝妓入カワリ立カワリ

其数ヲ詳ニセス余興ハ津田正美ノ浪華節

ナリ上手ナリ九時宴終リ賓客退出ス田中

文相ヲ待チタルモ十時ヲ過キテ来ラス依テ帰

宅ス寒気強シ零度下四度一分

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部

新年宴会 六時

請

【本文】

本日気温稍高キモ尚氷点下ナリ十一時出社
午後式時添田敬一郎氏来訪労働問題ニ関シ

意見交換ノ為メナリ四時二亘ル

塚越卯二郎氏来訪

藤田政輔 red hound 印、塗料（英国製ローヤリチー

獲得ノ件ニ付郵船小松原、渡辺両氏ニ依頼ノ懇

請アリ（午後四時）

全五時後藤文夫氏青年会館ニ三年内至五年

間年弍万円（七万円エン出ノ為）三井全額）寄贈依

頼ノ為メ来訪

六時工業倶楽部ニ於ケル新年宴会ニ赴ク全処

ニテ古市公威男ヨリ學士会院二年壹千円向十ヶ年

間継続寄贈ノ件及田健次郎男伝記編纂費

ノ内ニ金千円寄贈内田嘉吉氏ヨリ依頼アリ宴ハ

井上蔵相及俵商相ノ演説ニテ終ル九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月14日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止委員会

内相官邸午前九時

【本文】

午前九時半内相官邸ニ於ケル失業防止会ニ臨
ミ官公衛ノ宮繕物繰上ケ作業ノ件（約三千万円）
ヲ可決シ十一時半出社
午後四時半退出光悦ニ於ケル会合ニ列席シ九時半
帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高橋邸夫人新年
宴会

【本文】

午前十二時出社
壽美ハ午後一時半ヨリ鳥居坂夫人ノ催ニカ、ル
新年ノ会合ニ列席ノ為高輪邸ニ赴キ帰途井上故
侯未亡人ノ邸ニ立寄り七時頃帰宅晚餐ヲ共ニス
出社ノ途次郵船会社ニ立寄り小松原専務ニ面会
藤田政輔ヨリ依頼ノレドハンド、ペイントノローヤリ
チー獲得ノ件ニ付郵船ノ助力ヲ依頼シ全氏快諾
ス一午後政輔ヲ呼ンデ之レヲ傳フ
其節各務社長ニ面談横濱トツク縮小単ニ修繕
工場トナスノ券尚其為メ職工ヲ千五百人以内ニ減少
ニ付金貳百万圓ヲ投シテ整理基金ハ郵船保証ニテ
三菱銀行ヨリ借入ノ件ヲ協議ス
余ハ此際三菱造船ト横濱トツク横断的合同ヲ可
トシ之レニ関シテ意見ヲ述べ各務氏全然之レニ全意
ス仍而此点ニ導ク様双方ノ呼吸ヲ合スコトニ打合ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月16日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部資本
側会合午餐式時
家庭事務処午餐

【本文】

朝十時坂野兼通氏来訪山口銀行良台当方返事
ニ付挨拶アリ

正午家庭事務処ニ到リ新年祝儀ノ午餐ニ列シ茅町
男爵同二令息及桐島其他ト午餐ヲ共ニス

午後式時工業倶楽部ニ於ケル近畿代表片岡、小畑
高柳、竹崎、名古屋代表青木謙太郎東京側代表

団藤原、郷、井上、谷田、近藤、湯浅、渡辺膳ノ諸氏
ト明日内相官邸ニ於ケル会合ニ付演述ノ方法ニ付打合
セヲナス

正午茅町男ト会食後昨日各務氏ト諒解アル造
船処合同ノ件ハ之レヲ男爵ニ告ゲ畧同意ヲ得タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年1月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

内相官邸資本側
招待午後壺時半

其夜新喜楽二阪名
諸氏ノ慰勞会ヲ催シ
九時頃帰宅

【本文】

午前十一時半出社
午後一時半内相官邸ニ赴ク当日資本側ヨリ出席スルモノ
東京、団、郷、自分、藤原、井上牧二郎、谷田守雄、近藤
賢二、湯浅武藤、渡辺鍊藏、膳桂之助
近畿 稲畑勝太郎、片岡安、小堀源之助、高柳松一郎
竹崎端夫

名古屋 青木鎌太郎
申立側、近藤文麿、阪谷芳郎、岡實、添田敬一郎
前田多門、馬場鉄一、

政府側 安達内相、吉田社会局長官、富田労働部長其他
傍聴者 井上蔵相、小泉逋相、丸山警視總監、田島商工
次官、斉藤湖両内務次官 一ノ宮内務参与官、其他
内相開会ノ挨拶二次テ団、片岡、藤原ノ順ニテ意見ノ
開陳アリ内相トノ間ニ質問應答ハ藤原、膳、高柳、稲
畑之レニ当リ時分ヲ見斗ヒ余ハ内相ニ打切りヲ提議シ五時
半解散

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月18日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時国司浩介来訪商事ノ加藤常務ト共同漁業
ノ冷氷魚並ニ蟹罐詰販売輸出ニ付了解ナリタル旨通
報アリ

午後一時共楽倶楽部ニ赴キ三時半帰宅調髪ニ立
寄ル

壽美ハ福井菊三郎氏ノ令嬢ヲ觀ル為メ赤坂能楽
堂ニ赴ク帰来失望ノ色アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社
正午後式時頃渡辺嘉一氏ノ紹介名刺持参人事
課ノ千田氏ヲ以テ来訪ノ趣意ヲ糺サシム直接面談ノ
上トテ趣意ヲ述ベスシテ去ルト聞ク
君塚勝彦氏来訪少女クラブニ金百圓ヲ寄贈ス
井上角五郎氏通信教授ニ対スル寄附金ノ挨拶ニ来ル
午後四時半郷男爵ニ赴キ団氏ト共ニ中井製鉄所長
官及野田技監ヨリ（ 鉱政課長列席）製鉄銅合同
ニ関スル目論見ヲ聴取ス 全午後四十分退出池ノ端ニ
於ケル十九日会ニ臨席十時五十分帰宅近藤淑子来リ
在リ自動車ニテ送り帰ヘス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正午工業倶楽部
理事会 断
日本鉱業会新年
宴会午後六時 断

【本文】

正午出社
午後一時製鉄会社重役会午後貳時四十分ニ及ブ
引続キ造船会社重役会四時半ニ及ブ
午後三時半大軌会社々々長金森 氏社員三名ト
共ニ挨拶ニ来ル
四時四十分退出帰宅
会議中高橋謙来訪（朝自宅ニ来ル面会ヲ断ル）再應人
事課員ニ應接セシム書物賣込ノ為ト串田氏ヨリ聞ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

倉庫江戸橋新築
開業式夕晚餐
癩協会発起人会
内相官邸午後
三時 断

【本文】

十一時半出社
本日江戸橋ニ新築シタル日用品保管見本取引倉
庫落成披露ノ為メ干関当局及同業者取引先等ヲ
招待シタルヲ以テ援助ノ為メ余及青木常務之レニ赴ク
串田及加藤銀行常務先ニアリ午餐ヲ共ニス午後一時ヨ
リ来賓続々トシテ来ル俵商相町田農相有吉横濱
市長望月前内相モ其内ニアリ三時退出帰社四時半
松坂屋ニ立寄り菊花ストーブ壺基（十四円附属品其
外ニ無灰炭ニカマス四円四十銭）ヲ買約シ五時山口ニ於ケル倉
庫三橋常務ノ招宴ニ赴キ帰途桑名ヲ窺ヒ十時半
帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大谷嘉兵衛氏銅像
除幕式後令孫嘉一
氏案内 ホテル、*ヒ*ユー、グラン
ト 午後五時 断

【本文】

十一時半出社

本日ヨリ議院再開セラル幣原外相首相代理トシテ
陣頭ニ立ツ衆議院ニ於テハ政友会ハ党外首相代理
ヲ否認シ施政方針演説ニ先チ質問演説ニテ之
レヲ妨害セントスルカ如シ

珍ラシク来訪者皆無四時退出帰宅

共楽落札呉春筆挿絵物語、（六拾五円） 関雪怒涛

早梅（四拾円） 忒点共双幅抱一筆塩鮭画賛（廿十円）

天場飴色黒塗平卓（三拾円） 梨子地蒔絵手炉（三拾

三円） 萩焼薄端花生（八円） 七尺手鎗（十二円） ノ七

点合計式百拾三円ヲ受取ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船重役会

午後弐時

東洋協会第三十回

例会午後五時 断

【本文】

十一時半出社

午後一時半濱田造船会長引見

社長ヨリ羽野秘書ヲ通シテ朝鮮水電打切ノ冀

望ヲ傳達アリ尚腑ニ落チザル点アレバ理事会ノ決議

ニ待ツ可キ旨申添アリ

午後弐時*半*郵船重役会ニ臨ミ横濱船渠会社弐百

万圓借金保証ノ件ヲ承認ス散会后各務ニ日露

漁業専務入用ノ件ヲ話シ元ノ大阪支店長 ノ意

向聞合セテ依頼ス各務氏ハ本年四月九日外遊ノ筈

四時半退出帰宅

壽美ハ新田忠純男死去ノ弔問ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月24日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際聯盟協会

八十一回談話会午後

一時半 断

【本文】

朝十時光村利之来訪

十一時四十分出社

午後一時半松村亀太郎氏来訪

午後貳時半谷中齊場ニ於ケル新田忠純男ノ告別

式ニ会葬シ三時半帰宅原田芳太郎氏来リ在

囲碁晚餐ヲ共ニシ全氏十時辞去全氏トハ数

年手合セヲナサズ氏ノ進境ヲ耳ニスルモ依然二目ヲ

置カセテ対局セリ三勝三敗呉下ノ阿蒙タルヲ脱レズ

呵々

此日三好重道氏ヨリ水電問題ニ付社長ニ叱責セラレタリ

トノ話ヲ聞ク社長病氣ノ後退セルニアラザルヲ疑フ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

曇リテシヽラ寒シ

午後一時半一人吉祥寺ニ赴キ庭内ヲ一巡シテ見分ス四
時帰宅全時半壽美全道新橋演舞場ニ赴キ

五郎劇ヲ觀ル頗ル面白シ而シテ演フル処勸善

ノ趣意アルヲ喜ブ小泉遮相モ令嬢ト共ニ後列ニ

アリ十時半帰宅雨降り来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

正午工業倶楽部
専務理事会

【本文】

朝九時半郷男爵来訪製鉄合同ノ件ニ関ス
山地主佐太郎氏ヨリ末延道成氏熱海ニテ脳貧血ノ
為メ倒レ延平テ齒根膜炎ヲ起シ塩田、稲田、遠藤（齒
科）ノ三医伯今畑付添ニテ全所ニ急行セリト電話アリ
出社之レガ通知ヲ羽野氏ニ依頼シ茅町男及各務
謙吉氏ニ傳達セシメテ正午工業倶楽部ニ赴ク
工業倶楽部ハ本年評議員理事専務理事ノ改
撰期ニ当ル団理事長、郷、大橋、中島、各専務理事会
合人撰スル処アリ終テ午餐ヲ共ニス
午餐後郷、団、余三人昇座製鉄合同ニ付郷氏
ヨリ団氏ノ意向ヲ糺ス郷退出後団氏ト協議スル処ア
リ三時半帰社四時半退出
夜分武田秀雄氏ヨリ槇氏令嬢写真返付ノ電話
アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴強風

〔予記〕

工業倶楽部経済
研究会午後四時
銀貨問題渡辺精吉郎
断

【本文】

昨夜半雨変シテ烈風トナリ天氣ハ晴レ渡リタルモ終
日強ク西北ノ風吹ケリ
十二時出社
長沢林太郎氏万葉聴講会組織変更ノ件ニテ来
訪、全氏紹介ノ万葉公園寄附金ハ千圓ニテ宜敷趣
ニ付其趣旨ヲ以テ春日ノ宮司ニ返事ス可ク堤人事課
長ニ話シ置ク
池田賢太郎氏甥神田某ヲ伴ヒ来訪、全時磯林撫
（美恵孫直則少将次男）来訪何レモ就職ノ件ナリ
磯林ノ履歴書其他ハ人事課長ニ渡シ置ク
倉成文太氏来訪光村工場隣天源寺附近百八十
戸今曉焼失ノ旨ヲ聞ク
四時退出共楽倶楽部ニ立寄り五時半帰宅
壽美ハ井上達一母堂ノ三七日ノ法要ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中央社会事業協会
馬島憊氏及山室軍平
氏歓迎懇談会
午後一時半
会費三十拾銭 断

【本文】

午前十一時出社会社辻壽美全道壽美ハ共楽俱
楽部ニ赴ク
昨夕中井勅作（製鉄長官）氏ヨリ提供セラレタル各工場
見積表其他ノ書類一封ハ先キニ目論見書ト共ニ
松田、河村ノ両製鉄取締役ヲ招キ自分ノ意向ヲ話シ
其取調ヘヲ命ス
午後四時退出帰途赤坂三会堂ニ立寄り相馬家（大
阪千万長者？ト称スル）書画蔵幅ノ競賣ノ模様ヲ見
ル大阪ニテ相馬家ト称スル長者ヲ聞カズイカサマ者ラシ
一山本氏風邪ノ為メ会见ヲ延期ス

雪中ノ梅

つもる雪拂ひもやらぬ軒乃梅

綻ぶ花に移り香のする

夕刻ヨリ寒威凜烈

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

延期

日本経済聯盟会

シエンベーター博士講演

会午後四時 断

【本文】

運転手小堀ノ*妻*妹婿ノ児病死ノ為小堀夫婦葬式手傳

ノ為妹ノ方ニ赴キタルニ付会社ヨリ板谷ヲ招キテ出社ス午前
十一時二十分也

第一銀行佐々木勇之助及石井徹ノ両氏頭取交代

ノ挨拶ノ為メ来訪

午後貳時十分団琢磨男製鉄合同ノ件ニ付打合せノ

為メ来訪協議

四時半退出帰宅

昨夜追加トシテ中井長官ヨリ送り来リタル書類ハ一読

ノ上松田製鉄常務ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 朝微震

〔予記〕

工業倶楽部總會
午後四時

帝都復興記念章

受領（一月廿八日付）

【本文】

十一時半出社

午前一時三菱倉庫總會配当八分原案可決

全一時半三菱鉱業重役会

全式時半前倉庫常務加藤義之助氏昨日逝去ニ

付壽美ト共ニ自宅ニ弔問ス葬儀ハ明日芝公園内

増上寺ニテ執行ノ筈

全四時工業倶楽部ニ赴キ倶楽部ノ總會ニ臨ミ評

議員並ニ理事ノ改撰ヲナス大多数ハ従来ノ俣ナリ

単ニ補欠ニ止マル終テ団氏ト製鉄合同ニ付協議ヲ

コラシ五時半退出帰宅久原清子及政輔来リ在リ

此日共樂落札八点ヲ受取ル（山中家）

浪ニ鶴料紙文庫（拾円）南湖米点山水大幅（拾円）紫檀

青貝入盆（式式圓）鍋島椿模様中皿拾（一八圓拾錢）

支那唐草模様中皿五（四円）古今里五隻艘皿拾枚（内

一枚少シハツレ（一三円八〇錢）糸目蒔絵松ノ菓子重（七円八〇錢）

箔画春日卓（二二圓）

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月31日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

雪空チラチラ降ル十時頃止ム

朝九時半藤田好三郎氏由紀子縁談ノ件ニ付来
訪

十一時半出社

午後弐時加藤義三郎氏告別式会葬ノ為増上寺ニ赴
キ全半帰社

郷男爵製鉄合同ノ件ニ付来訪昨夕団氏ト協議ノ
点ヲ話シ置ク

三谷鉱業会長ト朝鮮無烟炭会社ノ件ニ付打合ス結果
能見ヲ隠退セシムルコトトシ三井ノ小林ハ大橋氏ヨリ辞職
ヲ諫告スルコトトス

四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

井上蔵相案内
銀行倶楽部七時半
龍動パムリアー、ゴルドン
紹介代表者エウエン、ア
ルラン、ケメロン氏招待
断

【本文】

朝八時十五分東京驛発ノ熱海行急行ニテ壽美
ト共ニ箱根ニ向フ車中加藤恭平、早川種三、戸田某
ノ諸氏ニ会合ス小林茂ハ小田原驛ニテ待合セ居レリ
乗合自動車ニテ宮ノ下ニ至リ全処ヨリ電車ニ移乗シ
強羅着十一時四十分東京強羅間弐時二十五分ニ過キ
ズ
鈴木及牧太郎ノ出迎ヒヲ受ケ別邸ニ入り増築ノ場処
ヲ見分ス十二時前ヨリ雨降り来リ散策スルヲ得サリ
シテ遺憾トス其間茂ヲシテ両親ヲ帰省セシム
番人牧太郎ニ夫婦ノ給料拾五圓（寿美出ス）ノ外ニ立替
諸税金六拾五圓ト豫備金宛百圓（自分ヨリ）ヲ渡ス
四時十五分ノ電車ニテ下山五時五十五分ノ汽車ニテ七時五
分東京驛着車中富田幸次郎氏ト出合語り続ケ
下車ノ頃雨霽レ雲間ニ月見ユ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

吉田、堀田、斉藤駐外大
公使送別会東京クラブ
午後七時半 断

【本文】

午前十時五十分出社

午後一時半福沢桃介氏来訪労働組合法延期ノ必要

ニ付述ブル処アリ

午後貳時工業倶楽部ニ赴キ団氏ニ会合製鉄合同

案ニ対スル冀望ノ*ケ*条書ヲ示ス団氏*ヨリ*提示ノ分ハ寧ロ

否認的ナリシ以テ全氏改メテ考慮スルコトトナリ余ノ呈

出ノ分ヲ携へ帰り明日返答スルコトトナル

貳時半帰社四時半退出

団氏ニ提出シタル覚書ニ付テハ青木常務及松田、河村

両氏ノ合意ヲ今朝得置キタリ其要点ハ

一 関税ノ増徴ハ鐵鋼自給ノ国策樹立ノ為メナルコトヲ明ニスルコト

随テ資本家救済ノ誹ヲ招カザルコト当局ノ注意ヲ望ムコト

一 合同ハ産業合理化ノ手段タルコト、合同会社ノ評價ハ妥当

ナル可キコト、八幡製鉄所ヨリ内示ノ評價ハ一種ノ試案ト認ルコト

一 改良資金借入レニ付政府ノ保証、政府ノ表決権半数ヲ超ヘザルコト

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

国際観光委員会

第一部特別委員会

午後一時半鉄相官邸

久原光夫・藤田

由紀子採納取

交セアリ

【本文】

温度高く霞立込ム十一時出社

三井ノ有賀長文氏・団氏・風邪ニ付代テ製鉄合同ニ

就テ郷氏ニ交付ス可キ覚書ヲ持参ス大要自分

起稿ノ通りナリ一・二訂正ノ上両名署名余之レヲ預

カル

午後〇時十分三谷鋳業会長ヨリ朝鮮無烟ノ重役

会ニ於テ能見氏社長辞職ノ経過ヲ聞ク

午後一時日魯ループル問題ニ付三宅川商事会長

ヨリ模様ヲ聞ク

工業倶楽部膳主事来訪労働組合法ニ付各団

体江木鉄相訪問ニ決シタル顛末ヲ聴取ス

午後一時半観光委員会出席ノ為メ鉄相官邸ニ

臨ム開会ニ先チ郷男爵来訪覚書ヲ交付ス

委員会ハ三時四十分退散議會開会中延期ノコト

トナル

【欄外】

竹中工務店ノ小林来リ寿美ニ面会

【日記の日付…昭和6年2月4日（水）】

【予記 等】

【天気】

曇

【予記】

郷氏邸俵商相ト

会见午後五時

【本文】

昨日豫算総会ニ於テ幣原首相代理答弁ノ際御批准（海軍
々縮問題ニ付）ヲ経タルモノ云々ノ失言ヨリ議場大混乱ヲ来タシ
聚収ス可カラザルノ混乱ニ陥リタリ為メニ散会トナル
十一時出社

午後二時川上日露社長来訪リーブル問題ニ付露大使
トラヤノスキート懇談ノ模様ヲ報告アリ進捗ノ見込
ナシ大使ハ三十七錢迄ハ譲歩ヲホノメカシ川上ハ昨年平均値
段三十一錢五厘迄ナレバト云ヒシト物語レリ

午後三時工業倶楽部ニ赴キ昨日江木鉄相ト会见ノ段
取ニ付藤原、小畑、渡辺、膳ノ四氏ト打合せ其手順ヲ定メ
自分ノ代リニ三谷一二氏ヲ出シ（団氏病氣欠席ノ為）従前ノ
人数ノ外ニ九州北海道神戸ヲ加ヘ約二十名ト定メタリ
午後五時郷男邸ニ赴キ俵商相、中井長官野田技監ニ
対シ郷男ニ渡シタル覚書ノ趣意ヲ口述シタリ三井ヨリハ団氏
ノ代リニ有賀長文君出席ス商相ヨリ隔意ナキ意見ノ交換○

○アリ井上蔵相モ覚書ニ安神シ議会上呈ノ腹ヲ定メタリトノ事ナリ蔵相も来会ノ筈ナ
リシモ

今日来続キタル豫算総会ノ紛擾ニ勞シ九時頃欠席ヲ断リ来レリ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

日仏会館午餐会

断

五日会

【本文】

午前十一時出社

午後十時半福沢桃介氏来訪二時加藤鮮銀総裁三宅

川商事会長ト共ニ来訪クーブル問題ニ関シ最後ノ決答ヲ

ナス為メ催フサル可キ日露ノ重役会ニ対スル体度ノ取極ニ付

意見ヲ交換シ三十銭ヨリハ毫モ譲歩ノ余地ナキ旨主張スル

事ニ決シ両氏其会議ニ臨マシムル事トス

午後四時退出共楽俱樂部ニ立寄り全五時五日会ニ臨

ミ船田氏ト将棋ノ対局式面皆勝ツ十時半帰宅

十二時半三谷氏ヨリ電話ニテ江木鉄相ト会见ノ模様報

告アリ

議会尚騒擾ヲ續ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

【本文】

昨夜半ヨリ雪今晚積ム事二寸
午後三時川井電機常務ヨリ昨日重役会ト市況ニ付報
告アリ

全半三谷工業会長ヨリ江木鉄相会见ノ模様ト今朝
宇垣陸相訪問ノ模様並ニ午後川崎法制局長官ヲ議
会ニ訪ヒ騒乱ノ為メ会见スルヲ得サリシ顛末ヲ聞ク
全四時半退出光悦ニ於ケル会合ニ臨ミ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時四十分出社
松田製鉄常務ヨリハ八幡製鉄所提出ノ書類
ヲ返却ヲ受ク
高橋商事常務ヨリ日魯漁業ノ計算ヲ聴取ス
松岡均平參與引見
武田電機會長去ルニ日電気工業合同ニ関シ合理
局中島顧問ヨリ協議ノ顛末ヲ聞ク
午後式時永井外務次官（松太郎）来訪ルーブル協定
ニ付讓歩ノ余地ナキヤ否ヲ糺サル採算上最早厘
毛ノ懸引ナク讓歩ノ余地ナシ此上ハ政治的解決ノ外
ナカル可シト確答ス次官頗ル苦心ノ躰氣ノ毒ニ不堪
衆議院ハ尚擾乱ヲ続ケ昨日ハ血ヲ見ルニ至リタリ
本日モ到底豫算總會ハ開会ニ到ラザル可シトノ事ナリ
カクシテ政党ハ墓穴ヲ掘リツヽアリ
四時半退出床屋ニ立寄り帰宅寿美ハ午後江
戸橋倉庫ノ見物ニ赴キタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

八日会福井中島両氏
幹事、江木鉄相
招待 請

【本文】

午後四時宅ヲ出デ三好、加藤、板本ノ三氏ノ病氣ヲ
見舞フ三好重道氏ハ風邪ヨリ変シテ腎臓病トナリ
今尚加養中加藤武雄男氏ハ風邪全快今日鳥居
坂ニ赴キ不在リ坂本正治氏ハ面疔塩田博士ノ執刀ニテ
切開危険ヲ脱シテ通院シタルモ尚平臥中ナリ妻君
及子息ニ面会病情ヲ聴キ五時半常盤ニ赴ク福
井菊三郎氏独リ在リ追々参集スル者、大橋、串田、郷
内藤、中島、池田ノ諸氏上方及藤山両氏欠席六時*半*頃
江木鉄相見ユ貞山ノ講談アリ鉄相ハ議会ノ騒動
取纏協定ノ件ニテ八時半退席会員中ニテ意見ノ
交換ヲナシ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年2月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

山下啓次郎氏葬
儀青山斎場十一時
ヨリ十二時迄
伊藤代表母堂
全上 午後二時半時ヨリ
三時
楠瀬康雄上京来訪
全人帰神ニ便ニ托シ
島村芳雄ニ全情金
千圓ヲ贈呈ス

【本文】

朝十一時青山斎場ニ赴キ山下啓次郎氏ノ告別式ヲ済マ
セテ出社此日余ト前後シテ高帽フロックノ服装ニテ山
本権兵衛伯ノ会葬シタルニハ後輩ニ対シ薩人ノ友情
ノ厚キニ感服ス
工業倶楽部膳主事来訪
午後一時茅町男爵ヲ家庭事務処ニ訪ヒ製鉄合同
ニカゝル経過ヲ報告シ八幡製鉄処ノ目論見書ヲ預ケ置
ク全時男爵ヨリ彦弥太君入社ニ関スル意見アリ社長専
断取締ノ規定ヲ設クルノ打合セヲナシ記草スルコトトス
午後七時五十分半ヨリ商事会社ノ重役会ニ臨ム重要案件
ノ多キ為メ伊藤信愛母堂ノ葬式ニ会葬スル事ヲ得
ス青木君ニ代理ヲ托ス議事ハ三時半ニ終ル其内安治川
鉄工処ヲ戸畑鑄物ニ合併ノ件ハ鮎川義介主宰ノ場処ニ係
ルヲ以テ串田、青木ノ両氏ニ裁断ヲ依頼ス
四時半小松旅館ニ下野氏ヲ訪ヒ津田鐘紡社長病氣全所
ニテ加養中ノコトヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

大雪

〔予記〕

第一銀行佐々木石井其
他幹部案内

山口 五時半

【本文】

昨夜ヨリ雪降り今曉積ム事約四寸終日降り止マスタ
六時頃ニ至リテ止ム新紙ノ報スル処ニヨレハ日本本州全般ニ
亘リテノ大雪ニテ大阪一尺神戸五寸、大磯ニテモ積ム事六寸
以上強羅一尺五寸芦ノ湖式尺ヲ超ユト云フ吹雪ノ為メ明石海
峡ニテハ仏船ト（壱万式千余屯）ト瀬戸通菊水丸ノ衝突アリ
後者沈没乗組九十余名ノ内溺死廿七名、大磯ニテハ今朝
貨物列車全士ノ追突アリ
午前十一時半出社
午後五時山口ニ赴キ佐々木勇之助並石井徹第一銀行頭取
更迭ニ就テ新旧頭取送迎ノ宴ニ臨ム当方主人ナリ助勢
トシテ、串田、青木、三宅川、三谷、瀬下、高橋、乙部、赤星
三橋、山室ノ拾人來賓ハ佐々木石井両主賓ノ外枚田、大
澤、明石、渋沢ノ四氏、伯鶴ノ余興、主客打寛キテ閑談時
ヲ移シ九時半退散ス
帰途往來少ク寒威凜烈

【欄外】

【日記の日付…昭和6年2月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

修養団創立二十六年

記念式（千駄ヶ谷町六六八）

午後弐時ヨリ六時迄 断

【本文】

寒サ拂ヒノ為昨夜少シク飲過キ今朝十時過迄寐込

タリ本日ハ紀元節也

夕刻義介夫婦春子、弥一ト共ニ来訪

壽美ハ紀元節ノ佳節ニ付、女中、書生、亀山ノ家内娘達

ヲ集メテ加留太遊ビヲ催シ居レリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

工業倶楽部

カメロン氏招待

午後三時半 断

永井外務次官来訪

【本文】

午前十一時出社佐々木勇之助氏挨拶二見ユ

午後四時退出鹿島房次郎氏訪問全氏明後十三日帰

神ノ筈

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

大雪

〔予記〕

後藤伯傳記編纂

發起人会

市政会館四階

午後式時 断

宇垣陸相訪問

【本文】

朝来雪模様ナリ十一時出社

十二時三井ノ有賀、福井両氏紹介ノ為三井物産紐育支店長田島氏ノ為メ催サレタル工業倶楽部ニ於ケル午餐会ニ臨ミ田島氏ヨリ米国ノ近況ヲ聞ク

二時ヨリ全所ニ催サレタル京濱実業団ノ労働法案呈出ニ付テノ対抗策協議会ニ臨ミ自分座長トシテ協議ヲ進メ今曉閣議ニテ確立ス可キ模様ヲ聞キ中坐々長ヲ他ニ譲リ單獨宇垣陸相ヲ官邸ニ訪ヒ十二条削除争

議取締法制定ノ必要并ニ組合法制定ノ場合現在ノ組合ヲ認ムルノ不可ヲ高唱シテ其了解ヲ得帰リテ工業倶楽部ノ主事及渡辺会議所書記長ニ其顛末ヲ稟告

ス一方俵商相ヲ訪ヒタル藤原井上ノ一行モ帰リテ其模様ヲ報告ス

陸相官邸訪問前ヨリ降雪飛翻倶楽部ヲ辞スル頃
白皚々

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雪晴

〔予記〕

将棋会

幹事林権助

午後四時 請

【本文】

今朝雪積△事一尺近来未曾有ノ大雪昨夜十一時ヨリ

交通杜絶銀座街上スキーヤーノ跳梁ニ任ス

十一時半出社

午後一時松村亀太郎氏来訪

三宅川商事会長日露交渉ノ件ニ付引見

午後四時新喜楽ニ赴キ将棋会ニ臨ミ生田氏ト手合セ一番

五時半光悦ニ於ケル打合セ会ニ臨席十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後貳時茅町邸ニ赴キ男爵ニ面会理事会並ニ管事会案ヲ呈出シ彦弥太君入社ニ関シ協議スル処アリ
五時帰宅

全八時半富田幸次郎氏ヲ渋谷代官山ノ私邸ニ訪問シ労働組合法提出ニ関シ争議取締法ノ建議案提出ニ付
全氏ノ意見ヲ徴ス十時辞去
島村秀雄ヨリ千圓拾受領ニ付感泣的ノ挨拶状来
ル

製鉄参事蒔田一枝外遊中ノ処本日帰朝留守中挨拶
ニ来ル

小林茂神戸ヨリ帰京庭石三百石積一隻分買入（持込共貳百五拾圓）ニ付報告ヲ聞ク全人ヲ伴ヒ壽美ハ亀山
宗月先妻追悼ノ茶会ニ臨ム

【欄外】

【日記の日付…昭和6年2月16日（月）】

【予記 等】

【天気】

雨

【予記】

東京博物館復興翼
賛会催

徳川公爵帰朝歓迎

会 細井*川*副会長催

錦水午後六時 請

赤星案内

きん楽

【本文】

午前十一時銀行重役会ニ出席全所ニテ午餐ヲ共ニ
シ十二時半工業倶楽部ニ於ケル実業団ノ会合ニ列ス
運動費用ノ分擔ニ付有賀長文氏ト打合ス処アリ郷男
爵ヨリ製鉄合同案ノ今議會提出望渺キ旨ヲ聞ク
午後二時帰社全半開会ノ信拓会社重役会ニ列ス
斯波造船常務ヲ招キ研究所並ニ季項ノ合理化ニ
付藤伊魁氏注意ノ点ヲ傳達ス
午後五時退出共楽倶楽部ニ立寄り六時錦水ニ於
ケル復興翼賛会ノ徳川会長歓迎ノ宴ニ臨ム後レ来リ
タル安達内相ヨリ松室致顧問宮 顧問委員会後内相ト
対談中脳溢血ニテ急逝セル旨ヲ報ス徳川会長ハ能役者
松本其外二名ノ豫期セザル余興ニ興シ土段謡ニ番ヲウタ
ワレ細川侯爵モ亦一段ヲ共ニセラレタリ侯爵ハ美声ナリ
徳川公爵席ヲ立チ来リテ杯ヲ乞ハル將軍ニ杯ヲ遣ハス
コト封建時代ナレバ天子ノ外アラザリシナル可シ呵々
九時中座きん楽ニ赴ク赤星陸治氏ハ石井柏亭、平福百穂、
高濱虚子ノ文士画家ヲ招キ
タル
風変リノ会合美術話ニ花ヲ咲カセ十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

京濱阪名実業団
体合会 午前十時
商工会議所

【本文】

正午出社
午後一時製鉄会社重役会ニ臨席
全式時半坂本一氏故川渕正幹氏孫正美ノ履歴
書持参就職依頼人事課長ニ渡ス
茅町男ヨリ三井合名職制取調ノ件ニ付一時見合セノ
電話アリ
製紙会社会長田原豊氏来訪本期損失金処分ニ付
相談アリ期末ノ模様ニテ決定ス可ク注意ス此際桐
島像一氏次男就職ノ件ヲ依頼ス採用ノ意志ヲ以テ
全人引見致シ呉レル筈ナリ
四時半退出
商工会議所ノ寄合ニハ奥村政雄氏出席

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雪雨

〔予記〕

京濱実業団体
ト日本商工会議所常
議員打合せ会
東京会館正午

【本文】

朝来雪チラ、ト降り来リ午後雨ニ変シ夕刻
晴レ模様ナリ
十一時壽美ヲ入交齒科ニ送り正午東京会
館ニ於ケル全国実業団体ト日本商工会議所
常議員トノ協調懇親ノ午餐会ニ臨ム会ス
ルモノ約百二十名テザートコースニ入り稲畑副会頭
ノ挨拶ニ次テ豫ハ実業団体ヲ代表シテ全シク
挨拶ヲ述べ組合法修正案提出阻止ニ付来会
員ヲ激励ス引続キ大川平三郎、青木璋太郎金
光庸夫、井上敬次郎、谷口守雄ノ諸氏立チテ運動
ノ方法ヲ延ブ宴終リテ後列席ニテ向後ノ方針ニ
三ヲ議決シ退散
式時半出社、船田鋳業常務引見四時五十分退出
此日共楽落札時代螺鈿春日卓（七拾五円）ヲ受
取ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

万葉聴講会

【本文】

午前十一時出社
対議会策協議ノ必要上今夕華族会館ニ於ケル万葉
聴講会ノ出席ヲ断ル
午後四時半退出
此日土佐公論ノ ヲ引見シ本人ノ懇願ニヨリ
金百圓ヲ贈與ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

久邇宮殿下賜餐

午後六時 請

【本文】

久振リノ好天氣ナリ昨夜来半風邪ノ心地ナリ大事ヲト
リ午前中休ミ午後一時出社
午後四時退出帰宅五時半服装ヲ改メ赤十字社ノ隣リ
ナル久邇宮御殿ニ参候ス朝融王殿下今回第七回化學
鈹業博覧会総裁ニ就カセラレタルニ付主トシテ在野干関
ノ向ヲ晚餐ニ召サレタルナリ晚餐ノ際ハ余ハ 殿下ノ
右松田拓相ニ隣リテ席ヲ賜リタリ食後 中松、安川
大川、牧田、大阪ノ ノ諸氏ヨリ化學工業ニ関スル話ヲ
聞召サレ十時御退席一全御殿ヲ下リタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雪曇

〔予記〕

桐島氏ニ電話ニテ龍太郎就職製紙ノ田原ニ依頼ノ件ヲ話ス

【本文】

朝来雪ホツ、セシモ午後ヨリハ單ニ曇リトナリタリ
十二時出社

午後朝日ノ野田豊時事ノ八代 彦弥太君入社ノ

件問合セノ為メ来訪

松村亀太郎氏来訪

蒔田一枝氏引見

午後四時退出壽美ト共ニ帝劇ニシラノ劇ヲ觀

ル左団次ノシラノベンエウロー窓ヲ抑ユルノ仕草尤モ宜シ

松蔦ノロサ 壽美蔵ノクリスチアンモ良シ先幕

お園六三郎、老幕、跡ニ引窓與平二幕、終リハ所

作事ナリ十時半ハネ

ルンペンノ喜ふ雪も農家にはまたかとはかり

いやな兒する

豊年ハ又米ノ下落ヲ誘致スル為メナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年2月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔発信〕

稲川養太郎、杉谷安一
氏宛

【本文】

朝九時起床其頃ヨリ雪チラ、ト降り出タセリ
本年ニ入りテ降雪已ニ八回少々飽々セリ
全十時前久原房之助夫婦曠子全道引続キ
堤正義氏夫婦子息正安全道来訪正安曠子
結婚媒酌承引ノ挨拶ノ為メナリ
雪ノ為メ終日引籠静養夕刻雪積ムコト二三
寸

又豊年と百姓*憤慨し*うむざりし

稲川ニハ子息直康就職杵谷氏ニハ家屋抵当借
金社長ニ依頼ノ件何レモ断リタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

各務氏敬老会入会

披露 山口

午後五時 請

【本文】

午前十一時出社正午工業倶楽部ニ於ケル労働
法案対策協議会ニ列席来廿七日午後一時半ヨ
リ商工会議所ニ於テ全国実業大会開催ノコトニ
定ム一時半帰社

今村正美氏友人ノ子息 就職依頼ノ為メ
来訪

午後三時壽美ト共ニ高輪ノ邸ニ到リ仙台夫人ノ
三回忌ノ法要ニ付焼香ス

四時帰宅五時五十分山口ニ於ケル敬老会ニ臨ム主人
各務謙吉氏風邪ノ豫后夜風ヲイトヒ欠席高砂ノ

飾台ヲ持参三宅川氏ニ代理ヲ依頼ス今夕欠席

武田、三谷、三好、能美、山田ノ五氏出席七名例ノ席絵

アリ余ハ大古石ニ靈芝ヲ絵ク伯鶴ノ講談清滝宇佐子
ノ踊ノ余興アリ十時帰宅北風寒シ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年2月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

将棋会午後四時

幹事林權助

東洋協会

午後五時飯坂ビル七階

断

自動車協会ノ唐原少

将引見（與次）

和田義睦氏ニ返事

【本文】

今朝ノ日々新聞ニ陸軍中将中島正武氏昨朝五時

肺炎ノ為メ死亡ノ記事ヲ見テ驚ク氏ハ露西亜通ヲ

以テ知ラレ嘗テ第一師団長、及近衛師団長ニ歴任ス退

職ノ後賀陽宮々務監督タリシコトアリ余ノ親交ノ一

人ナリ

十一時半出社

午後一時造船重役会全式時航空機重役会ニ列

ス

四時半代々木西ヶ原九五二ノ私邸ニ中島中将ヲ弔ス門

前ニテ奈良大将ニ会合相伴フテ訪問遺骸ニ告別シ

五時半帰宅

帰レハ竹中工務店ノ小林氏在リ壽美ト共ニ和室（長

田新宅ノ）ノ間取ヲ決定ス

夜分壽美鮎川ニ赴ク

志村源太郎氏記念事業資金募集發起人承諾

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月25日（水）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社

午後貳時茅町男ヨリノ電話ニテ家庭事務処ニ

赴キ男爵カ池田成彬氏ヨリ傳承シタル三井幹部

ノ組織ヲ聞キ更ニ最高ノ機関ニ付考慮スル事ト

ス

此日壽美ハ内田山井上邸ニ赴ク

午後四時半退出築地ノ会合ニ臨ミ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月26日（木）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時壽美ト全車共樂俱樂部ニ赴キ若干ノ
入札ヲナシ十二時出社

午後孕石元照氏來訪

全松村龜太郎氏光村工場二月分損益表持

参

朝日新聞ノ野田豊氏來訪

午後四時半退出帰宅途次調髪

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

大久保利通公五十年記念
会事業撰定委員会

午後四時

貴族院議長官舎 断

郵船重役会

午後貳時

全国実業退会

商工会議所

午後一時半

【本文】

午前老老時出社理事会ニ出席

午後一時鉱業会社重役会ニ列

午後貳時郵船会社ニ赴キ重役会ニ列ス会後各務氏ト

日露漁業会社専務候補ニ付、桐島竜太郎東京海

上保険採用ノ件、横浜造船処併合ノ件ニ付協議スル処

アリ

中島正武氏葬儀ニ付香典貳拾園ヲ贈ル

四時退出帰宅

全国実業大会ニハ奥村正睦氏ヲ代理トシテ派出ス

夜分吉祥寺別邸ノ小林来ル

孕石氏ヨリ約束ノ蒸煙器ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年2月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

清興会工業倶楽部

午後六時 断

【本文】

夜来ノ雨暁ニ至リテ止ム十一時出社

午後一時十分山内豊政子来訪女婿高山ノ親戚農科

大學卒業生採用ノ依頼ナリ坂本正治氏ニ相談ス可シ

ト断リ置ク

午後貳時青山斎場ニ於ケル中島正武中将ノ告別式ニ臨

ム白河大将以下陸軍ノ将官大勢参列ス全所ニテ奈

良大将及茅町男ニ会合ス全所ヨリ直ニ上野ニ赴

キ二世五姓田芳柳画伯隠退ノ個展ヲ観明治

卅貳年旧作賜天覧楠公座像ニ油絵ノ大額ヲ

購フ代金五百圓也此油絵ハ場内第一ノ傑作旧派ノ

筆ト雖モ顔付如何ニモ楠公ヲシキ処アリ五百年前

ノ楠公ヲ眼前ニ彷彿タラシム余ガ大金ヲ擲ツ所以ナリ

此日共楽倶楽部落札雑具七点ノ内六点ヲ受取ル象

牙細工海老ハ修理ノ為メ預ケ置ク合計代金七拾五圓余

【欄外】

【日記の日付…昭和6年3月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

晴タレトモ風強シ
午後弐時茅町邸ヲ訪フ男爵末廣農場ニ赴キ不
在宮原氏ニ統括部内規草案ヲ托シ上野東京府
美術館ニ赴キ日本美術院及下村觀山遺作展
覽会ヲ觀ル觀山氏ノ技巧ハ五浦時代ヲ尤モ勝
レタルガ如ク覺エ力作ハ晩年ニハ殆ント見ル可カラス
筆力モ亦下リ坂ニ向ヒタル如シ夕刻築地ノ会合ニ臨
席九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年3月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今日モ亦風強シ十一時出社
午後長崎造船処ノ 河合ノ新旧所長ヲ引見
ス河合氏ハ東京詣トシテ引揚ケ来リタルナリ
近畿協会々長藤村義朗氏 氏ヲ紹介シ来
ル依而面会ス外客招致ノ意味ニテ協会ハ設ケラレタ
ルモノ入会ノ勧誘アリタルモ單ニ考慮ヲ約スル已
午後五時華族会館ニ赴ク会スル者平沼男、菊地男、
一条公、蜂須賀侯、井上通泰、鶴見左右雄、中松盛雄
池田成彬、原嘉道、樺山資英、秋山芝輔、堀内佐
藤、柳原伯、長沢林太郎及余ノ拾五名ナリ会ヲ弍木
会ト名ツケ毎月第一木曜日ニ会合時事ヲ談スル事トス
十時半帰宅
此日壽美ハ小石川ニ豊弥氏未亡人ヲ訪ヒ并セテ茅町ニ夫
人ヲ訪問雛飾リヲ觀ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時半出社

倉成文太氏光村利雄来訪引見

午後四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年3月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

服部金太郎氏返禮

将棋会 午後四時

新喜樂 請

【本文】

春雨来リ气温嵩マル

十二時出社

午後弐時電機会社重役会ニ臨ム

信ノ夫丸田喜一郎来訪森永製菓会社退職ノ挨拶

捺奈良ニ帰住ノ筈ナリ

午後五時服部金太郎氏返禮将棋会ニ臨ミ午

後十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会

京浜実業団体聯合

委員会常務委員会

正午 断

【本文】

十一時半出社

午後一時三菱銀行総会原案可決配当老割

午後貳時商事会社臨時重役会ニ臨席

午後五時半船田氏全道池田ニ於ケル五日会ニ臨ミ

十一時帰宅船田氏ト対棋ニ勝ニ敗

帰宅スレハ鮎川義介待受居レリ宇治川鉄工所戸畑

管理ノ件ニ付加藤恭平トノ折衝ノ模様報告アリ雑

談午前二時ヲ過テ辞ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社壽美調髪ノ為会社迄全乗
午後尅時濱口総理ヲ私邸ニ訪問シ中島秘書官
ヨリ具ニ病状ヲ聴ク十日出院ノ決心悲壮ナリ可成
出院ノ期ヲ遅レシム可ク貴院ノ豫算本会議ヲ延期
スルノ了解運動ヲ来リ合セタル伊沢多喜男氏ト打合ヌ
可ク注意ヲ與ヘ疲労平臥中ノ総理ニ面会ヲ遠慮シテ
帰社途中家庭事務処ニ入り茅町男卜過日呈
出ノ腹案ニ付協議ス
五時帰宅竹中工務店ノ小林来リ居レリ
夜分第三回化學博覧会協賛会々長手塚虎
太郎宛理事委囑断リノ書面ヲ発ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

京浜実業団体協議
会 正午
工業倶楽部

【本文】

午時工業倶楽部内実業団体協議会ニ臨ミ貴族院
ニ於ケル対策ヲ協議シ午餐ヲ共ニシ式時出社
式時半鮎川義介来訪日立芝浦三菱電機販賣協
定ノ件ニ付話アリ川井、大内両氏ヲ招キ其意見ヲ糺シ久
原鉱業ニ赴キ義介ニ面会其行違ヲ報告ス
帰途伊藤博邦氏ニ赴キ全氏ニ面会次男清水男爵
ノ変死ニ対シ弔意ヲ表ス男爵ハ増田信世ニ擔カレ
遂ニ高利貸ノ手ニカ、リ三万有余ノ負債ノ為死ヲ決シ
タリモナリ四時半帰宅
夜分長崎ノ愛八来ル家内ヨリ金沙ノコート地一反ヲ贈
ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月8日（日）】

【予記 等】

【天気】

曇

【予記】

八日会宇垣出席

幹事大橋串田

請

宇垣病氣ノ為

山本達雄氏

国士館卒業式

午前十時 断

【本文】

午後築地常盤ニ於ケル八日会ニ臨ム藤山氏ノ外皆
来会ス宇垣氏病氣ノ為山本達雄男ヲ招待シタリ時局
ヲ談シ十時退散

【欄外】

【日記の日付…昭和6年3月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

久原堤結婚披露

午後三時

修養団全国聯合会

長招待会

中央亭本店正午

断

【本文】

十一時出社

午後貳時東京会館ニ赴ク久原泰子ト堤正安トノ間ニ取
結ハレタル神前結婚ノ式ハ午後三時挙行セラル余夫婦媒
酌トシテ祝詞ヲ朗読ス式終リテ写真ヲトル

午後五時半過キヨリ来賓来リ始ム集ルモノ約五百伯鶴

講談ノ余興アリ七時宴席ニ移ル宴終ル頃媒酌人ト

シテ立チテ新郎新婦ヲ紹介シ長口舌ヲ振テ主人久原

ヲコキオロス満場拍手大喝采来賓尽ク破天荒ノ仲

介振ト云フ鎌田謙吉翁来賓総代トシテ祝詞ヲ述べ

矢野恒太郎氏ノ役回り乾杯迄取上ケ勤メタルモ時ニトリテノ
座興ナリキ十時過目出度御開トナル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郷氏案内自宅

午後五時半 請

【本文】

朝堤正義氏挨拶ニ来ル

十一時 出社

四時半 退出 帰宅 和服ニ改メ 午後六時 郷氏邸ニ赴ク 本夕

ハ製鉄合同ニ関係シタル者ニ慰勞トシテ 催サレタルモノニテ

主賓 俵商相 中井製鉄 処長官、田島次官、団中

島牧田 鉱山局長及余ナリ 丁寧ナル 馳走ニテ 桂文

治ノ 嘶吉原 藝者ノ キヤリ音頭アリ 十時 退出

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

久原堤両家歌舞伎座
案内

英国経済使節送別

晚餐会 午後六時

鉱業倶楽部 断

【本文】

午前十一時出社

午後茅町男ヨリ電話アリ依テ家庭事務処ヲ訪フ彦
弥太君ノ件ニ関シ社長ニ話ス順序ニ付打合せナリ

午後四時久原堤両家ヲ歌舞伎座ニ招キ置キタルニ付之
レニ赴ク壽美直田ヲ伴レ在来会スルモノ久原新旧夫婦

二組堤夫人正幸及全人妹鮎川みよ子ノ十人ナリ外題ハ
日蓮三幕、勸進帳、引窓、及釣女ニテ勸進帳ハ

幸四郎弁慶、左団次富樫、宗十郎義経尤モ見答
ヘアリ釣女ハ大名壽美藏姫君松蔦、太郎冠者宗十

郎醜女三津五郎結婚後ノ招キトシテフサワシカリキ十
一時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月12日（木）】

【予記等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

将棋会

幹事自分

【本文】

午前十一時出社

午後留守許ニ久原夫婦新郎新婦全道挨拶ニ来
ル

午後四時新喜楽ニ於ケル将棋会ニ臨ム出席者林男、大

橋、服部、矢野、小田切、藤原、生田、三宅川及余ノ九名ナリ
而シテ余ハ幹事ナリ小田切ニ二番勝矢野ニ勝負勝近

来ノ出来ナリ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

朝十時半鳥居坂
邸

【本文】

今朝鳥居坂邸ヨリ電話アリ依テ十時半全邸ヲ訪
問ス男爵ノ望ミニヨリ芳年筆月百姿拾式幅ヲ
持参ス序ヲ以テ彦弥太君ノ件ニ付茅町男ノ意ヲ傳フ
社長ト茅町ト面談可能ナリト云フ尚職制ニ付テハ西三
月後出社ノ上自ラ取極メタシト云フ十二時出社
*十四日ノ誤*出社後家庭事務処ニ糺スニ茅町男已ニ退出後ナリ
外務省文化部長 氏三谷一二氏ノ紹介ニテ面
談南京ニ日本ニ留學シタルモノ、倶楽部設立ニ付滿鉄
三井及三菱ニ各老万円出資依頼ノ件ナリ詮議ス可シト
答へ置ク
四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午後貳時東京海上
重役会

茅町

¥5,000⁻

【本文】

午前十一時半出社

午後貳時東京海上保険ノ重役会ニ列席

全参時半茅町邸ヲ訪主人末廣農場ニ赴キ不在依

テ直ニ池ノ端ノ会合ニ臨ミ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

天気晴朗

午後弐時ヨリ壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ七時帰邸
夜分処得書ヲ清書ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年3月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時半出社

今村正美氏就職依頼ノ京大生川村病氣ノ為卒業試

験ヲ受クルコト見合セタルニ付依頼取消ノ挨拶ニ来ル

午後一時半武藤山治氏*来訪*學士会員京大名譽教授足立

医博動脈素抗ノ研究発表ノ為メサキニ學士院賞

ヲ受領シ引続キ靜脈素抗研究発表ニ付印刷費

三万圓援助ノ依頼アリ常務理事ト協議壹万五千圓

ヲ三ヶ年ニ分配寄附ノコトトス

神吉常次氏子息常雄ヲ伴ヒ（高工電気）就職依頼

ノ為来訪人材ノ際採用難義ナル旨ヲ告ケ其履歴書

ヲ電機会社常務大内愛七氏ニ渡シ置ク

午後四時退出帰宅

三谷稅務署宛三月十五日付処得届ヲ呈出ス

債権者西川茂満申出典夫地処競売決定并ニ差押

支払命令ノ件ニ付仏国典夫宛問合セ状ヲ発ス全時ニ大

利徳馬宛書面ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

十二時過出社
午後一時製鉄重役会ニ臨ム
山内豊政男楠田男爵就職ノ件ニ付来訪堤人事
課長ニ取調ヲ命ス
四時退出雨振り来ル
午後六時藤田悠紀子ヲ招キ壽美ト三人水入ラスニ
テ晚餐ヲ智ニス悠紀子ハ本月廿九日久原光夫ト結
婚ノ筈十時藤田母堂迎ニ来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社
午後四時茅町邸ニ赴キ三時半末廣農場ヨリ帰宅セ
ラレタル男爵ニ面会シ社長ヨリ返事ヲ傳フ五時辞去ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月19日（木）】

【予記等】

〔天気〕

曇少雨

【本文】

午前十一時出社

午後三時半退出光悦ニ立寄り本日ノ会合ヲ延期シ四時半

新橋驛ヨリ電車ニテ横濱ニ赴キ本夕浅間丸ニテ帰朝セ

ラレタル彦弥太君ヲCノ突堤ニ迎へ七時半東京驛着帰

宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

延期

【本文】

午前十一時出社

午後一時長国寺ニ於ケル井上馨侯十七回忌全夫人十三

回忌勝之助侯三回忌ノ墓前祭ニ臨ミ終リテ内田山邸ニ

於ケル法要ニ列席三時半出社四時半光悦ニ於ケル

会合ニ臨ミ十時過帰宅

万葉聴講会ハ井上通泰博士ノ病氣ノ為延期セラレタリ

松村亀太郎氏来訪

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

春季皇霊祭ナリ

正彦午前八時神戸ヨリ出京

午前十時 来訪

午後壽美正彦全道神宮外苑慶早東大明治大

チームノラグビー見物ニ赴キ五時過帰宅此間午睡

帰宅後昇座正彦結婚ニ付テノ意向ヲ糺ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大阪電気及参宮急
行合同開通式（櫻
井山田間）山田ニテ
案内 断

【本文】

午後貳時多摩砧村岩寄墓所ニ参詣社長ハ夫婦林
伯佐藤医博モ見ヘラレタルモ散歩不在面会セス迂回シテ染
井ノ先茅墓所に展シ帰途桐島氏宅ニ立寄り帰宅
正彦ハ本日○時半下ノ閑特急ニテ帰神
此朝各務幸一郎氏来訪三月廿五日嗣子良幸氏
結婚披露ノ宴ニ主賓ヲ囑セララル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

遭難後始メテ濱口
総理卜面会

【本文】

春暖遽カニ至ル此朝社長ヨリ手翰ヲ接手ス茅町
トノ会合ヲ傳ヘ意志轉換ノ一助トシテ貴族院議員タ
ランコトヲ望ムトノコトナリ
十一時半出社ノ途次家庭事務処ニ立寄り茅町男ヨリ
社長卜談話ノ大要ヲ聴ク
第四回処得税ヲ納入ス」君塚勝彦来訪
名取和作氏時事新報入社ノ挨拶ニ来ル
朝日新聞 氏引見
社長ニ対シ議會終了後濱口総理卜面会ス可キ旨返事致
シ置キタルモ念ノ為メ四時退出後総理ノ私邸ヲ訪問シタルニ
幸面会スルコトヲ得タリ雄幸子ニハ遭難後始メテノ面会ナリ
憔悴ノ状痛々シ久振ノ対面如何ニモナツカシゲナリ往訪ノ
趣意ヲ傳ヘ全氏快ク引受ケタリ約十分ニテ辞去鳥居坂邸
ニ赴キ其旨ヲ告ク茅町トノ対談後社長病勢停頓ノ体残念也
帰途末延仙石両氏ノ病氣ヲ各私邸ニ訪フ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社

午後四時半退出築地光悦ニ於ケル会合ニ臨席（囲

碁）十時半帰宅

此日壽美ハ御茶ノ水高女ノ卒業式ニ臨ミ藤田悠紀子

ガ惣代（＊研究科＊卒業）トシテ母校ニ対スル賛辞ノ朗読振リ

ヲ視歎称惜カズ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

各務良幸、松田阿以
子結婚披露帝国
ホテル午後六時
一人請

【本文】

午前十一時出社
吉植庄一郎氏紹介ノ子爵北小路資英氏終来ラス
午後五時帰宅改装六時帝国ホテルニ於ケル各務
幸一郎養嗣良幸ト松田道一（大使）三女阿以子
トノ結婚披露ノ宴ニ臨ム串田萬蔵氏夫婦媒
酌タリ
余ハ仙石氏ニ代リテ主賓ヲ囑セラル媒酌ノ新夫婦ノ
紹介ニ次テ来賓ヲ代表シテ祝詞ヲ述べ大喝采
ヲ博ス趣意ハ補遺ノ部ニ記載ス干杯ハ林権助
男ニ譲ル此夕来会者ハ約五百名ニ近シ盛会ナリ
十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

国際商業会議

代表各務、原、星

野、三氏送別午餐

鉱業倶楽部 請

西下

【本文】

朝十一時出社

全十二時四十分鉱業倶楽部ニ於ケル各務、原、星野

三氏ノ送別午餐ニ臨ム三氏ハ日本経済聯盟ヲ代

表シテワシントンニ開カル可キ国際商業会議ニ臨席

スル者ナリ

午後弐時帰社茅町ヨリ電話アリ家庭事務処

ニ赴キ男爵ニ面会ス茅町ノ話ニヨレバ彦弥太君入社

ニ関スル取極メハ弐三ヶ月間延期致シ呉レ度トノ社

長冀望ナル旨今朝社長夫人来訪話アリタリトノコト

ニテ彦弥太君近ク入社ノ望ミハ絶ヘタリ

五時帰宅九時旅装ヲ調ヘ全廿五分発ノ汽車ニテ

西下ス車中一等客寥々タリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

郵船重役会午後

二時 断

長田

【本文】

風強シ午前九時三十六分三宮驛着西常盤ニ入ル

午後弐時長田ニ赴キ新築ノ模様ヲ視ル山躰躅吹キ初

メタリ邸内ノ掃除行届キ居レリ

立原芳彦来山就職ニ関スル自個ノ意見ヲ傳へ島

津源蔵氏ニ能ク相談ス可シト申置ク

七時帰宿

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇晴

〔予記〕

東京慈恵会理

事会 午後三時

断

松崎寛爾長谷川

博子結婚披露

芝三緑亭午後五時半

壽美一人請

桐島龍太郎大瀬

章子結婚披露

東京会館午後五時半

断

【本文】

午後三時再度長田ニ赴キ正彦ノ帰山ヲ待チ幸作ヲ

伴レ正彦ノ手配リシタル西魚善ニ赴キ島村秀雄楠瀬

康雄、芳彦及長井夫婦ヲ馳走ス長井ハ正彦ノ

親友ト思ヒノ外桑名喜久治氏ノ婿ニテ此席ニ細君

豊子全道トハ少シク驚カサレタリ

九時半帰宿

壽美ヨリ来翰同封ノ本年度鉄道乗車券ヲ受取ル

【欄外】

長男兵庫西魚善ニテ康雄、秀雄長井夫婦幸作ヲ馳走

【日記の日付：昭和6年3月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

久原光夫藤田悠紀子
結婚披露東京会
館午後六時

寿美一人請

入江相政岩崎君子

結婚披露

華族会館午後五時

断

【本文】

風寒シ終日外出ヲ見合ス正午島村秀雄来挨拶ノ
為メナリ午餐ヲ共ニテ話合フ

夜十時五十分ノ富士ニテ西下

本日東京ニテ久原光夫ト悠紀子ノ結婚披露アリ悠紀

子ハ正彦ノ婦トナサントシ双方其意志ニテ交際シ悠紀

子ヲ我家ニ（別邸）宿泊セシメタル事モ数日計ラサル故障

ノ為其意ヲ達スル事ヲ不得返テ甥ノ光夫ノ婦トナレリ

感慨無量光夫夫婦ニ祝電ヲ発ス媒酌ハ加納治

五郎*氏*夫婦ナリ

故岩崎豊弥氏ノ長女君子ハ本月入江子爵ノ令嗣ニ

嫁シ華族会館ニテ披露青木信光氏夫婦媒酌ト

聞ク寿美ハ單ニ其席ニ到リテ祝詞ヲ述べテ東京

会館ニ向ヘリト聞ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年3月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午前八時四十五分下ノ関着伊東彦島造船所長若
杉若松支店長増田門司支店長、上岡倉庫支店長
等ノ出向ヲ受ケ大吉ニ入ル雨降り来ル午餐ヲ共ニ各
場処長ノ報告ヲ聞ケ
夕刻高島炭坑長横尾帯刀氏来訪各場処長ト
共ニ晚餐ヲ共ニ十時半伊東氏ヲ最後トシテ退
出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年3月31日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

午前十一時若松築港
会社重役会

【本文】

若杉若松支所長ハ昨日沖仲仕トノ爭議中来若見
合セラレタシト申出ラレタルモ別顧慮スルニモ及バザル可
ク格レ折ノ注意ニ付島村鉸業事務全伴スルコトトシ今
朝十時門司発ノ汽車ニテ島村全伴若松ニ赴キ直
ニ築港会社ノ重役会ニ臨ム
式時半重役会終ル支店ニ立寄ラス直ニ電車ニテ門司
ニ引返ス新聞社ノ余ヲ待受ケ居ル外ニ警察ヨリ特
ニ注意アリタレバナリ
四時帰関各場処長及島村ト晚餐ヲ共ニシ八時三
十五分ノ富士号ニテ東上ス室内只一人快ク熟睡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴 風強シ

〔予記〕

俵商相案内

新喜楽午後六時

断

【本文】

朝八時半神戸着西常盤ニ入ル車中神戸支店長（商事）大久保繁雄子供連レニテ全乗ス神戸驛ニテハ櫻沢恩四郎氏上海ヨリ轉勤東上ス為乗車スルニ会フ午後弐時長田ニ赴ク萩原善六氏来リ会ス典夫地処境界ノ件ニ付松本市蔵卜ノ折衝ヲ依頼シ伴フテ帰宿田中倉庫支店長ノ待合セ居ルト共ニ晚餐ヲ同クス

此夕山本好文ノ叔父直 ノ妻長田ニ訪ネ来リ面会好文ニ付注意スル処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴風強シ

〔予記〕

一木会

服部正次（金太郎二男）

鹽原智子結婚披露

東京会館午後五時半

断

【本文】

午前十時半国司浩助来訪蟹工船漁獲品販賣統

一挨拶ノ為ナリ

午後一時島村秀雄及楠瀬康雄来訪式時辞去

替辞長田ニ赴ク四時全処ニテ山本直 氏ニ対面ス

六時正彦ノ帰宅ヲ待受ケ明日和歌山遊覧ノ時

刻ヲ打合セ帰宿留守中栗田、大久保、西脇三氏来

訪

夜半按摩ノ療治ヲ受ク

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

紀三井寺

聞き馴れて今日か

初め乃紀三井寺

櫻ニ霞む伽藍

堂塔

【本文】

今日ハ神武祭日一天雲無ク温和絶好ノ遊覧日ナリ

八時四十五分神戸驛発島村秀雄、正彦、幸作帯同大阪

ニ向ヒ九時十五*七*分梅田着自動車ニテ難波驛ニ赴キ十時発

ノ南海電車急行ニテ和歌山市ニ赴キ十一時着桑名喜

久雄、長井兄弟ノ出迎ヘヲ受ケ同人達ノ案内ニテ先ツ伏

席山竹垣城ノ天守ニ登リ遠望ヲホシイマ、ニシ夫ヨリ新

和歌浦ニ赴キ望海楼ニテ午餐全処ニテ桑名梢及

信子母子ニ面会弍時全処ヲ出テ旧和歌浦ヲ見物シ

紀三井寺ニ参詣ス櫻花々盛りニテ群集勸樂ス三時

半全所ヲ下リ四時東和歌山驛ニ赴キ桑名ノ連中ト分

レ四時半阪和急行ニテ阿部野下車直ニ梅田ニ赴キ六時

十五分ノ急行ニテ全四十七分神戸驛着秀雄正彦幸

作二分レテ帰宿ス晚餐又按摩ヲ呼ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月4日（土）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

柳谷良子ト土井義一

結婚披露

山陽ホテル午後五

時半 断

【本文】

午後式時長田ニ赴キ五時半建築関係ノ職人二十五名
及監督二名、外ニ森田、赤坂、與之助ノ二名用意スル処
ノ弁当ニ四合入櫻正宗人瓶ヲ各自ニ給與ス皆大喜ナリ弁
当ハ魚善ノ仕出シ（上、二人三円、並式円）ナリ外ニ俊子母子
ニ各五円、與市森田ニ各五円ヲ與フ六時帰寄宿
八時四十五分ノ急行ニテ東上、秀雄、康雄、秀雄ノ子弥太
雄、雄、長井兄弟安西、山本妻来リ送ル三ノ宮ニハ萩原、
栗田、大久保見送ラル四人部屋只一人ニテ占領

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前九時東京驛着良一、直田、長教ノ出迎ハレ帰宅
始メテ典夫昨日仏国ヨリ帰国セルヲ聞ク

濱口首相今午前一時入院再手術ヲ受ク結果良好ナ
リト聞ク

内藤久寛氏ト八日会ノ件ニ付電話打合セヲナス

夜半安達内相ヨリ九州福岡日々報社新築資金ノ件ニ付
電話アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

各務岩崎両氏送別会

築地常盤

【本文】

午前十一時出社家庭事務処ヨリノ電話ニテ茅町男ヲ訪問彦
弥太君入社遅延ニ関スル内外ヘノ宣言ニ付打合ス処アリ社長
今晝京都ニ向ケ発途佐藤医師ヨリ社長ノ現況ヲ聴
取ス

午後四時*半*退出五十嵐ニ共楽俱樂部ヲ立寄り*不参ノ挨拶ヲナシ*六時常盤ニ於
ケ
ル各務岩崎恒弥両君ノ送別会ニ臨ミ一仝ヲ代表シテ送別ノ
辞ヲ述ブ

今朝出社前大學病院ニ赴キ濱口氏ヲ見舞フ町田農相
渡辺法相、鈴木書記官長、櫻内民政党幹事長在リ中
島秘書官ヨリ病状ヲ聴取ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

永原太郎、福原寿

満子結婚披露

東京会館午後五時

請

【本文】

午前十時中野正剛氏来訪九州日报社新築費援助ノ

件ナリ四拾万圓内弍十七万圓調ヒ不足拾参万圓三井八七

万圓住友八弍年二四万圓約束済三井全様ノ出資ヲ望ム

トノコトナリ單ニ詮議ス可ト答へ置出社後青木常務ニ相

談ス止ムヲ得サル可シトノコトナルモ（共產主義ボク滅ノ為メ）暫ク

勘考スル事トス

午後弍時朝日ノ 来訪

全四時鉱業倶楽部ニ赴キ団、郷、大橋、内藤、藤原ノ諸

氏ト産業団体組織規約ノコトニ付内相談ヲナス五四時中

座シテ東京会館ニ於ケル永原伸雄長男太郎ト福原

八郎三女壽満子トノ結婚披露ノ宴ニ臨ム江木鉄相

来賓総代トシテ挨拶ヲ為シ余ニ干杯ヲ讓ル余一言ヲ

加ヘテ和歌浦塩竈神社ニテ申受ケタル神符ヲ新郎

新婦ニ呈シ喝采ヲ博ス壽美全伴ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

暹羅皇帝皇后両

陛下 永田市長主催

日比谷公園花まつり、

不参

八日会幹事

自分及内藤久寛

賓 山本悌二郎氏

【本文】

濱口首相第三次ノ手術ヲ受ケ風雲急若槻禮二郎氏

熱海ヨリ帰京

正午出社

午後五時退出共楽倶楽部ニ立寄り築地常盤ニ於ケル

八日会ニ臨ム余内藤氏ト幹事ナリ会員十人全部出席ス

賓客山本悌二郎氏時局ニ関シ意見ヲ交換シ十一時

帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

アルゼンチン観光団
歓迎会午後式時
ヨリ四時迄

牛込近藤男爵邸

断

文政審議会
首相官邸午前
九時半ヨリ

【本文】

午前九時半首相官邸ニ於ケル文政審議会ニ臨
席（席次第十三番）大阪市ニ綜合大學設置ノ件
壱千五百万円ノ市ヨリ寄附ヲ得公立医科大学ヲ
国立ニ移シ之レニ已設ノ工業大學ヲ加へ更ニ理科大
學ヲ設置シテ綜合大學トナスノ件
ヲ審議ス全件ハ貴族院ニテ文政審議会ニ付議スル
ノ条件ヲ付シテ兩院ヲ通過シタルモノナリ議論紛々
速決ニ到ラズ正午休憩一時半ヨリ復議事ヲ進メ
三時十五名ノ委員附托トナル
正午々餐ハ会社ニテトリ再度首相官邸ニ赴キ三時帰
社
松村亀太郎氏来訪面会五時退出帰宅
夜八時土佐敬朋之妻トエ女次男就職依頼ノ件ニ
付来訪面会

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

将棋会午後四時

新喜楽

幹事生田宣之

断

【本文】

朝十時半壽美同伴商工奨励館ニ赴キ家具

展覧会ヲ觀若干（机、ジウタン三枚）ヲ買物ス

十二時出社

午後一時濱田造船会長ヨリ出張中ノ報告ヲ聴取ス

富田幸次郎氏紹介ノ中央大學卒業生森口幸雄氏

引見已ニ就職ニ付テハ銚衡ノ機ヲ逸シタル旨ヲ告ク

磯林直朋少将及細君亀尾兩人令息銚衡落義

ノ挨拶ニ来リ尚将来ノ依頼スル処アリ

報知新聞ノ三木八郎氏吉原飛行士北海經由日米飛

行ニ付賛助ヲ求ム詮議ノ上三好氏ヲ以テ返事ス可シト

答へ置

四時半退出光悦ニ立寄り例ノ会員ト晚餐ヲ共

ニシ九時半帰宅壽美ハ丹後町藤田ノ案内ニテ歌

舞伎座見物（稲葉子トノ見合ヲ兼）十一時帰宅

朝日新聞ノ 岸両氏引見

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

工業倶楽部専務

理事会 正午 請

武田氏古稀宴

山口

【本文】

朝十一時壽美全乗商工奨励館ニ赴キ箱根別邸

用家具（椅子テーブル其他八点百七拾円）買物十二時

工業倶楽部ニ赴キ専務理事会ニ列シ産業団体団

結ノ規約ノ原案ヲ可決ス

式時半出社三時電機会社ノ重役会ニ出席

四時半退出山口ニ於ケル武田秀雄氏、古稀祝賀ノ敬老会

ニ出席例之通寄セ書アリ余ハ翁ノ面ヲ画ク

九時半帰宅

若槻禮次郎氏男爵ニ叙セラル全氏今夕濱口総裁

辞任後ノ民政党総裁ヲ内諾ス

百歳ノよはひは今も稀ならめなどなゝそぢ

を古稀と云ふらむ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

【本文】

夜来風雨アリ櫻ノ散ルヲ恐ル暁ニ至リテ止ム朝九時半
藤崎登衛刀自帰国ノ暇乞ニ来ル

十二時半壽美ト共ニ青山山口 知氏ノ能舞台ニ赴

ク福井千代子ガ熊野（仕手斎藤靖子）ニ脇トシテ宗盛

ヲ勤メ舞台ニ立ツルヲ以テ其動止視察ノ為メナリ千代子

ハ嫁ノ候補者ナリ想像ヨリハ意ニ叶ヒタリ話ヲ進メタ

シト思フ七騎落、鎌腹ヲ前幕ニ見物シタリ四時過全

所中座五時吉祥寺ニ赴キ爛漫タル櫻花ヲ賞シハ

時帰宅ス山口ノ座席ハ厚母未亡人ノ周旋ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

鑛山懇談会常務
委員会午前十一時半
工業倶楽部

【本文】

今朝十時五十分壽美全伴竹中工務店小林氏ト共ニ
陸屋ニ赴キ絨氈大小五点約五六百圓ヲ買物ス一時
近ク*ニ*及ビタルヲ以テ歸リテ丸ノ内錦水ニテ午餐ヲ共ニス
壽美ハ夫ヨリ商工会館ノ家具展ニ赴キ長田用（正彦新
宅）桐箆箆式棹用小箆箆壹箇約百四五十円ニテ
求メタリトノコトナリ壹時半出社
青木氏ヨリ三菱石油ノ堤氏昨夜突然喀血死去ノ凶報
ヲ聞ク
日魯漁業社長川上俊彦氏來訪外務当局ト交渉ノ
顛末ヲ報告ス
青木菊雄氏ニ福井千代子ト縁談ノ件ニ付東上ノ冀望
ヲ述ブ
坂本志魯雄氏死去ニ付香典貳拾圓ヲ贈ル
四時五十分退出

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

明治生命武市会長

案内 金田中

京都

醍醐天皇一千年忌

奉賛会リ長近衛

文曆案内 断

文政審議会

午前十時首相

官邸

坂本志魯雄葬儀

青山斎場午後一時

ヨリ式時迄

【本文】

午後十時首相官邸ニ於ケル文政審議会ニ臨ミ

冀望条件ヲ付シ大阪ニ於ケル帝国綜合大學

設置ノ件ヲ可決ス反対ハ余ト山崎達之輔ノ兩人

已續キテ教員給料延期不拂等ノ件ニ付適當

ノ処置ヲ採ランコト之建議案ヲ可決ス

十二時半出社

午後一時二十分青山斎場ニ於ケル坂本志魯雄氏

ノ告別式ニ会葬二時帰社

串田青木両氏ト協議堤三菱製油専務ノ後

任トシテ野村シアトル支店長推挙ノ件ヲ取極ム

午後五時田金中ニ於ケル明治生命会長武市利美

氏ノ招待ニ臨席十時帰宅

此日若槻内閣成ル濱口首相ノ外宇垣陸相、俵商相

松田拓相辞任南大将陸相ニ櫻内幸雄、商相

二原脩次郎氏、拓相ニ新任他ハ如故

【欄外】

午後三時茅町ヨリ濱口首相ノ容体ヲ聴取ス

【日記の日付…昭和6年4月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

失業防止会午前十時
内相官邸

【本文】

朝十一時半青山斎場ニ於ケル堤氏ノ告別式ニ臨
ミテ出社
午後一時半信拓会社ノ重役会ニ列ス
午後四時半退出帰宅
夜分奥村政雄氏来訪
正彦ト福井千代子トノ縁談進歩シ十八日夕帝劇
ニテ見合トナル
本日帰宅ノ際原脩次郎邸ニ祝賀ノ名刺ヲ
通ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年4月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

延期

国際観光委員第一

部特別委員会午後

一時半鉄道大臣官邸

万葉聴講会 断

清水組社長案内

東京会館午後五時半

断

増島六一郎氏＊麻布＊日ヶ窪

町三七自邸周遊會

午後三時ヨリ晴雨ヲ

論ゼズ 請

【本文】

本朝原新拓相答禮ニ見ユ

午前十一時大和村ニ在ル若槻首相邸ニ栄任

祝賀ノ名刺ヲ投ス夫レヨリ本郷大學ニ濱口前首

相及松方正作氏ノ病床ヲ見舞＊前＊首相夫人及中島

弥団次ヨリ経過ヲ聞ク病状カンバシカラス

十二時出社

午後一時商事会社ノ臨時重役会ニ臨ミ人事ノ異動ヲ

可決ス

倉成文太氏来訪

午後二時日ヶ窪ニ於ケル増島六一郎＊氏＊ノ周遊会ニ臨ム氏

ハ明治十六年以來五十年間ノ弁護士ヲ廃業スルニ付

紀念ノ為メ此周遊会ヲ催シタルナリ氏ノ邸ハ旧長府毛利

公ノ邸内ニテ四十七名義士ノ内村松喜兵衛等拾人切腹

ノ遺跡ニテ乃木邸モ亦其中ニアリ

六時壽美ト共ニ偕樂園ニ於ケル（支那料理）藤田好三

郎氏ノ久原ト結婚ニ付親類付合ノ招宴ニ臨ミ九時

半帰宅

【欄外】

藤田好三郎氏案内快借楽園午後六時

【日記の日付…昭和6年4月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

吉原飛行士日米連絡

飛行決行披露ノ為メ

野間報知社長案内 東京会館 午後五時

断

若松築港総会

出席 断

【本文】

今朝櫻内新商工大臣新任ノ挨拶ニ見ヘタルニ付答禮
ノ為メ出勤ノ途次三田松坂町ノ邸ニ立寄ル

午後一時鉄道次官青木周三氏仙石氏ノ件ニ付来訪

全三時衆議院議員中村嘉節氏東洋文化夏季講

修本年度資金寄附依頼ノ為メ来訪（三千円）提出ノ

書類ヲ三好常務ニ渡シ講究セシム

三谷鉱業常務会長申立ノ樺太石油新株（旧株ノ半

数）募集ニ應セザルノ件ヲ奥村氏ノ意見モ聴取ノ上

裁可ス

四時半退出帰宅

曾根忠兵衛氏母堂須磨ニテ死去ニ付宮葬ノ際

供奉ノ件神戸三ノ宮大久保商事支店長ニ依頼ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

日本鉱業会懇親会
并四十六次通常総会
午後一時 断
商事借地借家調
停委員懇親会
上野精養軒午後
四時会費八円 断
○○○○
正彦見合

【本文】

今朝十時正彦神戸ヨリ着
出社ノ途次調髪十二時出社
午後明治生命ノ藤田専務、三宅川商事会長、是松準一
光村利之（スクリーン買入ノ件）引見
四時半退出帝劇ニ赴ク正彦福井千代子見合ノ為メナリ
先方ハ福井菊三郎夫婦千代子、相曾夫人、当方ハ夫婦
正彦ノ外立原任、青木菊雄夫人ノ五人ナリ座席及食事
ハ当方ニテ用意ス（東京会館）見合ノ結果良好双方異存ナ
シ芝居外題ハ双児外式題役者ハ雪州律子、井上正夫、
河井居武雄、喜多村緑郎等児役ハ　ノ子麒麟児ト
聞ク皆面白シ
十一時帰宅夫婦ニテ正彦ノ意向ヲ糺シ明日正式ノ申込ヲ
ナスコトトス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

福井家ニ対シ正式
申込

【本文】

今朝早ク箱根ニ赴キ新築ノ見分ヲナス豫定ナリシモ昨日ヨリ少々風邪ニ気分ニ付念ノ為メ見合セタリ
正彦ハゴルフニ壽美ハ青木（大森）氏邸ニ赴ク千代子嬢賞受ニ付福井家ニ対シ正式ノ申込ヲ為ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

福井家正式應諾

【本文】

午前十一時出社
高橋商事常務ヨリ日露漁業ノ模様ヲ聴取ス
本日ハ新宿御苑ニ於ケル觀桜ノ御宴ナリシモ参列ヲ見合セ
タリ

樺山資英シ日露漁業交渉問題ノ件ニテ来訪全氏ガ
外務及農林当局ニ交渉シタル報告ヲ聞ク

四時退出天神下黒崎ニ南湖米点山水ノ大幅晝齋
筆韓信股カヽリノ大幅及玉章紙本福寿草ニ万歳

賛ノ半切ノ改装ヲ托シ池ノ端東仙閣ニ於ケル十九日会ニ
臨席十時帰宅寿美ハ鮎川宅ニ赴キ居レリ

此朝正彦挨拶ノ為メ大森青木氏邸ニ赴キ福井千代子
ト再度ノ面会ヲ為ス福井家ヨリ青木夫人ニ対シ夫人

ヲ以テ正式受諾ノ返答アリ

正彦一時ノ特急ニテ帰神

大谷郵船副社長

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴小雨

〔予記〕

工業倶楽部正午
商工大臣以下招待会
東京会館、六時

田辺碧堂（為三郎）
氏葬儀午前十一時
青山斎藤

【本文】

午前十一時青山斎場ニ於ケル田辺島三郎氏ノ告別式ニ
会葬十一時半出社三菱保険ノ重役会ニ列席
正午工業倶楽部ニ於ケル全国産業団体聯合会
組織ノ会合ニ臨席協議ノ結果聯合規約成ル忒
時半帰社
午後六時帝国ホテルニ於ケル産業団体代表会親睦会
兼新商工大臣歓迎会ニ臨ミ主人側ヲ代表シテ櫻内（幸
雄）新大臣歓迎ノ辞ヲ述ベ之レニ対シ櫻内氏ノ答辞次テ
阿部房次郎氏ノ挨拶アリ和氣鬢々ノ内ニ退散八時半
帰宅雨少シク降ル
正彦ノ婚儀ニ付青木菊雄氏ニ媒酌ヲ依頼ス全氏
快諾

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

夜分、竹中ノ小林及福
沢家具製作処主人

来訪長田ノ家具其他

ノ取極ヲナス

大磯かつ仙台ヨリ出
京

青木夫人来訪
(午後四時)

【本文】

正午出社

午前後一時半内ヶ崎作三郎（前内務參與官）氏来

訪撰舉援助費トシテ金五千圓ヲ贈與ス

君塚勝彦氏来訪金百圓ヲ贈與ス

横浜貿易協定会頭綿術野文二及全主事齊

藤眞氏三菱商事蟹罐詰一手販賣反対陳

情ノ為メ来訪三宅川商会长ニ面会事情可申陳

旨申聞ケ兩人対出食後三宅川氏ヲ招致シ兩人提

出ノ趣意書ヲ渡シ置ク

日本自動車協会ノ渋沢正雄及唐原与次ノ兩人寄

附金額行違ニ付了解ヲ得ル為メ来訪

膳工業倶楽部主事労働調査部長内藤氏ノ後

任トシテ余ノ了解ヲ得可ク来訪余固辞ス

大谷郵船副社長河村監查役後任トシテ宮内省ヨリ東久世男推

挙ニ付相談ニ来ル宮相ヲシテ河村氏ノ全意ヲ得セシム可ク返事ス

五時退出高島屋ニ立寄ヨリ刺繍屏風ヲ三百八拾円ニテ買約ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国立公園協会理事評
議員会総会、晩餐会
(午後六時學士会館)

断

脇光三氏建碑式午前十
時(柘植大学)

断

萩原善六氏ヨリ本翰

【本文】

昨夜良一生母大磯かつ出京良一婚儀(幸崎妹ト)ニ付
打合セノ為メナリ宿泊ス

朝十一時三菱銀行ニ赴キ重役会ニ列ス

午後一時半電話アリ茅町男ヲ家庭事務処ニ訪問彦

弥太君九州出張ニ付打合セヲナス折柄今夕四時松方正作

氏再手術ノ報アリ

松村亀太郎氏来訪、小倉清彦全上

三谷鋳業会長、船田全常務、松田製鉄常務引

見

五時退出帰宅

夜分幸崎兄妹来リ大磯かつ女ト対面

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

郵船重役会午後式時

請

帝国森林会午前十一時

三合堂 断

鉦山懇話会

午後六時新喜楽

請

【本文】

午前十一時半出社門前ニテ青木夫人ニ出会フ

午後一時半山下亀三郎氏来訪故内山之成氏経営

ノ北海道ハローノ牧場十二万五千圓ニテ岩崎家ニ買

戻シカ又ハ六万円借受ニ付山下氏、重役某依頼ヲ

受ケタルニ付内意聞合セノ為メナリ従来ノ来歴ヲ

述ベ双方其持出ス可キ事情ニアラザル旨ヲ通ス全

氏之レヲ涼シテ去ル

午後式時郵船重役会ニ臨ム本季ノ成績ニ付説明

アリ

五時退出丸ビルニ立寄り六時新喜楽ニ於ケル鉦山

懇話会ノ招宴ニ臨ム安達内相外来賓式名九時

半退散暮方ヨリ雨降ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

金光庸夫氏送別午

餐工業倶楽部

午後一時内相官邸

癩病根絶後援会

欠席

化学工業大会

午後六時池ノ端

栗千閣 断

【本文】

午前十一時四十分出社壽美全乗高島屋ニ赴キ薄暮
帰宅

正午工業倶楽部ニ於ケル理事会ニ出席引次キ近ク資

本家代表トシテゼネバニ出席ス可キ金光庸夫氏ノ送別

午餐会ニ臨ミ理事長ニ代リ送別ノ辞ヲ朗讀ス一時

五十分退出時間ニ遅レタルヲ以テ内相官邸ノ癩病根

絶後援会ノ会合ニ赴カズ三時半帰宅

橋野正精氏ニ来月ヨリ暫時私邸ノ書記ヲ依頼ス

今朝九時半江木鉄相内ヶ崎作三郎氏援助ノ挨拶ニ

来ル

三橋信三氏来訪会長タル可キ冀望ヲ述ブ之レヲ訓戒シ

テ時機ノ来ルヲ待タシム

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

箱根行

良一、納采、延期

【本文】

朝八時十五分熱海行急行ニテ直田全伴箱根
ニ赴ク強羅着十時四十五分其間式時間半櫻ハ
已ニ落花セリト思ヒノ外小涌谷ノ吉野櫻モ尚ス
ガレニ不及強羅一面ノ山櫻ハ十式分ノ粧ヲコラシ紅
白ノ雲ノ沸クガ如シ別荘ニ入り鈴木親方ト会合新
築ノ場処ニ付夫々指図スル処アリ食後直田ヲツレ
ケールカーニテ早雲山麓ニ上リ展望ヲホシイマヽニ
シ下山支払ノ為メ左金額ヲ渡ス
牧太郎ニ金五百三十拾円、家根屋、三三〇、水道、電燈其他二〇〇
金老百円 牧太郎給料其他税金宛
鈴木、 金參百円 請負金弍千五百円ノ残金、五百円ノ内へ残り弍百円
合計 九百三十拾円也
四時十五分下山五時廿五分ノ汽車ニテ帰京七時七分
東京驛着直田二分レテ帰宅
明日正彦采納ニ付家族書類書目録壽納書等
ヲ手書シ夜半ニ及ブ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

朝少雨曇

〔予記〕

篠原兼市朗長男

東平ト重道長女壽

子ト結婚披露

東京会館午後五時半

請

正彦納采、十時半終

日仏会館理事會

午後四時 断

脇光王氏建碑式

午前十時

家庭事務処茅町

訪問

【本文】

本日午前十時福井家トノ間ニ采納取交セヲナス当方
ヨリノ使者直田吉太郎先方ヨリ使者ハ益田孝氏ニ似タル
平松某（道具屋）ナリ口上トチリタルモ愛郷ナリ
床、関雪一品当朝大幅 黒無地ノ卓ニ平戸焼白亀、
吉野マキ面硯、側、蒔絵東下リ小箆筒、古備前猩々
床下、ソバノ花生ニ松ノ白菊

十一時出社

午後貳時茅町男ヲ家庭事務処ニ訪問シ鉱業会社ノ配当
ヲ五分ニ決定ス」之レヲ青木、三谷両氏ニ通ス
午後五時半壽美全道東京会館ニ於ケル篠原三好両家
結婚披露ノ宴ニ臨ミ（石井徹氏媒酌）鎌田謙吉氏来
賓惣代ノ跡ヲウケ余ハ両家ノ為メニ干杯ス九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

国宝絵画特別展
覧会長慶館

午前十時ヨリ四時迄

（五月十一日迄）

日本経済聯盟晚餐
会大阪倶楽部午後

六時半 断

良一采納

福井氏訪問取極

光村利之ヲ招キ依頼

寿美近藤へ赴ク

【本文】

今朝良一ト幸崎静子トノ間ニ采納ノ取交セヲ済マ
セタリ十一時出社

光村利之ヲ招キ正彦結婚披露ニ関スル印刷物ヲ依
頼ス

午後貳時福井菊五郎ヲ訪ヒ結婚披露ヲ来月廿五日

ニ取極メタル旨ヲ告ゲ人数其他重要ノ打合セヲナス
五四時退出帰宅

寿美ハ近藤方ニ高山植物鉢植ノ展観ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月29日（水）】

【予記等】

〔天気〕

雨

【本文】

午後弐時頃ヨリ壽美ハ来訪ノ亀山榮枝ヲ伴ヒ三越
ニ買物ニ出掛ケタリ

午後三時巢鴨ニ赴キ母人ヲ訪問シ正彦婚約成立ヲ
告ク坐ニあさアリ

四時半退出築地ノ寄合ニ臨ミ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年4月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱鉱業重役会

【本文】

午前十一時四十分出社

午後一時三菱鉱業重役会列席先期ノ配当ヲ五分
ト決定ス

土佐公論ノ島内 及勸業銀行囑托安藝氏

来訪引見

亡中沢勇雄（若松築港重役）子息眞吉氏宛（在福岡）

香奠貳拾圓、手塚宏壽夫人死去ニ付香奠拾圓

ヲ贈ル

三宅川商事会長綿花取引開始ノ件ニ付松田製鉄常

務先期決算ノ件ニ付引見

四時半退出帰宅

先月廿五日結婚披露ノ余興トシテ麒麟児川口秀子

交渉ノ件ヲ山口ノ女将ニ依頼ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月1日（金）】

【予記 等】

【天気】

雨

【予記】

電化甲府開通式案内
鉄道省

三高全窓会第一相互

館内東洋軒会費

五卅午后六時 断

日仏藝術茶会

午後四時十周年仏

展会場 断

【本文】

午前十二時出社

午後弐時福井菊三郎氏来訪披露宴招待名

簿ヲ持参ス

光村利之印刷フルーフシートヲ持参ス

四時半退出帰宅

夜分親族并ニ会社関係ノ招待名簿ヲ作成ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

定近、福原両家結婚
披露下ノ関山陽ホテル

断

定近克三、福原豊子、

国際聯盟第十一回總會

午後四時 断

五二会午後五時

一ツ橋學士會館

會費五円 断

地方官招待金田中

【本文】

午前十一時半出社

富士見軒ノクック本社六階ヨリ飛降り自殺

自身ニ社外招待人員ノ基礎人名簿ヲ作成ス

午後五時金田中ニ於ケル地方官招待ノ宴ニ主人トシテ

出席ス潮次官、小山參與官、高橋新警視總監

吉田社会局長官、次田警保局長、赤木 局長、唐

沢秘書官、柴田大阪府知事ヲ始メ來賓二十式名亭

主役七名伯鶴ノ講談アリ（小団次ノ逸事）盛会ナリ十時

半退出

福井夫人千代子全伴青木夫人ト共ニ來訪（午后一時半）

壽美應接

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時橋野正精及森豊之助ノ両氏来リ正彦結婚披露ニ関スル招待人員ノ台帳ヲ作ル

午後一時單獨吉祥寺ニ赴キ躑躅ノ真盛ヲ賞シ筍

六本ヲ携へ五時帰宅

箱根別荘家具ノ内食卓椅子取極ノ為松浦来

訪（夜）椅子拾脚百三拾円食卓五拾円ノ見積リナリ

午後十時橋野森ノ両氏辞去

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時出社

午後壽美浅ノ宅ヲ訪ヒ餞別ノ志那ヲ手渡シス

午後四時半帰宅

小林茂ト梅ノ兩人七時十五分ノ汽車ニテ下神

壽美ハ九時四十五分ノ汽車ニテ西下

森豊之助氏十二時近クニ退出与モ全氏ト共ニ働
ケリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月5日（火）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

武田秀雄氏案内

山口

午後三時福井氏訪

問 帰途鉄道省

ニ立寄り中島參與ニ

面会

【本文】

午前十一時出社

午後三時打合セノ為メ福井氏ヲ三井合名会社ニ訪問

先方調成ノ招待人名簿ヲ返却ス

帰途鉄道省ニ立寄り中島參與官ニ面会明

夕江木鉄相案内欠席ノ挨拶ヲ依頼ス

全五時山口ニ赴キ武田秀雄氏返禮ノ筈ニ出席

九時半帰宅

十時半光村利之氏招待状其他ノ印刷物ヲ持

参ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年5月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

江木鉄道大臣招待
官邸午後六時 断
失業防止委員会
午前九時内相官邸

【本文】

朝早朝古河ヲ以テ案内状用紙四百枚ヲ福井氏
ノ私邸ニ送ル
午前九時半内務大臣ノ官邸ニ於ケル失業防止委
員会ニ出席十一時半退出出社
全十二時工業倶楽部ニ赴キ全国産業団体
聯合代表者会ニ臨席暫時ニシテ帰社
午後四時半築地光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ十
時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月7日（木）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

堤氏案内星ヶ岡
茶寮 午後六時

一人請

壹木会午後五時

橋本中佐講演

断

幣原外相園遊

会 午後三時

【本文】

午前十一時半出社

午後貳時半三井合名ノ吉田氏福井氏使トシテ来訪

森豊之助氏ヲ引合セ置ク

一應帰宅橋野氏ニ面会午後參時駒込富士前

町ニ赴キ幣原外相ノ園遊会ニ臨ム手トシテ外交

団ノ集合ナリ約三百五六十名駒込ノ岩崎別邸ハ

約二十年振ナリ模様ノ異ナルモノ多シ五時帰宅

六時堤正義氏ニ招カレタル星ヶ岡ノ茶寮ニ赴ク

久原堤ノ親戚約三十名斗ナリ九時半帰宅十時

半橋野森両氏退出

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

八日会常盤

幹事郷、池田

【本文】

朝十一時出社理事会出席
午後一時半田原製紙会長来訪朝鮮窒素
会社ノ成績ニ就キ糺ス処アリ
全式時十五分郵船会社ニ赴キ重役会ニ列席
先期ノ決算ヲ承認ス成績ハ先々期ニ勝レリ
三時半退出帰宅案内状執筆中ノ橋野氏ニ
面会終テ一時間斗仮睡
六時築地常盤ニ赴キ八日会ニ列ス内藤久寛氏
ヲ除キ外出席来賓ハ安達内相ナリ十時半
帰宿行違ニ橋野森両氏ノ帰去ヲ聞ク
夜十一時半過壽美神戸ヨリ明朝十時十五分
帰京ノ報アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

帝室博物館復興
翼賛会監事会
午前十一時欠席ス

【本文】

今朝八時半千代子ヨリ本日下神用向キノ有無
電話問合セアリ自分應答ス
十一時半出社壽美十時十五分着ノ汽車ニテ帰京
午後一時半東京会館ノ支配人代理ヲ招致シ廿五日
ノ宴会ニ付打合せヲナス
床次竹二郎素氏ノ紹介ニテ雑誌闘人ノ主筆畑桃作
来訪式千圓援助ノ依頼アリ即答ヲ避ク
羽野氏社長ニ招カレ今夕ノ汽車ニテ入浴ノ筈駄句
二三首ヲ托ス紀三井寺ノ歌之外ニ
吹風ニ小供乃勇む鯉幟
松の芽の乃ひるまゝなる衣更
山吹乃花散る庭に鶯の春の名残りを惜
しみても啼く（吉祥寺別邸）
三時半退出帰途調髪「橋野森両氏来リテ招待
状ヲ整理夜分十時過退出

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午後弐時頃壽美ト吉祥寺ニ赴キ平戸霧島
ノ花盛リヲ賞シ八時帰宅何トナク眩暈ノ感アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

白金久原案内

午後六時

【本文】

昨日吉祥寺ニテ目マイシタルヲ以テ今朝十時過キ
迄床ノ内ニテ休養セリ一時出社

午後四時退出帰宅服装ヲ改メ六時壽美全道久

原ノ白金ノ邸ニ赴ク正安廣子ノ媒酌ニ対シ正式ニ謝

意ヲ表スル為ナリ接待頗ル懇切堤ノ夫婦ヲ加ヘ主

客十人筑前琵琶講談ノ余興及樂焼ノ座興

アリ十二時過辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和6年5月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

強雨

【本文】

午前十一時商工会議所ニ於ケル顧問会ニ列ス
顧問ノ中出席スルモノ団大橋、馬越及余ノ四人ナリ郷
氏ヨリ百五拾万圓ヲ以テ會議所改築ノ案ヲ提出セ
ラル之レヲ決行スルトキハ賦課金五割増トナル今日ノ場
合如何ニモ難堪感アリ依テ一部改築、一部改
築一階継足シ（五十万円＋式拾五万円）ノ式小案ヲ具シ
更ニ協議スルコトトス十二時半出社
午後二時造船会社重役会
午後三時半来月上旬東京市道路補装完了
ニ近ツキタルヲ機トシ道路祭執行ニ付費用壱万八千
余圓ノ内金千圓寄附方渡辺鉄蔵氏市土木課長
全道依頼アリ詮議ス可シト答へ之レヲ堤氏ニ移シ寄
附セシムルコトトス
午後四時半池ノ端ニ於ケル浅野屋ノ寄合ニ臨ミ十時
帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

失業防止委員会

内相官邸午前九時

【本文】

今朝八時良一母子仙台ヨリ着

午前九時半内相官邸ニ於ケル失業防止委員

会ニ臨ミ智識階級ノ求職状態ニ付東京市ニ

於ケル智識階級職業紹介所長ノ意見并ニ

教育ニ関シ中川文部次官ノ意見ヲ聴取ス

正午出社午後一時製鉄会社ノ重役会ニ列シ先期

ノ決算ヲ是認ス

午後四時退出共楽倶楽部ニ立寄り五時半帰

宅典夫仙台ヨリ去三日出京良一ノ許ニ来訪スルニ会ヒ

厳敷意見ヲ加フ

良一母かつ及妹貞子安子ノ兩人ハ旅宿ニ引取り

タリ

立原任氏来訪家内ヲ待合セ居レリ面会家内ヘノ傳

言ヲ托シテ辞去

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

良一結婚式

大禮館

學士院授賞式

午後貳時半

【本文】

本日ハ良一ノ結婚日ナリ

午後一時壽美良一大磯かつ打連レ青山ニ於ケル大禮

會館ニ赴ク安子、貞子次テ来リ会ス幸崎ノ方ハ縁

女静子ノ外ニ幸崎正義夫婦ニ母堂、 夫婦

ノ五名ナリ

午後貳時神前挙式鮎川義介夫婦媒酌終テ新

夫婦、一同撮影

三時青山青年會館ニ赴キライト、ミートニ茶菓ヲ餐

ス四時お開キトナル余ハ*義介ノ車ニ全乗*帰宅*寿美ハ新婦ノ髮結直シ

ノ為再ヒ大禮會館ニ赴キ兩人ノ日光向出發ヲ本所ノ

東武鉄道ノ停車場ニ見送り九時頃帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

新閣員招待午后
六時工業倶楽部

請

【本文】

良一生母大磯かつハ今朝ノ汽車ニテ一足先仙台ニ向ケ出
立ス

午前十一時出社四時半退出服装ヲ改メ工業倶楽部ニ於
ケル新閣員若槻総理事南陸相、櫻内商相、原拓相
ノ歓迎会ニ臨ム団理事長ノ挨拶ニ対シ若槻総理及櫻
内商相ノ答辞アリ八時半退出帰宅直ニ壽美ト上野
ニ赴キ新夫婦十時半ノ帰仙ヲ見送リタリ新夫婦此
日ノ行動ハ滯光中佐代治ノ墓参、御廟并ニ中禅寺
見物午後一時ノ汽車ニテ帰京四時夫婦連レニテ義
介ノ許ニ挨拶ニ赴キ夫レヨリ幸崎ノ許ニ郷返リヲナシ
全所ニテ晚餐ノ馳走ヲ受ケ十時半ノ汽車ニテ仙台
ニカヘレリ見送り人ハ生母ヲ除キ昨日参列人ノ全部ニ
良一ノ友人両三名アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

大雨午後晴

〔予記〕

石沢源四郎氏自

宅告別式午後一時

船田氏見舞

【本文】

夜来ノ雨盆ヲ傾クルガ如シ午後ニ至リテ晴レ十一時
出社

午後一時石沢源四郎氏ノ自宅告別式ニ臨ム宅ハ駒込吉

祥寺ヨリ左折シタル処ニアリ源四郎氏ハ原郵船会社ノ用

度課長タリ三十五年（明治）余駿河台ニ随行渡欧ノ

際香港迄行ヲ共ニシ強テ欧州迄全行ヲ勸メ新嘉坡

迄ソレ行タル事アリ古名染ナリ感激深シ子息 ハ

目下横濱ノ郵船支店長ナリ

帰途彦弥太君ニ随伴九州旅行中撃鍼ノ際右足

ノ筋ヲ切り為メニ真鍋内科（塩田外科ノカ、リ）ニ入院ノ中

ノ船田一雄氏ヲ大學病院ニ見舞フ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

吉祥寺行

【本文】

午後一時ニ寿美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴キ正彦新婚
宿泊ノ際処スルノ準備ヲナス夜ニ入りテ帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老将会新喜楽

午後四時

幹事大橋慎太郎

請

山口ニ余興打合セ

【本文】

午前十一時出社

午後五時新喜楽ニ赴キ老将会ニ列ス

帰途山口ニ立寄り廿五日川口秀子ノ余興ニ付打合セ

ヲナシ青海波^{カイ}ヲ躍ラシムルコトトス全時ニ新橋演舞場

天勝一座ノ観覧券廿九日分三拾枚ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月19日（火）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝大磯萩原唯一氏祝賀ニ来ル

池田美代子来訪平田典一ト縁談ニ関シテナリ壽
美面接

十一時出社

午後三時加納治五郎氏国民躰育会擴張費

募集ノ件ニ付来訪約三十分間説法アリ

四時半退出十九日会ニ臨ミ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

土佐廿日会富士見軒
午後五時 断
十一時銀行重役
会
式時倉庫会社全上

【本文】

朝竹中工務店小林氏神戸ヨリ帰京長田新築ノ
襖其他ノ疑義ヲ壽美ニ糺シ直接 二依頼
發送スル事トス
鮎川義介貞子、久原清子、擴子挨拶ニ見ユ貞
子ハ助勢ノ為メ特ニ若松ヨリ上京シタルモノナリ
十二時出社
午後一時山口女将ニ新橋演舞場廿九日観覧券拾
五枚増加ヲ依頼ス四時送致アリ
午後貳時三菱倉庫重役会ニ列席
郵便報知新聞社三木氏寄附金（日米航空ノ吉原
）壹万圓受領ノ挨拶ニ来ル三好氏ニ面接セシム
五時退出帰宅谷田、伊藤、田坂、森ノ四氏助勢ニ
来ル廿五日ノ来賓座席決定ノ為メナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会池田

社長四時五十五分

帰京

山中余興ノ件ヲ依

頼打金セ

【本文】

午前十一時出社

午後四時五十五分ノ汽車ニテ社長御夫婦京都ヨリ帰

京中央驛ニ出迎ヘ次第ニ輕快ニ赴カル、ヲ喜ブ

五時半池田ニ於ケル五日会ニ臨ム林弥、病氣文葉父

ノ大病ノ為見ヘス鞠千代已見ヘタルモ全人モ踊ノ為メ食後

直ニ辞去女将ト閑談八時半退出帰宅

今夜モ亦谷田、伊藤、森ノ三人来会セリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

郵船重役会

午後二時

午後三時若槻首

相訪問

【本文】

午前十一時出社

午後貳時郵船会社ノ重役会ニ列ス

午後三時若槻首相ヲ官邸ニ訪ネ廿五日披露ノ席ニ
於テ来賓総代トシテ挨拶ヲ依頼ス全氏快諾ス

廿五日席次取極ノ事務ヲ谷田氏自己ノ金属部ニ
遷ス

壽美来客應接其他ニ益々煩忙

堀部政栄助勢ノ為大阪ヨリ上京

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

正彦出京朝九時
十分

【本文】

今朝九時十分着ノ汽車ニテ正彦出京ス
午前十一時半出社
午後四時出来上リタル席次表ヲ点検ス
壽美本日午後ヨリ貞子、政栄、梅ヲ伴ヒ吉祥寺ニ
赴キ待受ノ支度一切ヲ指図整頓ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

墓参巢鴨訪問

全国神職会長

江木千之氏案内

上野精養軒午後

五時 断

【本文】

午後正彦、壽美ヲ伴ヒ染井ニ奠墓夫ヨリ巢鴨ニ

母人ヲ訪ヒ縁女接見ノ都合ヲ聞糺シタルモ他日ノ機会

ニ致呉レ度トノ事ニ付今回ハ見合ス事トス余ガ終身

ノ心痛ハ実ニ此点ニ存ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

正彦結婚并ニ

披露

式正式時長島式

宴会場

東京会館

帝国森林会

午前十時断

【本文】

内ヶ崎作三郎氏、撰挙費援助ノ答禮トシテ芦雪筆

東坡騎驢ノ壺幅ヲ贈ラル

午後一時半壽美ト共ニ正彦ヲ伴ヒ東京会館ニ臻ル式ハ永

島式式時ヨリ四十分ニテ終ル当方ハ夫婦立原、良一及鮎川

夫婦参列先方ハ縁女千代子ノ父母福井菊三郎夫婦

千代子ノ長、次兄夫婦、佐藤夫婦、素夫、米夫ノ両兄并ニ妹

美代子参列媒酌ハ青木菊雄氏夫婦ナリ

式終テ列席者一同屋上寫真屋ニテ撮影尚新夫婦ハ服

装ヲ改メテ江木寫真店ニ赴キ撮影セリ

披露ノ招待ハ五時半ナリシモ五時頃ヨリ来客アリ五時半ヨリ

六時ノ間ハ来賓引切りモナク應接ニ暇アラス来賓五百四十

名ヲ数フ余興ハ貞山木村重成ノ初陣、川口秀子（十才舞踊鬼才）

清元青海波、七時開宴テザートコースニテ青木媒酌新夫婦

ヲ紹介引次キ余ハ主人側ヲ代表シテ挨拶ヲ述べ若槻首相

来賓ヲ代表シテ祝詞ヲ述べ白耳義博ンソンビル氏亦祝詞

（外人代表トシテ氏ハ主席大使ナリ）ヲ述べテ宴終ル来賓ニハ犬養政友会

総裁、現大臣、前大臣内外朝野名士ヲ網羅ス九時ヨリ来賓退出十時四十分新夫婦ヲ吉

祥寺ニ見送リテ十一時四十分帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年5月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

無名会午後五時半

新喜楽

幹事町田、梶原

及河西 延期

【本文】

午前十一時半出社午後四時半退出

官吏減俸問題ニ付鉄道省管下ノ吏員尤モ反抗ノ声ヲ高メ
労務員モ東西相應ニテ立ち昨夜殆ント修収ス可カラザ
ルノ景勢ニ立至ラントシ江木鉄相并ニ中島弥団次（參與
官）ノ両氏ハ急ニ昨夕ノ参会ヲ断リ来レリ就中江木鉄相ハ
交渉ノ中途腹痛ノ為メ倒ルヽニ至リタリ雖然危機一髪
ノ間ニ交渉纏リ反抗団ハ解体シタリ斯ル行サツヨリ今
夕ノ無名会ハ延期トナレリ

正彦千代子ノ兩人ハ初ノ一夜ヲ吉祥寺ニテ過シ堀部政栄

主宰梅、律指^{リッ}図ヲ受ケテ台処ノ任ニ当レリ千代子付女

中 モ共ニ在リ壽美午後全処ニ赴キ模様ヲ視察ス

福井夫人相磯未亡人全道ニテ部屋見舞ニ見ヘラル

今朝出社ニ先チ大森ニ赴キ（壽美全道）青木夫人（主人公ニテ

途中会合）ニ対シ昨夜ノ挨拶ヲ述ベ尚前後ニ若槻首相邸

鳥居坂茅町龍岡町邸ニ挨拶ニ廻ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

福井氏自宅案内

午後六時 請

商工会議所新閣員

一全招待会午後六時

断

総会后

三谷鉱業会長

案内 断

国際クラブ設立懇談会

學士会館 午後六時

小松侯爵会長

断

失業防止特別委員会

午前九時 断

増島博士送別会午後五時半帝国ホテル断

【本文】

正彦夫婦ハ今朝吉祥寺ヨリ弁天町ノ本邸ニ移レリ壽美

ハ午後ヨリ兩人ヲ伴ヒ茅町、鮎川、鳥居坂井上（末子）ノ邸ニ赴

キ夫レヨリ兩人ヲ手放シ青木、高山、江原、ノ諸邸ニ挨

拶シ福井氏宅ニ里帰りセシム

自分午前十一時半出社五時帰宅服装ヲ改メ壽美全

道青山ノ福井氏邸ニ赴ク青木氏夫婦主賓当方ヨリハ

義介夫婦ト旧新両夫婦ナリ先方ハ主人夫婦子息

孝一、巖両夫婦佐渡夫婦素夫、米夫、美代子ノ子女

江原老母堂高山、両夫婦相磯未亡人ナリ料理ハ

日本料理ニテ結構ナリ食後高橋是福令嬢、（

藝名藤間）ノ舞踊二曲アリ

十時半正彦千代子ト四人全乗シテ帰宅

本日午後式時鉱業会社總會アリ列席ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夕雨

〔予記〕

東京慈恵会總會

午後一時、

皇后陛下午後一時半

御出門行啓 請

帰途福井答禮

増島博士送別余

帝國ホテル午後五時半

断

原拓務大臣歓迎会

午後六時工業俱樂部

南陽拓殖協会 断

【本文】

午前十一時半出社、

午後一時東京慈恵会ニ赴キ弐時ヨリ開会ノ總會ニ列

ス開会ニ先チ 皇后陛下行啓單獨拝謁被仰付

總會後院内御巡覽三時還啓次テ退出帰宅

帰途福井邸ニ昨夜ノ答禮ニ立寄ル

【欄外】

全産総務委員会午前十時 断（口頭）

【日記の日付：昭和6年5月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

青木氏ヲ招待親族
共

新橋演舞場午後

六時

小川平吉十時花房子
爵午後一時半面会ノ

約束

午後貳時

此日郵船会社総会

大谷副社長議事

ヲ宰領シ原案可決

東久世伯河村金五郎

氏ノ跡ヲ襲テ監査役

トナル

【本文】

朝十時小川平吉氏來訪信州富士見ノ高原ニ日光療

養所ニカ、ル資金出捐ノ件ニ付犬養毅氏ノ代理トシ

テ依頼アリ目下出資多端ノ際貴意ニ添ヒ難カル

可シト返事ス小川氏ハ絶対拒絶ヲ保留セラレン事ヲ求

メテ退出ス

十一時半出社

午後一時半花房子爵（太郎）來訪池田平田兩家ノ

結婚ニ付自分池田家後見トシテ相勤ム可ク就テハ媒

酌ヲ依頼致シ度トノ事ナリシモ此縁談ハ平田家トノ関

係上義弟義介其衛ニ当リ居ルニ付此方ニ依頼セ

ラレタシトテ断リ遂ニ此方ニ決セリ

午後五時半新橋演舞場ニ赴ク媒酌青木氏夫婦ヲ

主賓トシ福井ノ一族当方ノ親族ヲ併セ主客四十五名

山口ノ女将ニ周旋ヲ依頼ス劇ハ天勝ノ奇術ノ一座、天

海、ヘンリーノ妙技ヲ加ヘ一行愉快ニ見物ス十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝八時半福井孝一、佐渡、福井米夫ノ三氏挨拶ニ来リ
玄関ニテ帰ル
青木菊雄氏夫婦、擘子夫人挨拶ニ来ル」石黒未亡人
及高山夫人モ挨拶ニ見エタリト聞ク
十一時半出社
午後一時宮脇長吉氏令兄三土忠造氏ノ紹介ニテ来
訪日本ガソリン会社（ガソリン、ベンゾール、及酒精三
十パーセントニテ製造）製造燃料ノ件ニ付花纒アリ之レヲ
庄司ノ加藤常務ニ話シ置ク
東大久保四四七小島気峰氏ヨリ日本少年附録大楠公油
画写（自分処持ノ）賛詩ヲ送り来ル三時半退出帰宅
愛久沢直八氏夫人来訪」福井氏夫婦縁女孝一夫人并美代
子嬢ト六人答禮ノ為ニ来訪
正彦夫婦午後九時二十五分ノ急行ニテ出発帰神
見送人頗ル多シ」梅、律ノ兩人ヲ新夫婦付トシ今朝神戸ニ
タゝス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年5月31日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝国水難救済会
第三十九回総会
午前十時国技館
総裁伏見宮台臨

【本文】

午後一時吉祥寺ニ赴キ掛物懸更ヲナシ四時過
全所ヲ出テ帰宅
全夜平田與一、母全道、池田美代子、兄政之及家
政婦帯同鮎川義介夫婦モ立会公式見合ヲ
ナシ縁談決定

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

郵知相撲大会案内

口頭

隆鷹弥君案内 断

【本文】

午前十一時出社

午後一時三菱製鉄会社総会原案ノ通り可決

全四時半光悦ニ於ケル会合ニ臨ミ晚餐後囲碁

十時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時半中野正剛氏来訪午後三時会社ニテ面会ス可シ
トテ断ル

正午出社途次堤正義氏邸ニ立寄り母堂逝去ノ悔ヲ述ブ
午後一時三土忠造氏来訪日本ガソリン会社ノ件ナリ加藤
庄司常務ニ糺シタル処取調ノ結果ハ陸軍ニテモ一部ノ
冀望ニ止マリ未タ營業的成立ノ見込立ザルヲ以テ陸軍
当局ニハ断リタル旨ヲ告グ

午後三時中野正剛氏来訪九州日報社新築助成金ト

シテ金参萬圓ヲ贈與ス氏ハ尚多額ヲ望ミタルモ当方

果斷ノ処置ニ先鞭ヲ打タレ文句ナシ

午後四時半帰宅

夜分直田相手ニ正彦結婚祝先ニ対シ答禮ノ為取調ヲ
ナス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月3日（水）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

山田三次郎氏案内

午後五時半 請

山口

失業防止委員会

午前九時内相官邸

【本文】

朝光村利之印度ノ志士 アブカニスタン王ト親
交アリモノ（目下日本ニ逃亡中）アフガニスタンニ投資
ノ意向ノ有無ヲ来リ尋ネラル

十二時半出社（十時ヨリ内相官邸ニ於ケル失業防止委員会出席ノ上ナリ
午後十時王土忠造氏来訪日本ガソリン投資囊

望ノ有無聞合セテリ申下某意向泣き皆確審不商

事ノ加藤ト打合セノ上ナリ

午後四時半山口ニ至リ山田氏ノ宴会前三宅川氏ト

囲碁ノ手合セヲナス三戦皆敗ル六時開宴衣装付

モドリ籠、及義太夫、琴責ノ大々の余興アリ九時
半退出

午後一時商事会社臨時重役会朝鮮ニ於ケルニン

ニカス引受ケノ件ヲ附議投資回収ニ付頗ル懸念サ

ル可キモノアルニ付拒絶ノ意向ヲ以テ交渉スルコトニ決ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月4日(木)】

【予記 等】

〔天気〕

小雨晴

〔予記〕

国民工業學院案内

午後六時日本工

業倶楽部 断

開成会大会午後五時

開成中學講堂 断

久邇宮殿下

御案内

午後四時半―

晚餐六時 請

【本文】

朝八時十五分東京驛發壽美、堀部政栄ヲ

伴ヒ新築見分ノ為メ箱根強羅ノ別邸ニ赴ク

十二時出社

午後一時半土居貞弥来訪

西川博士引見

午後四時十分退出久邇宮御殿ニ赴ク召サレタルモノ

約七八十名清浦伯、町田農相、田中文相、原拓相

櫻内商相一木宮相、馬越大橋、藤山大川等錚々

タルモノナリ楽焼ノ余興アリ六時開宴化工博覧会

総裁トシ全会終了ニ付宮殿下ノ令旨アリ大妃、妃

両殿下モ御臨席アラセラル内田全会々々長ノ答辞并

ニ清浦伯ノ干杯ニテ終リ八時半御殿ヲ退出ス

壽美政栄ハ午後十時二十五分着ノ汽車ニテ帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

交詢社午餐会
謙田理事長案内
午後〇時半 請

【本文】

午前十一時出社理事会臨席
午後〇時半交詢社ニ於ケル午餐会ニ列席来賓
八団、郷、土方日銀総裁、池田、串田及余ノ六名ナリ
鎌田理事長ノ挨拶、団、郷両氏ノ演説ニテ食事
ヲ終リ食後鎌田、西野両氏ノ案内ニテ館内ヲ巡視
シ式時退出帰社
去月廿五日東京会館ニ於ケル披露宴会ノ費用
計算書ヲ福井氏ノ手許ニ送ル総計壹万〇五百円
弱ナリ
四時半退出帰宅壽美伊藤博邦公ノ病氣見舞
ニ赴ク公重体ナリ
夜分大和駿馬ニ宛テ典夫負債元利計算書
ノ提出ヲ促ス返済ノ為メナリ
夜半雷雨鳴アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月6日（土）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

東京市道路祭
総裁清浦伯案内
東京会館午後五時
請

【本文】

午前十二時伊藤公爵ノ病氣ヲ見舞長子博春^{ヨシ}精
及森祐三郎ノ両氏ニ面会病状ヲ尋ネテ出社
午後三橋信三及藤伊魁^{ケイ}両氏引見
午後三時三越ニ赴キ川口秀子ノ八百屋阿七及玉屋
ノ踊二幕ヲ観ル^ル全人纔二十歳舞踊界鬼才ノ称
ニ背カス
本日午後一時日比谷公会堂ニ於テ帝都道路舗
装普及祝賀ノ道路祭アリ断リテ出席セスタ
刻五時ヨリノ晚餐会己出席ス清浦総裁ノ挨拶
関谷宮内次官ノ来賓代表ノ挨拶ニ引続キ堀切
前復興局長官外三名ノ演説アリ八時外散会
壽美ハ政栄ヲ伴ヒ歌舞伎座（三越ニ日出子ノ踊ヲ
観タル後）ニ観劇ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大日本水産、全山林
全農会創立五十年
記念会赤坂三会堂
午前十時 断

【本文】

正彦結婚両三日前ヨリ滞在中ノ堀部政栄今朝帰坂金
貳百円ト夏帯一筋ヲ贈與ス
午後一時過出宅大森清浦伯邸ニ赴キ正彦結婚ノ際ニ
於ケル祝品（揮毫）ニ対スル謝辞ヲ述ベ答禮トシテ銀製
三重菓子器及鯉節壺箱ヲ贈ル主人伯爵ト対談約十五
分ニテ辞去本郷湯島天神下黒崎ニ至リ清浦伯揮
毫ノ半折二枚ノ表装ヲ依頼シ出来上リ居リタル南
湖米点山水ノ大幅、暁斎韓信股潜ノ大幅并ニ玉
章福寿草ノ三幅ヲ携へ帰ル勘定書ハ今回依頼
ノ分ト共ニスル筈ナリ四時過帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会

山口午後五時

幹事藤山、土方

【本文】

午前十一時半出社

午後青木常務ト中元手宛ノ標準ヲ協定シ造船、商事両
会社申立ノ部減ヲ命ス

午後四時半退出丸ビルニ立寄り蒔絵重菓子器一個（四
拾三円）ニテ購フ

全五時半山口ニ於ケル八日会ニ臨ム会員全部会合来賓ハ
宇垣前陸相ナリ貞山大徳寺焼香ノ講談讀切ノ余興ア

リ食後軍縮ニ付宇垣氏ノ意見ヲ糺ス軍ノ編制ニ付テハ変

更アル可キモ新ニ仕設ヲ要スルモノアリ国防上此上ノ節約ハ事
務并ニ學校費ノ外困難ナリトノ意見ナリ軍隊ノ志操ハ

未タ憂フ可キ点ニ至ラストノ意見ナリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中華民國駐日公使

汪榮寶令嬢結

婚披露午后九時

公使館

国際観光委員会

第一部 午後一時半

鉄道省第一会議室

断

【本文】

今晚式時伊藤博邦薨去ノ報アリ朝十時壽美ト共ニ

全邸ニ赴キ弔詞ヲ述ベ遺骸ニ告別井上侯爵未亡人及森

祐三郎夫人ニ面会ス

十一時出社

正午内務大臣官邸ニ催サレタル午餐会ニ臨ミ引続キ癩病

豫防協会ノ協議会ニ移リ内相ヨリノ報告ヲ聴取シ式時

帰社開会中ノ造船会社重役会ニ臨ミ終テ航空会社

ノ重役会ニ列ス

四時半退出光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時壽美ト共ニ東京商工会館ニ於ケル京都三園合同
展覧会ニ臨ミ吉田光村（二代目）作堤重（百三拾円）外数点
約三百式拾五圓ノ買約ヲナシ其序ニ丸ビルニ立寄り福
永ニ御大典用飾太刀及キヤマン酒瓶ノ入札ヲ依頼ス
十一時半出社
午後一時半電機会社重役会ニ列ス
三時ヨリ壽美ハ茅町夫人面会ノ為全邸ニ赴クツゞレ錦
帯地依頼ニカゝル件ナリ
午後四時五十分退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

午後四時頃地震

【本文】

朝十一時岩崎康弥氏執事藤原來訪壽美面會

○時半出社

午後一時半家庭事務処ヨリ茅町男電話アリ折柄

坂本正治氏ト康弥氏家庭ノコトニ付談合中 男爵來訪

ス可シトノコトニ付行テ訪ヌ康弥氏長女縁談ニ関スル件ナ

リ歸リテ中島正樹氏義兄平井 ヲ呼ヒ正樹氏結

婚ニ関スル意向ヲ尋ヌ

丸ビルノ福永ヨリ入札ニテ国助飾太刀（御大典用ト覚ユ

代金百弍拾八圓）旧山内家藏キヤマン酒瓶（九拾六円）ニテ

購ヒ太刀ハ寺沢氏ニ托シテ中身ヲ白鞘造ニ依頼ス

寺沢ト談話中強震アリ

四時半退出雨降ル

高松宮全妃正午横濱御安着御乗船淑父丸三時半

御入京

夜分岩崎家執事藤原再ヒ來訪壽美対面

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月12日（金）】

【予記 等】

【天気】

大雨

【予記】

第五回井上会（友一氏追悼十三回忌）午後五時 断
伊東博邦公葬式

【本文】

本日入梅朝来豪雨至ル
伊東博邦葬儀ニ付会社ヲ欠勤壽美ハ棺前祭ニ臨ム為十時伊藤侯爵邸ニ赴ク
午後〇時半ヨリ宮マル親戚縁故列席ノ祭典ニ臨ム為正午宅ヲ出テ青山斎場ニ赴ク祭主ハ千家管長ナリ式ハ一時過終リ一般ノ告別式一時半ヨリ始マリ参時半ニ亘ル大雨ノ為メ自動車ノ整理困難ヲ極メタル模様ナリ会葬者ハ千人ヲ超ユルト覺ユ獨リ伊東已代治ノ其内ニ見ヘザリシハ仮令博邦生前同氏ニ快カラザルモノアリシト云ヘ已代治ノ人格見スカサレテオゾマシ、棺ヲ見送リテ壽美ト全乗帰宅
此朝十時箱根ノ大工鈴木見ユ請負金額七百余圓増加
ノ請求アリシモ此建築ハ当初ヨリ壽美トノ交渉ナリシ故夜分再ヒ来リテ壽美ト話セシム壽美ハ一應先方ノ陳情ヲ聞クニ止メタリ
全人帰函ノ便ヲ以テ小林政吉（弍〇）上総屋（二〇）其他ノ四軒ニ（弍口）ノ火災見舞金ヲ托ス

【欄外】

神戸ノ正彦ニ典夫定期一万円元利特当ニ振替并ニ典夫債務支払ノ為廿日迄ニ弍千七百余円
大利駿馬ニ送金ノコト*申送り*尚大利ニモ其旨ヲ通シ登記取消等手落ナリ取斗方ヲ命シタリ

【日記の日付：昭和6年6月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

全日本學生拓殖
聯盟発会式
明治大學ホール
午後一時 断

【本文】

朝十時立原芳彦島津製作処ニ就職ノ件ニ付相談ニ来ル
富井政章男病氣見舞ノ為メ生野浅田貞次郎氏ヨリ贈ラレタル
生鮎十数尾ヲ贈ル
正午出社
樺山資英シ大久保利通公紀念事業計画取極ノ為会合
依頼ノ為メ来訪序ニ日露業業対策ニ付協議ヲ遂グ
大連郵船社長安田柁氏帰連ノ挨拶ニ来ル
三好常務理事ヨリ商事シアトル支店長ヨリ三菱製油ノ常務ニ栄
転帰朝シタル野村 ヨリシアトル在任中昭和四年ヨリ小麦
四万ヒツクルノ見込買ヲナシ其損失ヲ敝ハンガ為メ本店ニ虚偽ノ報告
ヲナシ段々深入シタル結果十五万弗ノ損失ヲ醸シタル旨社長手許迄
自首シタリトノ報告アリ協議ノ結果ノ末アツソシエートニ推撰ノ体
面上暫時之レヲ秘シ三、四ヶ月ノ終工事了了ヲ待チ諭告処決
セシムル事ニ社長ニ打合セ方ヲ命シタリ
四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月14日（日）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

正午江口定條氏ヲ私邸ニ訪ヒ滿鉄副總裁就任ノ
喜ビヲ述ブ総裁ハ内田伯ナリ
午後一時壽美同道宅ヲ出テ大森青木氏邸、*曾根（壽美ノミ）*渋谷岩崎
邸、鳥居坂岩崎邸、相磯未亡人宅ニ夫々正彦結婚ノ際
ノ挨拶ニ赴ク特ニ媒妁青木夫婦ニ対シ菊蒔絵丸硯箱
（■彦作代價貳百五拾円）帶留ダイヤ入（貳百六拾円）鯉節
一箱若夫人餞別トシテブローチ（代金約百圓）ヲ贈ル外ハ皆
銀製三重菓子器ニ鯉節ヲ添ヘタリ午後四時頃帰宅
壽美ハ夫ヨリ平田與一氏宅ニ祝物ヲ持参ス
本日熱サ盛夏ノ如ク八十度以上ニ昇ル夜分調髪
江口定條氏挨拶ニ来リ玄關ヨリ帰ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉄道大臣案内

帝国ホテル午後七時

断

正彦結婚届出

【本文】

昨日朝鮮ニ於ケルタラ獵販賣契約ノ件商事会社トノ
交渉行悩ニ付全政務総監児玉伯ヨリ自分宛來電ア
リ（社長ニモ全様）朝相磯未亡人及青木夫婦來訪
右ノ件ニ付十一時出社三宅川商事會長ヲ招キテ意見ヲ糺シ
午後二時臨時重役会ヲ開キ明日田中完三常務ヲ京城
ニ派遣シ総監ノ意見ヲ糺シ併セテ当方ノ立場ヲ開陳セ
シムルコトトシ其旨ヲ総監ニ返電ス田中ニ與ヘタル最後ノ權
限ハ

弍円六十錢ヲ仕切り値段トシテ弍円八拾錢ヲ支払ヒ差

弍十錢（約三十万円）ハ向弍ヶ年ニ分配返済無利息六十錢以

下十錢（内五十錢）迄ハ当方負擔其以下ニ下ルトキハ組合負

擔取扱無手数料

正彦結婚届（三通福井家戸籍謄本一通）ヲ大利徳馬

ヲ介シテ高知市役所ニ提出ス（書留）

江口定條氏來訪

【欄外】

壽美池田美代子ノ邸ニ祝物持參帰途立原原田ニ立寄り内田山ニ
井上侯夫人危篤ノ病状ヲ見舞フテ五時帰宅
江口定條氏來社

【日記の日付…昭和6年6月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

会社ニテ佐藤氏送別

午餐

本人病氣 断

【本文】

朝平田與一義兄村山氏来訪壽美面会

午前十一時出宅途次茅町男ヲ家庭事務処ニ訪テ

中島正樹氏縁談ニ関シ義兄平井ト話合ノ顛末

ヲ報告シ置ク男明後日ヨリ京畿出遊ノ筈

十二時五分前出社全十五分工業倶楽部ニ赴キ理事

会ニ列席式時帰社

福沢商店根津氏ニ長田新築家屋ノ家具并ニ装

飾費弍千弍百弍拾九円ノ内金弍千円ヲ支払フ

精油会社野村ハ直ニ処決セシムルコトニ全社重役会ニテ

決議ノ報告ヲ三好氏ヨリ受ク

四時半退出帰宅

壽美ハ銀製記念品持参谷田、田坂、伊藤其他親

類数軒ノ挨拶ニ廻レリ

電話機設置場処変更届調印商事ノ神戸支店長大久

保繁雄氏ニ返送、坂野益通氏ニ返書ヲ認ム

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

失業防止委員会午前

九時内相官邸 請

強震

【本文】

午前十時内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ列シ
十二時出社

午後一時奥村理事ヨリ人造肥料ノ田中ヨリ東洋窒素解
散結合分配ノ申立アリ三共ノ塩原及住友モ全意ナリトノ

話ヲ聞ク「中元賞與見込ニ付鳥居坂ニ招カレ社長ト対談ス
全時造船会社重役会アリ臨席ス

全四時半退出上野下ノ旗亭ニ於ケル十九日会ニ列席ス

宴將サニ終ラントスルノトキ九時七分大正十三年一月十五日朝
以来ノ強震アリ水平動強ク一時ハ大正十二年九月二日ノ

大震災ヲ再現セザルヤヲ恐レシメナリ振動止ムヤソコソコニ

シテ帰宅途中思ヒノ外災害ナシ十一時頃気象台ニ糺

シ震源地ハ相模川中流ナルコトヲ知レリ箱根電話問合

セタルモ別段ニ損害ナシトノコトナリ地震ニ関スル限り東

京ハツク／＼イヤニナレリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇 小雨

〔予記〕

万葉会午後五時半

欠席

全国聯合教育会懇親会

一ツ橋通教育会館午後

六時（会長林伯）断

【本文】

朝十一時壽美ト共ニ白金端勝寺ニ赴キ故伊藤博

邦公ノ十日墓前祭ニ列シ帰途久原ニ立寄り茅町購入

綴錦帯地三本代金七百八拾円ヲ壽美ヨリお清サンニ手交

シ十一時半出社十二時半東京驛ニ佐藤慶太郎ニ外遊ヲ見送ル

午後貳時村山威士氏来訪引続キ坂野菊道氏来訪山

口銀行ト鴻池銀行ト合併ノ交渉アル旨ヲ聴ク

私立大學教授間ニ經濟并ニ思想問題研究ノ為メ国

政調査会組織ノ件ニ付小松雄道氏来リテ賛助ヲ求ム

余ハ其恒久性ニ乏シキヲ見之レガ顧問タルヲ断リ趣意書

ヲ青木氏ニ渡シ置ク

商事会長三宅川氏ヨリ田中実三氏児玉政務総監ニ面会

従来ノ行懸リヲ一切取消シ新規協定中ノ旨電報アリトノ

電話

四時退出四谷内藤町ノ宇垣新朝鮮総督邸ニ新任

祝ニ立寄ル総督不在

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月19日（金）】

【予記等】

〔天気〕

曇

【本文】

正午出勤三宅川会長（商事）ヨリ昨夜京城田中完
三氏ヨリノ来電ニヨレバ鯿粕十貫目ヲ弍円五十銭ニ買
切其上弍十銭（約三十万円トナル）ヲ弍ヶ年拂トシテ組合
ニ貸與スルコトニ協定纏リタル模様ナリ
神戸長田ニ於ケル電話機設置場処変更届印章
相違ニ付訂正申来ル更ニ実印ニテ調印返送ス、（商
事会社大久保繁雄氏宛ニ）
東京朝日新聞社福井文蔵雄外一人来訪引見
四時帰宅全弍十分壽美全道吉祥寺別邸ニ赴
キ本日龜山宗月子ガ催シタル茶会（来客弍十六名
午前九時ヨリ四時迄大喜ニテ帰ラサリシトノコト）ノ飾付ヲ
見宗月子ノ弍女ノ手前ニテ薄茶ノ馳走ヲ受ク八時
全処ヲ出テ九時前帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月20日（土）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

東亜振興会午後式時
大阪歟ビル、レインボーグリル
主義賛否保留 断
道路改良会 断

長、津、江、着、手、延、期、
二、字、垣、総、督、快、諾、
船田一雄氏退院挨拶
二来ル

【本文】

朝龜山宗月家内栄枝行基焼ノ皿ヲ持参昨日ノ
挨拶二来ル此更ハ某氏ノ發掘シタルモノ三枚ノ内式枚ハ
一条、近衛両侯爵家ニ贈ラレタリト聞ク十一時出社
午後一時武田秀雄氏ト会谈造船会社武田秀雄取締役
役ノ補欠ハ千頭兵器所長ノ推撰スル事ニ内決ス
正彦結婚披露ノ席次取極ニ手傳呉レタル者ノ内特別
ニ品物ヲ配ラサリシ事務ノ連中六人ニ五拾圓商事金属
部備使其他七人ニ参拾円酒肴料分*トシテ*配方ヲ伊藤谷田
ノ両氏ニ依頼ス
三時半退出帰宅五時宇垣朝鮮総督ヲ四ツ谷ノ私
邸ニ訪問朝鮮長津江水電着手ハ本年九月満期ノ
筈ナルモ目下経済界ノ情況ニ鑑ミ其着手ヲ両三年
延期セラレタクト懇談快諾ヲ得タリ尚分系会社ノ幹
部紹介為河井田新政務総監ト共二来廿五日午餐ニ
高輪邸ニ招待スルコトニ全氏ニ口約ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴時々少雨

【本文】

午後弐時帝大病院ニ赴キ濱口及一昨日入院シタル江木鉄相
ヲ見舞フ濱口夫人ニ付経過ヲ聴取シ江木氏トハ親敷面
談セリ江木氏ハ幽門閉塞症ノ如シ未タ手術前ナリ參時帰
宅

五時代々幡岩崎輝弥氏邸ニ赴キ正彦結婚披露後

欠席ノ挨拶ニ見ヘタル答禮ス主人在宅閑話半刻ニテ辞

シテ帰ル

夜分新井芳友來訪壽美ト共ニ面会

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高輪午餐串田氏
主人

暹羅協会午餐会帝国ホテル 断

工業倶楽部新旧社会局

長官送迎午餐会 断

日仏会館仏国極東海軍

司令官ベル中将歓迎午餐

会 断

老将会午後四時

幹事三宅川 請

大勢新聞社案内

帝劇午後四時 断

【本文】

朝八時古市公威氏ノ紹介ニテ須藤某来訪面
会ヲ断リ他日会社ニ来訪ス可シト傳フ

十時島村秀雄夫婦池田美代子結婚参列ノ為

メ出京来訪壽美面談

十一時半出社

十二時十五分高輪邸ニ赴キヒーストン夫妻招待

ノ午餐会ニ列ス主人ハ串田氏ナリ余ハ援兵トシテ

食卓ニテハ向ニ右ニヒューストン、左ニ石井子爵ヲ扣ヘテ

坐ヲ占メタリ来客ハ主賓ノ外石井子爵夫婦樺山

伯爵フラツシヤー夫妻長井外務次官夫婦ゲリー

フレザー、白鳥情報部長夫妻、青木常務、山室宗

文氏及串田氏ノ娘 夫人鶴見氏等主客式十名ナリ

三時退出帰社四時半新喜楽ニ赴キ老将会ニ臨席

会スルモノ十名食事ヲ共ニスルモノ四名、余ハ二敗二勝
ノ成績ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月23日（火）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

平田、池田両家結婚

披露東京会館午後

六時請

地震

【本文】

午前十一時出社

午後一時半帰宅壽美ヲ伴ヒ飯田町太神宮ニ至リ

平田典一ト池田美代子ノ結婚式ニ参列ス花房太郎

子爵夫妻美代子ノ親代リトナリ道家斉一郎夫婦

旧臣惣代トシテ参列ス義介夫婦媒酌式四十分ニテ

済折柄地震アリ三時一應帰宅

午後五時半披露宴ニ東京会館ニ臨ム桃川若燕

ノ谷風江戸土浦風入門ノ講釈アリ来賓八九十名池田

侯爵、田中栄八郎、全文蔵ニ上某枝原少将福井夫

人ナド主ナル者ナリ美代子ノ學友ノ中ニ大森鐘一男ノ孫

女モ見ヘタリ義介媒酌トシテノ提燈持ニ上ノ新郎ノ

父初熊氏ノ称賛ハ少シク長過キタリ田中栄八郎氏ノ

干杯ニテ終ル九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

午後貳時武藤山治氏
ト会见ノ約束
失業防止委員会
午前九時内相官邸

【本文】

午前九時内相邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨ム小山
參與官提出案并ニ社会局案ノ説明アリ十一時半退
出々社
午後一時半ヨリ造船、航空、電機ノ三社ノ總會アリ
何レモ原案ノ通り可決
午後貳時武藤山治氏来訪尾崎行雄氏借債弁済
ノ為三井、三菱各壹万円援助ノ依頼ナリ余ハ武藤氏
ニ斯ク云ヘリ世話ハ承リタルモ此話ハ先達ノ出版費援助
ノ場合ト異ナリ頭ニピントコ又団氏ト話合ス可キモ氣ノリ
ハセヌト武藤氏懇願シテ去ル
早川種三氏来訪大阪工業ノ新案特許ヲ犯シタリ其
損害トシテ拾五万圓ヲ請求シ商事ノ加藤製鉄ノ松田
ノ口添ヘアリ郷古ニ談判シタルモ五万圓以上ハ訴訟ノ外ナシ
トテ物分レトナリタルトノ訴ヘナリ取調フ可シト返事ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

東京クラブ 諾国代理公使

送別会午後七時半 断

（ロードランプ氏）

高輪午餐宇垣朝

鮮総督案内

朝十時半村長宅へ

山下亀三郎氏高輪

私邸案内内田江口両

氏ノ相伴、午後六時

請

星岡茶寮

美代子里返り

【本文】

朝雨降り続ケリ十時半頃止ム全時鳥居坂邸ヲ訪ヒ
社長ヨリ中元手宛ヲ受ク串田武田両氏ノ分預リ来リテ之レ
ヲ渡ス

十一時半銀行重役会ニ列席十二時高輪ニ赴キ宇垣一成
総督并今井田新政務総監歓迎午餐会ニ臨ム余

主人会社ノ幹部式十老人之レニ従フ来賓ハ食後庭内
散歩二時半辞去

余ハ約ヲ踏ンテ直ニ官邸ニ町田農相ヲ訪ヒ山口銀行重
役貰受ノ交渉ニ対シテ意見ヲ交換ス三時半帰社

五時帰宅六時山下亀三郎邸ニ赴ク内田、江口正副総裁
町田農相及林権助男已ニアリ結城勸銀総裁余ニ次

テ来リ安達内相ハ宴始ラントシテ来ル小集トテ話ニ実ハ入
リタリ主人公自慢ノ藤公長扁ノ大幅（銀ノ衝立仕立直シ）
モ懸ケラレタリ九時半退出小松屋ニ立寄り半刻ニテ辞
去十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

土佐人、江口定条氏
祝賀会、午後五時半
工業倶楽部

断

郵船重役会午後貳時
信托会社總會二時半

【本文】

后○時半出社壽美全乗壽美ハ平田與一夫婦壹時
ノ急行ニテ郷里ニ展墓スルニ付見送リノ為メナリ美代子ハ
洋装ナリト聞ク
本日ハ信托会社ノ總會ナリシモ郵船重役会ナリシヲ以テ
断リ郵船会社ニ出頭重役会ニ列ス会后大谷氏ト近
海郵船ノ社長ニ付協議スル処アリ
四時退出共楽倶楽部ニ立寄り光悦ニ於ケル会合ニ臨
ミ十時帰宅成績良好ナラズ三戦貳敗ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

清興会

工業倶楽部

午後六時

断

【本文】

午前十時松村亀太郎氏来訪

全十一時半出社

直田吉太郎箱根旅行ニ付来訪

午後一時半郵船副社長大谷登氏来訪近海郵船社長島

村浅夫氏病气危篤ニ付後事ニ付打合セアリ

全式時麒麟ビール社長伊丹二郎氏壺割二歩ニ配当引下ケ

ニ付了解ヲ可得来訪

古市公威氏ノ紹介ヲ詐称スル須藤穆再ヒ来リタルニ

付将来ヲ懲サント思ヒタルモ人事課渡辺ノ軟弱ヨリ当人

ヲ返シタリ

松村亀太郎氏来社中元手宛ノ件ナリ

三時半退出東大真鍋内科ニ島村浅夫氏ノ病状ヲ訪

ネ子息太輔氏ニ導カレ病床ニ最後ノ握手ヲナシテ訣

ル噫

【欄外】

【日記の日付：昭和6年6月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝黒崎ヨリ奎堂書幅式幅表装成り送り

来ル玉章、晚斎、南湖ノ改装料ト共二百四拾七

圓ヲ支払フ

午後貳時山川健次郎男（枢密顧問官）ノ告別式ニ

小石川傳通院ニ臨ム男ハ会津人古武士的科學者學

士會員ニシテ亦余ト全シク文政審議會員ナリ惜シキ人

ナリ

三越ヨリ神戸送り荷物ノ荷造リニ来ル今朝雑具

ノ老部ヲ千代子ノ長持ト共ニ吉祥寺ニ送ル壽美ハ

忙殺サレ居レリ

四時過ヨリ五郎劇見物ノ為メ壽美ト帝劇ニ赴ク

濱口雄幸氏今夕退院

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会午後五時

断

南陽栽培協会

工業倶楽部*正*五時半

南国産業取締役

有村貫一

南亜公司常務取締役

松木三郎

両氏口演 断

東京商工会議所

佐々木勇之助氏招待

会 東京会館

午後六時 請

【本文】

午前十一時出社

午後貳時久世山ニ濱口雄幸氏ヲ訪ネ病床ニ面会其

衰弱ニ驚ク雖然元氣能ク三十分ニ亘リテ話シタリ三

月廿四日面会ノ節ノ話不履行ニ付テハ頻リニ弁明シ居

リ氣ノ毒ニナレリ手交スル処アリ感謝ノ意ヲ表ス病

床ヲ出テ應接間ニテ富田幸次郎及鈴木富士弥両氏ニ

会合来月七日夕会食ヲ約シ四五名ノ相客ハ氏ノ撰定

ニ委ネタリ四時半帰宅

弘瀬幸猪土佐ヨリ上京四時半燕ニテ着全人上京ノ

趣意ハ来年四月嫡子中學入校ノ上ハ現在本支両

家ヨリ受クル三拾弍円ニテハ家計ヲ賄フニ足ラザルヲ以テ

余ヨリ月拾圓ノ補助ヲ受ケンガ為メナリ余目ノ玉ノ黒

キ間ヲ条件トシテ承引シ序ニ幸猪ノ言動ニ付戒ムル処アリ

午後六時東京商工会議所ノ催ニカ、ル佐々木勇之助氏

招待慰勞会ニ臨ミ八時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年6月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

池田成彬氏案内星ヶ岡

茶寮午後六時平沼

麒一郎氏主賓 請

大久保利通公五十年

紀念事業撰定

委員会（会長家達）

日本クラブ正午

請

宇垣総督案内

○時半帝国ホテル

断

【本文】

午前十一時半出社今朝光村利之挨拶ニ来ル

本日正午宇垣総督ヨリ帝国ホテルニ招カレタルモ兼テ
ヨリ樺山資英氏ト大久保利通公五十年紀念会事業

撰定委員会ニ出席ス可キ約アルヲ以テ之レヲ断リ日本

クラブノ会合ニ赴キタリ徳川家達公座長トシテ山内

樺山、岩倉男成瀬貴院書記官長等ト評議ニ入り

原案ノ余リニ宏漢タルヲ修正スルコトニシ（主トシテ余ノ主

張三井ノ酒井氏ハ国民ノ代理トシテ来会セリ）午餐ヲ共

ニシテ散会寄附金募集ハ景氣ノ回復ヲ待ツ筈ナリ

式時半帰社四時帰宅六時更ニ星ヶ岡茶寮ニ赴ク

席ハ池田氏主人トシテ平沼氏ノ為メ団、郷、大橋、小倉、

武藤、有賀、磯村、三好等ノ諸氏志想赤化防止ニ付

話合フタルモ処期ノ目的ヲ達セサリシガ如シ十時帰宅

弘瀬幸猪ハ今夕帰郷ノ筈ニテ旅費其他ニ百圓渡

シ置タルモ吉祥寺別邸ニ赴キ出立ヲ明晩ニ延ハセリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕



【本文】

午前十一時壽美全道三越ニ赴キ国産三重張カラス
鉢二個（各三拾九円）へパミント独製セツト（拾三円弍十銭等）
独製水コップ壺打瓶付（拾九円五十銭）リュウセツト瓶弍個
（弍拾四円）形変酒甕三個（約八拾円）外ニ神戸へノ返禮
品約百五円合計約参百弍拾五円ノ買約ヲナス始メノ三
点ハ鳥井坂茅町、龍岡町へノ中元ノ贈物宛ナリ
十二時四十分出社
午後五時退出＊光悦ト＊小松旅館ニ立寄り鹿島房次郎氏ニ
面会晚餐ヲ共ニシ九時辞去帰宅雨降ル
弘瀬幸猪七時半ノ汽車ニテ帰郷壽美中央驛
ニ見送ル
兎雀か母のあとより又一つ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年7月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

壹木会午後五時

華族会館

四大天中将講演

池田成彬氏案内

山口 六時半

宇垣総督ノ相伴

請

【本文】

正午出社

午後一時光村利之来訪

藤原銀次郎氏ニ来七日富田幸次郎ト晚餐ノ

約成リタル旨ヲ通報ス

四時退出和服ニ改メ六時半山口ニ於ケル池田氏ノ招宴

ニ臨ム主賓宇垣総督ノ外山本達雄男、近衛文麿公

郷男、溝口直亮伯小倉正恒、結城豊太郎、余ヲ

併セテ七人伯鶴ノ講談アリ閑話時ヲ移シ十時帰

宅丸子ノ言動少シク癢ニサワレリ

富田幸次郎氏ヨリ七日ノ晚餐ニハ俵孫一、松田源

治、頼母木啓桂吉、中村啓次二郎ノ四氏ヲ全伴ス可シト

申来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和6年7月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十一度

【本文】

午前十一時出社壽美ハ午後ヨリ福井（久原夫人ト共ニ）
鳥井坂、茅町、龍岡町ノ岩崎并ニ莊田未亡人ノ許ニ
中元ノ挨拶ニ廻レリ本日夕七時半ノ汽車ニテ下神スルカ
為ナリ

朝九時倉成文太氏挨拶ノ来ル
午後一時青木、三好、堤氏ト共ニ成蹊學園ノ教
頭主事ノ両氏ヨリ昭和五年度ニカ、ル収支成算并
ニ六年度ノ豫算ニ関シ説明ヲ聴取ス

古市公威氏ノ紹介名刺ヲ持参タル須藤彰古市氏
ノ紹介ヲ否認スルニ不係今朝自宅ニ午後会社ニ来
リテ弁明ヲ試ミントシタルモ之レヲ追カヘセリ
四時退出帰宅途次調髪

壽美ハ午後七時半山本直文ヲ伴ヒ各等急行ニテ
神戸向出發セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年7月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴大雨雷鳴

〔予記〕

保科孝一氏（国字
問題進講者）祝
賀会日本クラブ午后
五時半 断

【本文】

午前十一時出社気温八十度
午後弐時驟雨雷鳴アリ暫クシテ晴ル三時四十分
退出共楽倶楽部ニ立寄ル此際大雨沛然トシテ
来リ雷鳴ハタメキ亘リ落雷アリ又処ニヨリ雹
ヲ降ラス五時小松旅館ニ赴キ九時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年7月5日(日)】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後〇時半上野府立美術館ニ赴キ讀賣新聞
ノ催ニカ、ル女性美展览会ヲ視ル肉筆版画ノ
蒐集行届キ場内参覧人ヲ以テ充滿ス蒸暑氣
分悪敷去テ不忍池畔ヲ逍遙シテ涼ヲ採ルボト
漕ク親子アリ小海老釣ル子供アリ氷店ハ満員ノ
體ナリ仝処ニテ日石水田政吉氏及五十嵐ノ女将ニ会合ス
四時西巢鴨ニ母ヲ訪ネ携フル処ノ櫻桃、壺函ヲ呈ス
正彦結婚祝トシテ洋食器壺揃申受ケタリト話セハ母
人ハ大満足ナリキ六時帰宅
夜分萩原善六氏宛ニ長田新宅戸番請求届ヲ送り
全時長田壽美宛ニ書面ヲ差出ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

丁卯会午後六時

幹事、山本、前田、

山本条、鈴木、窪田

請

【本文】

午前十一時半出社

午後四時半退出丸ビルニ立寄り六時新喜楽ニ

於ケル丁卯会ニ臨ム幹事ノ内鈴木窪田両氏欠席

望月、中橋ノ顔見ユ林弥、小鈴ノ小唄ノ舞アリ来

会廿四名九時半退出帰宅

長田ノ壽美ヨリ新宅移轉ノ詳報アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年7月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

老将会幹事午後四時

服部金太郎 請

東洋協会評議員

会大阪ビル午后五時

半 断

富田幸次郎氏

招待六時 山口

【本文】

朝十一時半出社

今朝十一時島村浅夫（近海郵船社長）死去（真

鍋内科ニテ）ノ報アリ

午後三時大谷郵船副社長（登）島村氏社葬

其他ノ件ニ付来訪

午後四時退出新喜楽ニ赴キ老将会ニ臨ム林

権助男ト手合セ式面一勝一敗

全五時半山口ニ赴キ来客ヲ待合ス中村啓二郎氏

先少来リ続テ頼母木桂吉富田幸次郎ノ両氏藤

原銀二郎、松岡源治俵孫一氏ノ順ニテ揃フ伯

鶴ノ講談高野長英、小鈴綾龍ノ地唄ノ舞ノ余興

アリ長閑ニ話合九時半退散之レニテ富田氏ニ対

スル義務ヲ果シタリ

中外商業新報社専務篠田玖次郎宛ノ紹介状

ヲ新井芳友ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和6年7月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

八日会午後五時山口

幹事 中島、福井、

床次賓客

神戸故林野山人氏胸

像除幕式 断

稍死去

【本文】

今朝六時過又地震アリ八時起床

午前十一時半出社途次島村浅夫氏宅ニ立寄ル

午後一時電機会社重役会ニ臨席

全三時土居貞弥来ル五百圓ヲ援助ス

全小松傳一郎氏来訪

全四時松村亀太郎氏来訪

全五時帰宅和歌山桑名喜久治氏ヨリ内政稍

死去ノ電報アリ弔電ヲ發ス

六時山口ニ赴キ八日会ニ列ス賓客ハ床次氏ナリ

小勝ノ嘶アリ閑談例ノ如ク十時帰宅

桑名宛ニ悔状壽美連名ニテ認メ香奠弔

拾圓ヲ贈ル事トス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

失業防止委員会

午前九時

島村浅夫氏葬儀

万葉聴講会午後五時

華族会館

【本文】

朝九時ヨリ内相官邸ニ於ケル失業防止委員会

ニ臨ミ智識階級ニ対スル対策原案ヲ可決ス

午前十一時半過一應帰宅服装ヲ改メ午後一時

ヨリノ島村浅夫氏ノ葬儀ニ青山斎場ニ臨ム

全式時再應帰宅服装ヲ改メ工業倶楽部

ニ於ケル郷団藤原氏間ノ労働組合法対策協

議会ニ臨ム

五時華族会館ニ於ケル万葉聴講会ニ臨席并

上講師ノ外、平沼、樺山、秋山、鶴見、余ノ外ニ

長沢氏ノ六人ナリ十時帰宅雨降ル（会費拾円

支払）

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝九時半箱根ノ大工鈴木 来ル増築費
請負金弍千五百円ノ残金弍百圓ノ外ニ増金
五百圓合計七百圓ヲ手渡シ圓満ニ解決ス
十二時出社

午後二時船田一雄氏引見

東朝ノ福井文雄氏来訪

大阪ノ阿方勲男氏来訪

長田滞在中ノ壽美ニ向ケ梢死亡其他ノ要件ヲ
通知ス

犬養毅氏ニ向ケ全人依頼ノ富士見高原療

養所（紫外線療法）援助拾五万出資ノ件ヲ

断ル四時半帰宅

夜分九時義介来訪十二時半辞去其間地震
アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時出社

午後一時倉庫常務三橋信三氏引見全氏三菱銀

行ニテ考慮中ノ倉庫会社増資ニ付反対意見ヲ陳

述ス

松村亀太郎氏来訪

午後四時半退出池ノ端ニ迂回シ帰宅晚餐旅装

ヲ調へ九時廿五分ノ汽車ニテ西下新夫婦ノ新宅ヲ

訪ネンガ為メナリ車中堀商船社長ノ帰阪ニ会合ス

富士見高原

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

長田正彦新宅
二一泊

【本文】

午前九時四十分神戸驛着正彦夫婦赤坂幸作ノ出
迎ヒヲ受ケ長田ノ新宅ニ入り壽美ニ会合ス
午餐後庭園ノ修築ヲ試ム三時過ヨリ雨振り中絶
夕刻楠瀬康雄夫婦来ル晚餐後正彦撮影ノ
活動写真ヲ観ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

無名会六時

幹事、町田、河西豊太郎

梶原ノ三氏 請

【本文】

午後九時頃雨止ム壽美千代子ト典夫ノ家式及石垣

築造ノ場処ヲ点検シ赤坂ノ宅ニ産婦并ニ子供ヲ見

舞園内ヲ散策スルコト約一壺時間半

午後ヨリ復植木移植其他ノ指図ヲナス

島村八重子来訪

電報ニテ無名会ノ出席ヲ断ル

八時三十八分壽美正彦夫婦、赤坂山本ニ見送ラレ神

戸驛発帰京徳大寺造船所長、鹿島房次郎、武藤

山治ノ諸氏全乗

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月14日（火）】

【予記等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前九時東京驛着直田赤坂ニ出迎ハレ一應帰宅
服装ヲ改メ十一時半出社

午後一時造船重役会引続キ航空機重役会ニ列ス
全四時退出帰宅

壽美宛ニ神戸市長ニ呈出ス可キ新築家屋價格届
（工事監督永田氏ニ相渡）ヲ送付ス

壽美ヨリ預リノ吉田（京都）織元製綴錦帯地大小丸
筋ハ明朝茅町ニ送ルコトトス

富士見高原療養所援助断リニ対シ犬養氏ヨリ
再考依頼ノ手紙来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

失業防止委員会

内相官邸午前

九時

【本文】

午前七時半起床全九時式十分内相官邸ニ赴キ

失業防止委員会総会ニ臨ミ智識階級ニ対スル

失業防止ノ対策ニ付小委員会決定ノ原案ヲ是認

ス安達内相議長タリ安部磐根委員長欠席

松本幹事長代テ答弁ス十一時半出社直ニ倉

庫会社ノ重役会ニ臨ミ季末決算ヲ可決ス

午後式時新嘉坡商事支店長釘沢 氏合資

会社ニ轉任ノ為帰朝引見ス

ブートンニテ蒐集ノ貝殻標本四百余种献上御嘉

納トナリタル旨奥村參與ヨリ聞ク近ク小川平三氏葉

山御用邸ニ参殿献上ノ筈

四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

全産協議会午後
式時
郷氏宅松本社会局
長官招待午後六時
此朝義介大阪ヨリ
共同漁業製サ―
ジン及魚肉マカロニ
―ヲ持参ス

【本文】

朝九時半小川平吉氏富士見高原療養所ノ件ニ付犬
養氏ノ命ヲ受ケテ再度来訪余懇切ノ余ノ建場ヲ説明
シ現状ニテ岩崎ト雖モ應諾スル地位ニアラザル旨ヲ了解
セシム小川氏一應此話ヲ打切り更ニ出直シヲ約シテ還ル
午前十一時出社商事会社ノ重役会ニ列席シ人事ヲ協
定ス

○時十六分青木淳子若夫人本日午後三時横濱出帆ノ
清国丸ニテ渡欧ニ付停車場ニ見送ル

全午後式時工業倶楽部ニ於ケル全国産業協会ノ
会合ニ臨ミ協議スル処アリ爾今第三ノ火曜日ヲ以テ毎
月会合ノコトトス四時退出帰宅

午後六時更ニ郷男爵ニ到リ松本社会局長官ヲ相手
ニ郷団、自分、藤原、渡辺膳ノ諸氏ヨリ労働組合法案
ニ付胸襟ヲ披ヒテ懇談スル処アリ十時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

朝十時竹中工務店小林利助氏ヲ招キ長田新宅建築
費支払ノ打合ヲ為シ設計監督ノ謝礼ノ意ヲ以テ金
貳百円ヲ全人ニ全式百円ヲ現場ノ長田新治全百円
ヲ全上ノ舟橋英一ニ傳送ヲ依頼シタリ十一時半出社
午後貳時小林利助氏来社新築費金壹万九千百五
拾式円貳拾參錢ヲ小切手ニテ支払フ
倉成文太氏既定以外ノ手宛ニ付懇願アリ考慮ス可
シト返事ス
四時半退出上野ヨリ黒門町田島ニ立寄り抱一筆白
梅旭日ノ幅ヲ七拾圓ニテ購フ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

弘法大師報讃会
評議員承諾

【本文】

久シ振ニテ午後ヨリ青木ヲ見ル事ヲ得タリ梅雨モ最
早終リナル可シ午前十一時半出社
プートン蒐集ノ貝累票本小川平三、十六、十七両日葉山
御用邸ニ伺候献上ヲ終ル
午後三時退出共楽倶楽部ニ立寄り五時半帰宅
夜分典夫来ル宗月家内モ前後シテ見ユ
泉州堺ニ於ケル土佐烈士忠魂堂建設費募集ノ発起
人タル事ヲ断ル
弘法大師報讃会評議員承諾ノ旨会長清浦伯
ニ申送ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気温高マリ八十七八度ニ上ル
午後一時吉祥寺ニ赴ク霖雨ノ後道路凹凸坐
乗ニ不堪帰途ハ迂回シテ甲州街道ヲトリタ
リ代々燔ノ一部補装ナキ部分ハ全様ニ起伏
アリサシテ甲乙ナシ茂ノ赤児ハ健全母モ全様ナ
リ六時帰宅
坪井高知縣知事留守中来訪
本日処ニヨリ九十四度ニ上リタル処アリ夜分九
時頃地震アリ
嬉しさの胸やおとらむ母親の眠るうぶ児
の顔見入ては

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

争議真相聴取

工業倶楽部

午後三時

【本文】

今朝復弱震アリ午前十一時出社

午後一時信託会社重役会ニ列ス

全式時加納治五郎氏国民躰操宣傳費募

集ノ件ニ付再度来訪可成近ク返事ス可シト答へ
置ク

午後三時武田電機会長ヨリ合同問題ニ付其後ノ

経過ヲ話サル

全四十分鉱業倶楽部ニ赴キ横濱山本染色工

場及住友製鋼処ノ争議解決ノ顛末ヲ聴取

シ五時退出帰途調髪

京都高島屋主人飯田新七氏夫人昨十九日死去ノ

旨夕刻ニ見ユ之レヲ鮎川ニ糺スニ事実ナリ依テ弔電

ヲ発シ次テ香奠弔拾圓ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

今日ハ土用ノ入りト云フニ降續ク雨ニテ気温昇ラズ
十一時半出社三菱保険ノ重役会ニ臨ム
午後一時電機会社合同ノ件ニ付松岡均平氏引見
全式時青山齊場ニ赴キ中野克明ノ告別式ニ臨ム克明
ハ正剛ノ長子年十八前穂高ニ登山墜落死亡セシモ
ノ氣ノ毒ノ至リナリ式時半帰社
三菱造船会長濱田氏ヨリ希臘注文駆逐艦十二
隻参加ノ件ニ付話アリ
青木常務ニ加納治五郎氏申込ノ国民体育ノ件ヲ移
シ三井ノ模様ヲ尋ネシメ書類ヲ渡シ置ク
竹中工務店主竹中藤右衛門氏店員三名ニ贈與金
ノ挨拶ニ来ル
四時半退出丸ビルニ立寄り帰宅
藤田政輔妻八重子中元ノ挨拶ニ来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

午前八時田島商工
次官来訪ノ筈

【本文】

朝八時商工次官田島勝太郎氏来訪大臣ノ旨ヲ
受ケ近ク組織セラル可キ統制委員会ノ委員タ
ラン事ヲ依頼ノ為メナリ篤ト勘考ノ上今周中ニ
返事ス可シト答フ
午前十一時半出社々々長眼科（丸ビル）ニ通フ為メ今朝
会社ニ顔ヲ出サレタリトノ事ナリ
神戸三菱電機ノ長井卓夫氏出京来訪
午後四時半退出帰宅

天文十年二月中旬

共楽落札蒔絵文庫（二〇） 忍部花生（一・貳五） 古備前花
生（七） 赤間芭蕉形硯（四） 珍瓢三個入庶業箱（一〇） 犬山
焼乾山中皿五枚（一〇） 古芦屋釜（一八） ナマコ尊式花正（二〇）
并ニ石川文山詩台帳（一・貳） 田崎早雲横物山水（八） ノ式幅ヲ
合計百拾四圓ニテ落札

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

三菱銀行重役会

午前十一時

十九日会

【本文】

朝十一時三菱銀行本店ニ赴キ重役会ニ出席午餐
ヲ共ニス

松村亀太郎氏来訪

四時半退出十九日会ニ臨席九時帰宅

第一回処得税ヲ納入ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

郵船重役会

午後弐時

泉州妙国寺内土佐烈

士遺跡復興発起

人断り書配達不

能

【本文】

今朝壽美ヨリ電報ニテ

帰リ少シク延ブ帶地御不用ノ分ハ御遠慮ナク御返

シアル様茅町宮原氏ニ電話アリタシ

トノ事ニ付其旨ヲ宮原ニ通シタリ取置タキ分モアリ

返シタキ分ハ急クカトノ岩崎夫人御尋トノコトニ付サシテ

急クマシト返事致シ置其顛末其他ノ件ヲ壽美

ニ手紙ニテ申送レリ

竹中工務店ノ小林利助氏弁天町修理費其他ノ請

求書ヲ持参ス合計金千〇拾七円八十錢ナリ

午前十一時出社理事会出席、午後一時半倉成文太氏来訪

午後弐時郵船会社重役会ニ列席三時半退出商

工省ニ赴ク田島次官ニ面会ノ為メナリ暑中半日退

出ニテ次官ハ会議ノ為メ商相官邸ニアリ轉シテ全処ニ赴

キ次官ニ面会統制委員会委員承諾ノ旨ヲ答フ

土佐烈士遺跡復興事務処（大阪天満橋筋一丁目）宛ニ

発起人依頼ヲ断リタル処（十八日付端書）配達不能ニテ返リ

来レリ

【欄外】

郵船渡辺専務ニ島村へノ供華料三十円支払

【日記の日付：昭和6年7月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半曇

【本文】

本日ハ漸ク気温八十度ニ上リタリ
午前十時半竹中工務店ノ小林利助氏来ル弁天町修繕費外二口金千〇拾七円八十錢小切手ヲ以テ支払フ
午前十一時半出社青木常務ヨリ松田製鉄常務ヨリノ話ヲ聞キ（朝鮮水電ニ付）社長ヨリ出願放棄ノ件ニ付青木氏ノ意向ヲ傳ヘラレタルモ良ク弁明シテ了解ヲ得タル旨報告アリ松田常務ヲ招キ社長病氣中ノ報告ハ特ニ注意ス可シト訓戒セリ
午後一時半三谷鉱業会長引見炭價協定并ニ朝鮮無烟、朝鮮鉱業ニ合併ノ件ニ付意見開陳アリ
午後三時退出帰宅
夜分在神壽美ヨリ今朝十時十五分帰着ノ電報アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

南西ノ風強シ
壽美今朝十時十五分着ノ夜行ニテ神戸ヨリ帰着山本
好文随伴シテ帰ル滞在中ノ四方山ノ話アリ
堀三太郎氏全時来訪。サインアツプル四個ヲ贈ラル取込
中ト見人会ヲ待タスシテ帰ル折柄弱震アリ
夜十一時頃壽美持病ノ胸痛起ル暫時ニシテ快
癒ス聞ク処ニヨレハ四五日前一寸長田ニテモ起リタリト
注意ス可キモノナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月27日（月）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

漸次天候快復ノ徴アリ十一時半出社
午後山形縣東田川郡清川村清川神社創建顕彰
会成澤亀吉氏再度来訪土曜日ニ於ケル如ク千田
詩ヲ面会セシメ援助ヲ断ル
朝鮮水電延期出願ノ件三宅川商事会長ヲ招キテ
話シ置ク全氏全然同意ナリ
四時二十分退出帰宅
壽美ハ弍時茅町ニ赴キ夫人ト用談

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝原拓相（脩次郎）氏親敷霞浦ノ公魚（ワカサキ）壺箱（ナモノマ）ヲ持参セラル
十一時半出社

午後貳時半茅町男ヲ家庭事務処ニ訪フ三谷

氏今朝訪問談話ノ際突然異状アリタルニ付佐

藤医師ヲ招キ之レニ托シタルニ暫時ニシテ平生ニ

復シタリト聞ク帰リテ之レヲ船田氏ニ糺スニ時

々如斯発差アル趣ニ聞ク

四時過退出帰宅

夜九時義介来訪アカエ及鰯ノ液体及粉沫ヲ

瓶詰ニテ持参夫々説明スル処アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 七十八度

〔予記〕

松本製鉄長官
案内築地錦水
午後六時

【本文】

朝九時半光村利之来ル米国出版印刷ニカ、ル書籍購入致シ度ト本書持参懇願承知ノ旨返

答ス（代金百五十圓）

神戸堀元夫、夫人来訪自分及壽美面会
正午出社

午後弐時倉成及光村利之来社参百圓ヲ與ヘテ（中元特別手宛）之レヲ折半セシム

全三時故武岡豊太氏令息式人（ ）

来社父君生前ノ挨拶ヲ兼ネ菓子器ヲ贈ラル
全四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り六時錦水

ニ於ケル松本學氏ノ招宴ニ臨ム相客渡辺鉄蔵

安岡正篤ノ両氏ナリ社会風教ノ話シテ十時退出

松本、渡辺ノ両氏ハ明治四十三年安岡ハ大正十二年
帝大ノ卒業ト聞ク帰途光悦ノ子供危篤ト聞キ之
レヲ見舞ヒ勘定支払ヲナシ十時半過帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十二度

【本文】

本日〇時半神戸電機製作処技師長堀元夫
渡米（春洋丸）ノ為メ臨港鉄道ニテ東京驛出立
ニ付壽美戸共ニ企処ニ見送ル
午後一時鉸業会社重役会ニ列席
全四時十五分退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年7月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

根津嘉一郎氏

自宅案内

午後五時半 請

【本文】

午前十一時四十五分出社直ニ理事会ニ列ス

午後弐時半西岡竹次郎氏来訪崎戸炭坑労

務掛紹介并ニ来月末縣會議員撰舉援助

依頼ノ為メナリ

三谷鋳業会長并ニ佐藤要人（医）氏引見

社長明日ヨリ箱根ニ赴カル

四時退出

共楽落札御庭焼（肥州）榻一對（拾式円）ヲ受
取ル

午後六時根津嘉一郎氏宅ニ赴ク招カレタル者若

槻総理外現閣員（町田、安保両相欠）青木牧野

ノ両研究会首領、団、余、勸銀総裁、高橋警視

総監、武内法制局長官、川崎書記官長、及木村秘

書官ナリ赤坂藝妓ノ手踊及伯鶴、武林唯七ノ

講談アリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

ゼネラルモーター五万台
祝東京ホテル〇時
半案内 断

【本文】

十二時式十分出社
午後、月曜日開催理事会（臨時）ノ議案ヲ通
読ス而シテ三好常務ニ対シ注意スル処アリ
午後三時半退出帰宅
全四時半壽美ト全車吉祥寺別邸ニ赴ク
夜半月代高ク懸リ涼風来リ芝生ノ景色画モ
及バス
茜さす夕陽は落ちて黄昏乃
芝生にわたる 松の下風

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十七度

【本文】

気温高ク天気定マレリ涼風除ロニ来リテ胸襟ヲ
洗フ終日客無ク静養ス

大空に片わき月の影さへて

夜風涼しき庭の夏草

【欄外】

【日記の日付…昭和6年8月3日（月）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

光村利藻氏ニ関ス
ル件ニ付齊藤実子
爵ニ返事ス
鮎川美代、春子
弥一ヲ同伴長府行
ノ暇乞ニ来ル
九時壽美吉祥
寺ヨリ帰ル
松村亀太郎来社

【本文】

朝十時吉祥寺ヲ出テ十一時出社
午後一時理事会開催朝鮮長津江水電工事
着手延期願ニ付各委員ノ意見ヲ聴ク青木
常務幹事長トシテ従来ノ行懸リ及本件ニ対スル
社長ノ意見ヲ開陳ス余ハ議長トシテ延期ニ関
スル私見ト宇垣総督トノ会见ノ顛末ヲ叙シテ議
事ニ入ル本日出席スルノモ串田、三宅川、舟越、濱田
三谷、三橋、三好ノ各委員、永原、奥村、堤、佐藤
ノ各幹事ナリ会員ノ内此工事ニ付能ク知得セサル
モノアリ依テ式時間近ク審議ノ後更ニ議長ヲ
除キ明日各員ノ自由闊議ヲ行フタル後明後日
改メテ正式ノ知事会ヲ開クコトトシテ散会三橋会員
ハ今夕旅行ニ付延期賛成ヲ言明ス
伊香保避暑中ノ武田電機会長ヲ召還ス
五時上野下笑福亭ノ会合ニ臨ミ七時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年8月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

十一時四十分出社
午後式時前文部政務次官野村嘉六氏来訪製
鉄所合同ニ付余ノ意見ヲタヽカル
本日理事会員ノ自由闊議ヲ行ヒタル結果明日
ノ正式理事会ニハ差支ノ向モアルニ付明後日六日午前十
時半ヨリ開催サレ度トノ冀望アリ承引ス武田会
員モ本日帰京出席セラル
四時半退出丸ビルニテ錦絵ノ額縁（箱根用）ヲ
求ム（弍円五十錢）
夜分鮎川義介来ル明治銀行渋谷支店百万圓ノ
借主ハ久原ナリト聞ク
今朝来訪ノ光村利之ノ叔父利藻氏ヨリ齊藤子
ニ申出タル件謝絶ノ旨ヲ傳へ全人全然全意セス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年8月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十四度

【本文】

朝十一時半出社

武田電機会長本日葉山一色ニ斉藤氏子爵訪問ニ付

一個人トシテ長津江工事延期出願ニ関スル子爵ノ意

向取糺ス可シトノ事ニ付之レヲ依頼シ尚光村ニ関シ

返書ノ言葉添ヲ依頼ス全氏四時近ク帰社

ノ話ニハ子爵ハ目下経済界不況ノ際延期出

願ハ当然ナリトノ意見ナリトノ話ナリ

三好常務ヨリ此際水電工事故放棄ニ付意見

開陳アリ余之レヲ反駁ス

三谷鉱業会長ヲ招キ水電問題ニ付自個抱持ノ

意見ヲ述ベ反省ヲ促ス全氏承諾ス

五時退出帰宅六時和服ニ改メ池田ノ会合ニ

臨ム船田氏主人役ナリ将碁一面晚餐ヲ共ニ

シ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年8月6日(木)】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十六度

【本文】

次第二本格ノ暑サトナレリ

午前十一時式十分出社全三十分ヨリ臨時理事会

ヲ開催シ再昨日ニ引続キ朝鮮水電問題ニ付

審議ヲ進行先ツ武田氏ヨリ齊藤子爵面会ニ付

報告アリ夫レヨリ順次各自意見ヲ述ブ

出願ヲ可トスルモノ、武田、青木、三宅川、三谷、

三橋、(松田)

出願ヲ否トスルモノ 串田、濱田、三好、舟越

外ニ幹事ノ内永原理事ハ之レヲ否トシ奥村理事

堤、佐藤ノ両參與ハ之レヲ可トス

結局午餐後三時半ニ亘ルノ会合ニ於テコ之工事

着手ヲ異日放棄スルトスルモ一先ツ延期出願ヲ

ナスヲ上策トスルコトニ全会員ノ一致ヲ見タリ

此間午後式時吉植庄一郎氏明倫中學卒業生

採用*依頼*ノ件ニ付来訪今其時期ニアラザルヲ以テ断ル

四時退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社

壽美本日登山ノ筈ナリシモ見合セ智恵、ふ

じノ兩人ニ貴志親子及他人ノ児一人朝ノ汽車

ニテ先駆トシテ出立ス

長津江水電ノ件ニ付理事会ノ模様并ニ私見

ヲ具シ書面ヲ以テ芦ノ湖見南荘ニ避暑

ノ社長ニ宛テ裁許ヲ乞フ原稿ハ青木常務

ニ示シ置ク

四時半退出光悦ニ於ケル囲碁ニ臨席シ晚餐

後中座八時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気温高シ

朝十一時出社登山中ノ用意トシテ例ノ通実印ヲ羽

野秘書役ニ托ス

午後三時半ノ臨時休校ニテ壽美ト共ニ東京驛

発箱根ニ向フ三谷夫婦濱田彪氏親子全車ス三谷

ハ強羅ニ濱田ハ湯河原ニ向フモノナリ

六時五分強羅着別荘ニ入ル涼風襟ヲ吹テ爽快

ナリ

涼風に更るも知らではし居して

弓張月を甬山の葉に見る

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

早朝芦ノ湖見南荘ノ社長ヨリ深瀬ヲ以テ朝鮮
水電ニ付書面ニテ申越ノ件ハ全然全感ナルヲ以可然
取斗アリタシトノコトニ付其旨ヲ電話ニテ青木氏ニ通ジ
氏ヨリ三好氏ニ移牒セシム

終日引籠安居夜分三谷夫婦来訪

小夜更けて寂しさ添ふる山家屋の静けさ

やぶるせゝらきの音

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

富民協会第二回農
業改善研究会開
講式 午前九時ヨリ
場処
愛知縣安城町縣立
安城農林學校 断

【本文】

朝弁天町留守宅ヨリ坂野兼通氏大阪入院中逝去
旨電話ニテ移喋アリ供物ニ関シ会社ヨリ尋ネアリ
タリトノ事ニ付直接秘書役場ニ電話シ森氏ニ弔
電ト供物取計方ヲ依頼ス
夜分芦ノ湖ヨリ坂野氏ヘノ供物ニ付深瀬氏ヲ以テ打
合セアリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

統制委員会委員
被仰付 内閣

【本文】

逸居

生茂る槻の枝に黒つぐみ朝な夕なに
おとつれて啼く

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

【本文】

暑気強ク東京ハ九十式度ト聞ク
夕刻壽美ト共ニケールニテ上強羅ニ上リ東日及東鉄
開催ノ早雲山麓キャンピングノ模様ヲ視察ス帰荘
スレバ久原房之助氏来訪今暁奈良屋一泊面会シタ
シトノ言傳ヲ聞キ帰宿ノ旨ヲ通ズ
八時半久原来ル江木鉄相見舞茅山悌二郎氏訪
問セリトノコトナリシモ主要ハ余ニ会见ノ為メナリト覺ユ政
治的説得ノ心組ナリシト見ルモウカツニ企人ノ手ニ乗ル
可キ余ニアラズ呵々
夜半篠突雨東京ハ豪雨落雷アリト聞ク
早雲山下這ふ道ニ新ニ天幕を張り居るを見たり
雨ニ継ぎせる事と思ひて
降しきる雨に天幕の床ぬれて今宵ハ夢を如何にむすはん
小林茂明朝仙石原ニテノ点呼ニ應スル為メ
登山父喜太郎ノ宅ニ泊ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月13日（木）】

【予記等】

〔天気〕

半曇

【本文】

外出セズ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月14日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後七時頃正彦ヨリ

休暇許サレヌ見合ス」ト」電報アリ

正彦夫婦ノ来荘ハ見合セテナル老夫婦聊失望
ノ体ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

夕五時頃江木鉄相ヲ富士屋ニ見舞フ閑談時余
七時半帰荘出向ノ途次強羅驛ニテ岩原謙三氏
ニ会合

夜分正彦ヨリ更ニ

十八日迄休許サレタアス八時四十五分着ク
ト電報アリ報ヲ得テ喜ブ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

朝晴天 午後雨

【本文】

正彦出迎ノ為メ山本ヲ湯本ニ下ス正彦夫婦ハ八時前ニ
着電報ノ八時ハ七時ノ誤ナリシ初メテ新館ニテ朝
食ヲ共ニス

正午ヨリ驟雨ノ氣見エ式時ヨリイタリ雨降り出シタリ
雖然強羅公園内ノ宝探シハ決行セラル五時頃ヨリ小
雨トナリ八時頃大文字ハ点火セラル結果良好煙火打上
ケラル始メテ此光景ニ接シタル若夫婦ノ喜ヒ名状ス可カラ
サルモノアリ

うつし世乃人は喜ひ迎ふらむ生靈^{ミタマ}送りノ山の大文字

よき時に来り合すと若ものゝ喜ぶ貌に我れも喜ぶ
此朝十時頃岩原謙三氏来訪

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月17日（月）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

長居峠

実景

「挿画あり」

紺碧ノ空ニ聳ゆる

不二乃根の裾野

にかけて白雲の

湧く

【本文】

折格若夫婦モ来リタル故自動車壱台ヲ終日雇切り老若
両夫婦ニ山本ヲツレ山中湖ニ出向タリ強羅発七時半八時半頃ニ
長尾峠ニ達ス幸雲未タ立タズ芙蓉閣ヨリ眺望ヲホシイ
マヽニシタリ御殿場ヲ過キ籠坂ヲ越ヘ十時半山中湖
畔山中ホテルニ達ス全処ニテ成瀬正恭氏ニ会合ス若夫婦ハ
湖濱ニ壽美ハ山本ヲ伴ヒ花芥ノ菟集ニ出懸ケタリ余ハ正
恭氏ト談話スモートボートノ用意出来タリトノ報ニ接シ湖畔
ニ赴キタルモ壽美等見ヘス無止正彦千代子ト共ニ東半分ヲ
周遊シテ元ノ地点ニ帰レバ壽美山本在リ之レヲボートヘ招キ入レ
吉田町ノ方面ヲ一周ス湖畔ニハ慶大、一高文理科大學（高師）千
葉医専、帝大等ノボートハウス及夏期休養遊泛処アリ
一時午餐ヲ共ニシ時半全処発再度籠坂ヨリ御殿場ニ出テ長尾
峠ニテ暫時急速四時過宮城野ニカヘル日尚高シ大東ニ散策
六時帰莊天気ヨク千代子大喜ヒナリ「夜分正彦友人東京ヨリ来
訪夜半ニ近ツキタルヲ以テ小高庵ニ宿泊セシム

【欄外】

芦ノ湖ノ社長ヨリアスバラガス壱籠ヲ贈ラル

【日記の日付：昭和6年8月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝早く小高庵ニ宿泊セシメタル正彦友人三人来訪正彦目
ヲコスリ／＼起テ出迎ヘ伴フテ外ニ出ヅ一人ハ帰東二人ト共
ニ何レニ赴キタルヤ处在不明トナル十一時半漸ク帰リテ朝
食ヲトル聞ケハ三人大涌谷ヲ越ヘテ湖尻ニ下リ全処ニテ水
泳友人ハ遊船ニテ元箱根ニ向ヒ正彦ハ仙石原ヲ経テ帰宅
セルナリ呑氣可驚
此間島村金次郎氏大磯萩原唯一氏来訪談話中江木
鉄相富士屋ホテルヨリ来訪時事ヲ談シ正午近ク辞去
正彦夫婦ハ○時廿分自動車ニテ沼津ニ向フ山本見送り旁
随伴夜ニ入りテ帰ル聞ケハ正彦ノ友人二人ハ元箱根ニ待合セ
居リ全乗沼津ニ下リタリトノコト也三時十五分沼津着全三十
分発ノ富士特急ニテ西下
明日社長ヲ訪問セントシ都合聞合セタル処来客ノ豫定ニ付
明後日待受タルトノコトナリ
アスパラガスヲ岩原謙三氏ニ分贈ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後五時岩原謙三氏ノ別荘ヲ訪ヒ閑話半刻
ニシテ帰ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前八時過社長別邸ヨリ午餐ヲ進メタキニツキ
午前中ニ来邸アリタシト電話アリ承知返答ス
十一時四十分芦ノ湖畔見南荘訪問林伯爵ハ二、三
日前ヨリ羽野氏ハ今朝登山セリトノコトニテ午餐ヲ
共ニス二年鱒ト幼鶏ニアスアラガスノ御馳走ハ尤モ食
慾ヲソヽリタル食後モートボートニ搭乗快速力ニテ
湖内一周四時退出五時帰荘電話ニテ挨拶ス
此日手土産トシテ例ノ通宮城野蕎麦ニ大阪ニテ特ニ
壽美ノ求メタル天麩羅用竹敷ヲ持参ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

終日休養

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後青木氏ヨリ中華民國水害救助費募集ノ件ニ
付若槻首相ヨリ来廿四日召集アリタルモ奥村氏日
華実業協会員トシテ出席スルニ付別ニ帰京ノ必
要ナカル可シトノ事ニ付宜敷頼ムト返事ス
午後六時鮎川義介登山来泊夜分壽美達ト共
ニ強羅驛前ニ活動写真ヲ観ル
団琢磨男ヨリ（別荘滞在）明日十時訪問ス可シト電話
アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝ヨリ午後二亘リテ義介ヨリ大阪及東京ニ魚族保管ノ
冷水倉庫設置ニ関スル意見ヲ聴取ス
団男十時前来訪支那水害救助ニ付打合せアリ正
午ニ近ク午餐ノ用意調ヒ居ル旨ヲ告ゲタルモ自宅ニ客人
ヲ待受居ル旨ニテ堅ク辞シテ帰ラレタリ
義介ハ江木鉄相ヲ夕刻富士屋ニ訪問ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月24日（月）】

【予記 等】

「天気」

晴

「予記」

伊豆半島横断

出遊

壽美誕生日

【本文】

鮎川義介ハ六時四十五分ニ電車ニテ下山七時十分例ノ二ノ平ノ自動車（ナツシユ）ヲ雇切壽美全道貴志文四郎ヲ供ニツレ箱根ヲ超ヘ三島ヲ経テ修善寺ニ向フ途次錦田村山中ニテ宗閑寺ニ立寄ル寺ハ旧山中城ノ出丸タリシ岱崎ニアリ寺側ノ森ノ下ニ一柳伊豆寺直末ノ墓（大禪門）及山中ノ城主松田兵衛大夫秀植、間宮豊前守好高父子四名ノ墓アリ秀吉北條征伐ノ時一柳伊豆守ハ先登シテ此出丸ニ攻入り*主将*間宮源四郎（生年十六歳）ノ鉄砲ニテ撃タレタルモノ後年間宮監物康*俊*勝ノ娘お久ノ方家康ノ愛妾トナリ此所ニ一寺ヲ立シテ父兄ノ菩提ヲ吊フトス一柳ノ墓ハ後代一柳家ヨリ建立シタル者ト覺ユ敵味方隣合セニ永眠スルモノナリ暫ク息ヒテ寺守リノ女ヨリ城跡ノ凶面及画端書ヲ受ケタリ修善寺ニ達シタル八十時半先ツ頼家ノ殺サレタル修禪寺ニ詣テ十一時菊屋別館

（次ノページ）

【欄外】

【日記の日付…昭和6年8月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

昨夜半ヨリ雨降り出セリ小雨ナレトモ霧立込ケルコト
アリ昨日ハ良キ折ニ出遊シタリト思ヘリ

前ニツ、ク

ニ入り午餐ヲトル（支払十円、茶代拾円女中五円）休息三時間池
庭及温泉場ノ構造立派ナリ）全シ道ヲ繰返スモ興ナント思

ヒ式時発修善寺ヨリ横断伊東ニ出テ東海岸ヲツタヒ
熱海小田原ヲ経テ強羅ニ帰着セシハ六時五分ナリ伊
東ヨリ熱海ノ間ハ道路修繕中特更危険ヲ感ジタリ

秋草は轍の埃チリにうつもれて昔古しにかはる関ノ山路

こひしきなつかし

（自動車ノ往来頻煩）

瞰下せは海かとまこふ稲田には葉末ノ風を小波と見む

（山中城跡ヨリ三島ヲ瞰る）

遠近ノ森喧すし蟬時雨青田の風に車飛行

（修善寺道）

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

本日帰京ノ豫定ナリシモ一時明朝ニ延期セントシタリ
午後四時半頃東京宅ヨリ会社秘書役場ノ森氏ノ
報道ヲ移喋シ濱口氏危篤ノ旨ヲ傳フ之レヲ富士
屋滞留中ノ江木鉄相ニ糺スニ真実ナリ直ニ服装ヲ
改メ六時五分下山小田原驛ニテ購フタル日々夕刊ニ
三時十五分薨去ヲ傳フ期シタル事ナガラ遺憾ニ
堪ヘス七時四十五分全処発国府津ニテ乗替ヘ九時
半東京驛ニ着一寸帰宅其俣ニテ十時過濱口氏邸
（久世山）ニ至ル田所美治、矢作栄藏氏ニ会合ス中島弥
団次氏ヨリ数日前余ニ会タガリ居リタリト聞キ残念
ニ思ヘリ東大ニテ今夜解剖ニ付スル為メ躰ヲフキ居レリ
トノコトニテ約十五分ノ後令息雄彦氏ニ案内セラレ故人ノ
遺貌ニ告別シタリ顔貌前対面ノ時ニ異ラズ快心ノ
友ニ最後ノ対面ト思ヘバ胸苦シカリキ未亡人并ニ令息
ヨリ生前ノ友情ニ対シ深ク謝意ヲ述ベラレタリ十一時半
遺骸ノ帝大病院ニ赴クヲ送リテ帰宅ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 八十八度

【本文】

午前九時半宅ヲ出テ途次調髪十一時出社
午後弐時三好常務ヲ招キ長津江工事延期出願ノ
為正式ニ朝鮮出張ヲ申渡ス
五時退出上野ヨリ池ノ端ニ散策七時帰宅苦熱ヲ医セ
ンガ為メナリ

悼濱口前首相

棟梁之材は倒れて久世山の眺めさひしく
秋風之吹く

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

とはる可き人のあと
とふ手向草

心さびしき

秋は来にけり

【本文】

暑気尤モ強ク午後式時九十二度以上ニ上レリ登

山中ノ涼氣ハ一辺ニケシ飛バサル

午前十一時出社直ニ永原理事ヲ招キ長津江

出願工事延期（三ヶ年）願提出ノ為メ三好常

務ニ全行ヲ委嘱ス

西岡竹次郎氏来訪面会ヲ断リ日ヲ更ヘテ来

訪アリタシト申傳フ

是松準一氏来訪

觀光局長新井堯爾氏勘考協会組織寄附

金募集ノ件ニ付来訪（三ヶ年ニ各三万圓）

実業ノ日本社大江乙亥門氏濱口氏ト余ノ関係

ヲ糺ス可ク来訪

四時半退出七時半晚餐後濱口氏ノ邸ヲ訪ヒ

棺前ニ待スルコト半刻全処ニテ井上蔵相、渡辺法

相、櫻内商相、山本幸雄、松田源治、田所美治中

村啓次郎、石塚英蔵、山地土佐太郎、永井柳太郎氏等ニ

会合民政黨員群集ス九時辞シテ帰ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

今日ハ曉方ヨリ涼氣加ハリ凌キヨシ午前十一時出社
全半日比谷ノ式場ニ赴キ正門ニテ中村啓次郎、丸山鶴
吉、三木武吉、山地土佐太郎等ノ諸氏ト相並ヒテ靈柩ヲ
迎十二時十五分前着式場ニハ旧音楽堂ヲ用ユ党葬
ナリ向テ右ニ遺族葬儀委員席、二八会土佐人会等相
連ナリ左ニ外国使臣閣僚貴衆兩院文武官席ヲ設ケ
ラル祭主平田大教正、祭詞ニ引続キ若槻総裁小山衆議
院副議長ノ弔詞 三陛下ノ御代拝各宮殿下ノ総代ヲ拝
三公家ノ代拝、喪主夫婦未亡人ノ参拝ヲ終ヘ参列者ノ拝
礼ニ徙ル余ハ接待委員トシテ葬儀委員ノ席ニアリ依テ玉
串ヲサ、グル事ヲ得タリ其後ノ混雑名状ス可カラズ一時
ヨリ三時ニ亘リ大衆ノ寄掛ケル模様ハ想像ニ余リアリ
余ハ一時過漸ク其席ヲ脱シ自動車ヲ探シ当テ帰宅ス
大君ノ行末かけて護れかし
御国のために捨てし身なれば

【欄外】

【日記の日付：昭和六年八月三十日（日）】

【予記等】

〔天気〕

曇

【本文】

秋冷ヲ催ス

午後十二時吉祥寺別邸ニ赴ク壽美ノ帰京ヲ迎フ
ル為野菜ヲ積ミ自動車ヲカヘシ自分ハ直田ヲ伴
ヒ電車ニテ七時頃帰宅

壽美ハ本日三時箱根ヲ引揚ケ山本、智恵、ふ

じ全伴六時過帰宅

吉祥寺産唐黍觀賞カボチャ、唐芋カボチャ、茄子

唐辛芋ヲ原拓相邸ニ越中産水瓜ヲ町田農相ニ

贈ル両氏共隣同志ナリ

強羅増築届ヲ宮城野村役場ニ廿一日付ニテ呈出セ
リ

二階建延坪式十三坪三勺

内下 七坪五合、 上十五坪五合三勺

落成期日 昭和六年八月十日 費用千七百五拾円

(二、五〇〇ノ七掛)

【欄外】

【日記の日付：昭和6年8月31日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨 六十七度

【本文】

昨夜ヨリ雨肌寒シ

午前十一時十五分出社

午後一時須佐天齊氏ノ紹介ニテ南澤清ノ息博

氏ヲ引見ス就職ノ件ナリ父ハ灰谷及谷田ノ學友ナ

リト聞ク

船田氏ヨリ内貴令嬢縁談ノ件ニ付問合セアリ

松田製鉄常務出張先ヨリ帰還引見

午後四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和6年9月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

本日ハ大震災後八周年ニ当ル被服廠跡記念堂ニ
参詣シタルモノ拾五万人ヲ超スト云フ各所火災防止ノ
演習アリ

午前十一時半出社

午後壹時半中華民国水災全情会（日本商工会議所内

）宛ニ金壹千圓ヲ寄贈ス

富田幸次郎氏紹介ニテ細井肇氏ニ面会氏ハ元朝

日ノ記者、朝鮮ニアリ斉藤総督ニ信用セラレタルガ如

シ今月且俱樂部雑誌発行ニ付弍千圓ノ醸金ヲ

得ンガ為メニ来リタルモノナリ（内七百円三井有賀氏ヨリ受

ク）熟考ス可シト返答ス

四時半退出

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝九時中野正剛氏来訪長男穂高登山遭難ノ為死
去営葬ノ際会葬シタル挨拶ヲ兼ネ府縣会議員撰
挙費ニ付相談アリシモ断然断リ置ク

十二時出社

国民躰育会ニ会社ヨリ金五千圓寄附ニ付嘉納治五郎
氏ヨリ電話挨拶アリ

四時半退出光悦ノ会合ニ立寄り八時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

長岡市長木村清三郎
氏案内上越線開通
二付 断

【本文】

朝九時半光村利之藤伊魁氏發明ライノタイプノ
図面ヲ持参ス
正午過二十分出社壽美ヲ医科入交迄全伴ス
三時半退出上野ニ赴キ日本美術院及構造社ノ展覧
会ヲ觀ル全処ニテ橋本永邦氏ニ会合ス目ニ残リタルモノ
ハ恒富ノ舞妓（大阪南ノ）武山ノ鶏及大觀ノ楓ノ屏風
各壹隻構造展ニテハ日名子実三氏ノ彫刻及忠魂
碑、ノ木ノ精某女子ノ縮緬片ノ絵ナリ五時過
帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五日会 池田

濱口雄幸氏十日祭

午後三時

全令息雄彦ヨリ

東京会館案内

午後六時 断

【本文】

正午出社

午後一時西岡竹次郎氏来訪全人ノ話ヲ聞キ来周月曜

再来ス可シト話シ置ク

全式時新井堯爾（觀光局長）氏来訪赤星陸治氏ヲ

觀光局莞爾ニ推挙スルニ付内諾ヲ求ムル為ナリ

午後三時濱口氏十日祭臨席ノ為メ久世山ノ私邸ニ赴ク

会スル者若槻首相始メ江木氏ヲ除キタル閣僚全部松田

ノ前大臣鈴木及川崎新旧官長 関東州長官土佐人

トシテ田所美治、山地土佐太郎、野村茂久馬金子直吉

ノ諸氏外ニ親戚外若干名アリ平田祭主ノ紀詞ハ近

親ヲ嗚咽セシム可キ委曲ヲ尽シタリ二首ノ一首

久世山の・・・松浦も枯れてながめさひしく

なりにけるかな

四時半帰宅六時池田ニ於ケル五日会ニ臨み九時半

帰宅自分主人役ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日暑気強ク八五六度ニ上ル九時四十五分出社
十時三菱銀行総会ニ臨ク原案可決近々十分ニテ済ム
午後一時赤星地所部長ヲ招キ新井觀光局長依頼
ノ全局監事任命ニ付全人ノ意向ヲ糺シ承諾ノ返事ヲ
局長ニナサシム
全時倉成文太氏来訪
全時半山地土佐太郎氏松田源治氏依頼ノ件ニ付来訪
熟考ノ上返事ス可シト答フ
藤伊魁氏ライノタイフ設計完成ニ付説明スル処アリ
三時半退出帰宅五時壽美全道吉祥寺ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝来霧立込タリ
十時十五分壽美全道直田小林ヲ伴ヒ自動車ニテ
多摩川関戸ニ赴キ鵜飼ヲ観舟中鮎料理ニテ午
餐ヲトル料亭井上ノ主人ノ包丁ナリ食後川ノ中州
ニ石ヲ拾ヒ四時帰莊夕立降出セリ北浦関戸間府中ヲ
経テ約三十分、宿ノ支払ハ上産鮎十八尾（四円）ト共ニ弍十
四円*茶代*、男女中ニ八円合計参拾弍円ノ清遊ナリ船宿ニ
ハ青柳博士ヨリ前日申送ラレタリ
忝度帰宅シタル小堀ヨリ父危篤ニ付帰省願ト自動
車持帰りノ為メ夜九時来祥其節旅路費百五拾円
借用願出タリ依テ之レヲ手渡シ内百円ハ見舞金トシテ
贈與シタリ長男一郎、妻女幼児携帯十時半出立残り
二郎以下二人ハ妹ノ方ニ預ケタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月7日（月）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝五時過ぎ相当強キ地震アリ震源地ハ江戸川下流松戸ノ辺ナリト中央気象台ハ云フ
十一時吉祥寺発ノ電車ニテ直田全伴十一時五十分
出社

午後貳時半西岡武次郎氏来訪金千圓ヲ援助
ス

全三時文部参事官秋保安治氏来訪上野ニ於
ケル科學博物館評議員依頼ノ為メ田中文部大
臣ノ旨ヲ体シ来訪承知ノ旨返答ス

全四時退出今朝帰京セラレタル茅町男爵ヲ家
庭事務処ニ訪問ス

壽美夜ニ入りテ帰宅

岩崎康弥君ヨリスバニヤード種牝壹匹ヲ贈ラル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

八日会

幹事、大橋、串田

午後一時造船引続

キ航空機重役会

統制委員会初会議

工業倶楽部

四時

【本文】

小堀父危篤ノ為帰省不在ニ付会社ヨリ坂井ヲ呼ヒ十一時出社

午後一時三菱造船重役会式時ヨリ航空機会社

ノ重役会ニ移リタリ

月旦社（人ノ噂）細井肇氏ニ千田勘兵衛氏ヲ介シテ

金千円ヲ渡ス

松田源治氏来訪面会應接スル処アリ

武田電機会長ニ藤伊魁氏發明ライノタイプ検査ノ

件話シ置

倉成文太氏来訪

三好常務理事永原理事前後シテ朝鮮ニ向ケ出発

午後四時工業倶楽部ニ至リ統制委員会ノ初会議式ニ列

ス、議事規則ヲ決議ス、会長櫻内商相、(1)下村、(2)秦、(3)稻畑

(4)櫻井、(5)中島、(6)松村（義）、(7)佐野、(8)岡、(9)青木、(10)結城、(11)伊東

(12)俵、(13)木村、(14)松村（眞）、(15)八木、(16)郷、(17)田島、(18)磯村

六時ヨリ山口ニ於ケル八日会ニ列ス、郷内藤両氏欠席、南陸相賓客

露ノ軍費并ニ中村大尉事件ノ話ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

午前十一時出社

午後弐時鮎川義介来訪

佐藤參與本日朝鮮向出立

午後四時退出仙石貢氏ヲ麻布富士見町ノ邸ニ見舞フ

令閨ノ話ニハ昨夜異変アリ一時心配シタルモ本日漸ク治リ

タリトノ事ナリ茅町男モ今朝全氏ヲ見舞ハレタリト聞ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

慈恵会

午後二時

【本文】

午前十時出社

午後一時半松本健次郎氏来訪若松築港帆船

入港料通減申立二件ニ付打合ヲナシ本月ノ重役会

ヲ三十日卜定ム

全式時式十分愛宕下慈恵会ノ理事及評議員

会ニ臨ム大久保利武侯副会長就任ノ挨拶アリ

三時退出上野ニ於ケル南画会ヲ観ル

此日江木鉄相辞職原拓相之レヲ襲ヒ若槻

首相拓相ヲ兼務ス江木鉄相ノ趣意三省ノ大

臣ノ異論ニ対シ省ノ廃合ヲ圓滑ニセンガ為メナリ

卜認ム

【欄外】

【日記の日付…昭和6年9月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝小堀播州ヨリ帰ル父ノ病氣義介見直シタル為メナリ九時半中島弥団次リ来訪

十二時廿分出社

午後一時長沢林太郎氏来社壹木会ノ件ニ付平沼

ノ意ヲ受ケ余ノ意向ヲ糺サシガ為メト覚ユ

日本大學小松雄道氏来訪私立大學教授連ノ

政治研究会援助依頼ノ為メナリ明白ニ断リ置

ク

松村亀太郎氏来社

四時退出江木前鉄相ノ邸ニ立寄り挨拶ヲ述ベ

時局ニ関シテ意見ノ交換ヲナス帰途原新鉄相

邸ニ名刺ヲ投ズ

夜分福井菊三郎細君ヨリ日曜ニ米国大使送

別ノ午餐ヲ催スニ付案内アリ吉祥寺ニテ原田芳

太郎氏夫婦ヲ招ク豫定ニ付断ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

式百弐十日

【本文】

暑氣強ク日中八十五六度ニ上ル風強シ
十二時出社壽美高島屋ニ赴ク為全乗

倉成文太氏来社

日々新聞社 来訪

此日午後四時五十五分ノ富士列車ニテ外遊中ノ各務

謙吉氏夫妻帰京ニ付中央驛ニ赴ク

五時十五分帰宅全時半壽美全乗吉祥寺

別邸ニ赴キ着後直ニ入浴流汗ヲ洗フ晚餐

後芝生ニ涼ヲトル星斗爛々タリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月13日（日）】

【予記等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

朝来日光輝キ暑氣強シ午後曇ル

萩尾花秋を色どる庭もせに（庭の面オに）

旭に誇る百舌鳥の啼き声

午後弐時頃昨日電話ニテ招キ置キタル原田芳太郎
夫妻来ル晚餐ヲ共ニシ夜十一時半帰ル原田氏
ト対局八面豎子ヲシテ名ヲ成サシメ弐目ヲ先手ニ
昇進セシメタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

中華民國水災慰問使
深尾松津両氏送別
午餐会 断

【本文】

十二時吉祥寺ヨリ出社壽美ハ本日尚別邸ニ止マ
ル筈
午後四時十五分退出帰宅
夜分調髪

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

十一時五十分出社三菱海上保険ノ重役会ニハ出席セス
朝鮮京城ノ三好常務ヨリ青木常務宛願書都
合能運ブ兼ニ浦ニ行クト電報アリ
四時退出共楽俱樂部ニ立寄り帰宅
壽美尚吉祥寺ニ止マル春帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

工業倶楽部内
経済研究会

午後四時半
断

日仏会館午餐 断
月旦倶楽部案内

（細井肇）午後五時
会費五十銭 断

国語協会評議員会
日本倶楽部 断

【本文】

朝来少雨アリ十一時出社倉庫会社ノ重役会ニ出
席

午後貳時電気会社ノ重役会ニ列ス
全三時各務謙吉氏来訪帰朝ノ挨拶アリ談
笑半刻ニシテ辞去

四時光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ八時半退出小松
屋ニ鹿島氏ノ処在ヲ糺シテ帰宅
壽美吉祥寺ヨリ帰ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

観光委員会第一部
特別委員会*一時半*并二
総会午後式時第一会議
室鉄道省 請
全産団体常任委員
会 午前十時 受

【本文】

午前十時半工業倶楽部ニ於ケル全国産業団
体常任委員会ニ臨ミ終テ午餐ヲ共ニシ一時過出
社

午後一時半鉄道省ニ催サレタル国際観光委員会
第一部特別委員会ニ臨ミ

(一) 海外宣傳ノ方策確立ニ関スル件

(観光(国際)協会設立ノ件)

(二) 旅行斡旋機關ノ充実改善ニ関スル件

小委員ノ答申ヲ可決シ

次テ式時半ヨリ委員總會ニ徙リ第四部答申

外客誘致ニ関スル方策急速実施ヲ要スル六項

目(案内業者ノ指導、土産品ノ改良、檢疫税関警

察ノ手心、外客誘致ノ意義普及、地方機關ノ連絡

協調、外国ニ於ケル観光事業ノ調査

ノ六項目ヲ前記第一部ノ答申ト共ニ可決セリ

【欄外】

四ノ宮浅間丸船長寄贈ノメロン壺個ヲ持帰ル

【日記の日付：昭和6年9月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

我兵滿洲ニテ衝
突奉天其他ノ要
処ヲ占領ス
滿洲正規兵鐵道
破壊ニ起因ス

【本文】

午前十一時三十分出社理事会列席
正午生田定之氏中谷貞剛氏依頼援助ノ件ニ付来
訪之レヲ謝絶ス
三谷鋳業会長ヨリ*申立*膳氏中介松村氏ノ件ヲ承認ス
松村亀太郎氏来訪
退出際船田氏ヨリ協調会労働課長町田辰次郎
氏ヲ紹介セラル
共楽落札雅邦（勝園落款）竹、梅、聯落小幅（双）
式拾円、吉川靈華八幡太郎（拾円）蕉国美人（拾円）
ノ三点ヲ受取ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

正午出社

午後一時警視廳ニ高橋総監ヲ訪問シ次回八日会

ニ出席暴力団取締ノ顛末ヲ話サレン事ヲ乞ヒ快諾

ヲ得タリ

全三時半ス井ス、ウインタール在ヅルサー会社ノ専務

ロバート、ズルサー氏支配人ガスパー、取締スブリンノ兩人ヲ

伴ヒ小濱大佐（海軍大佐、スーザー会社雇）ト共ニ訪問挨

拶ヲ交換スヒユース氏ヲ立会セタルモ其必要ナカシ来

月廿二日全氏一行ノ九州ヨリ帰ルヲ待テ吉祥寺別荘

ニテ一日午餐ヲ饗ス可キ約束ヲナス正彦滞瑞西

中全氏ノ宅ニ招カレタル返禮ノ意ナリ

四時半退出帰宅吉祥寺ニ赴ク積リナリシモ小雨ノ為メ

見合セタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

土佐二十日会

幹事、平石氏人及

宮川竹馬

芝浦埋立地雅叙園

午後六時 断

【本文】

午後弐時壽美ト共ニ練馬豊島園ニ至リテ風光

ヲ賞ス全所ハプール、テニス、シンホン、ボート、ワタシユート

其他子供遊戯ノ器具完備シ子供ノ樂園トモ云フ可キ

設備アリ花本二三点ヲ購ヒ帰宅六時ヲ過グ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老将会午後四時

新喜楽

幹事矢野恒太

請

断ル

強震

昨日

英国金ノ拂下ヲ

停止ス（兌換停止

ナリ）

【本文】

今朝午前十一時二十分頃強震アリ大正十三年一月

十五日以来ノ震動ニテ夜中ニ起ラサリシヲ幸トス余

ハ服装を更メ将ニ出社セントシタル際ニテ壽美ヲ招キ

テ庭内ニ下リ立タリ

十一時四十五分出社朝鮮ヨリ一昨夕帰京セラレタル

三好常務ヨリ出張中ノ要務ニ関スル報告ヲ聞ク

午後一時坂本一氏来訪

松岡參與ヨリ聞及ビタル樺太山林利権（小崎龜吉ハ

トナ―外ニ七八人）賣買ノ件ニ付（過日大隈信常侯ヨ

リ全様ノ話ヲ聞ク）三宅川商事会長ニ有無ヲ糺シ全

然買受申込ノ無根ナルヲ確ム

四時半退出帰宅老将会ニ出席ヲ見合セタリ

令余震度々起ル

昨朝ノ飛報ニ英国金ノ支払停止ノ報アリ經濟界ノ動

揺計ル可カラザルモノアリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

銀行重役会

十一時

工業倶楽部理事会

正午、欠席、

【本文】

午前十一時三菱銀行ニ至リ重役会ニ列シ午餐ヲ

共ニス取締役ノ内各務氏欠席、串田山室及青木監

査役ハ高輪ニ於ケルグリーン氏招待午餐ニ赴キ森村

氏ハ他ノ寄合ニ赴キタルヲ以テ午餐ノ席ハ五人ニ止マリ

タリ

午後一時製鉄会社ノ重役会ニ臨ム

気狂ジミタル建築者下田菊二郎氏ノ来訪ニハ人事

課ノ渡辺氏ヲ面会セシム

大森ノ坂本一中将来訪

四時半退出丸ビルニ立寄り築地ノ囲碁会ニ臨ミ八時半

帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社水田政吉氏出社前来訪ヲ聞ク
午後鮎川義介来訪
全四時十分退出帰宅

秋風のたつともしらでこほろぎの

さやけきをうたひはやしつ

運轉手小堀父死去ニ付帰郷（夕刻ノ汽車ニテ）

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

歌舞伎座

【本文】

正午ノ頃ヨリ森平兵衛氏依頼ノ揮毫ニ着
手ス

四時半壽美全道歌舞伎座ニ赴キ吉右衛門
劇ヲ観ル初幕鬼界島俊寛、樽屋お
せん、石川五右衛門三筋四幕ヲ観九時半
退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月25日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東洋協会第三十九回
研究会内幸町大阪
ビル午後五時—断
頼山陽百年記念会
日比谷公会堂
午後一時、

【本文】

朝九時半社長ヨリ十時半ヨリ十一時ノ間ニ
面会シタシトノ電話アリ仍テ十時四十五分ニ
鳥居坂ノ邸ヲ訪問シ雑談約一時間其間長
津江水電ニ関シ例ノ意見アリ
十二時五分前出社待合セ呉レタル松本健
次郎氏ニ面会全氏北海道ヨリ帰途ナリ港鉄
問題ニ付弁護士ノ鑑定書ヲ預カリ一覽ノ
上全氏ノ宿許（安川清三郎氏方）ニ返却ス
四時退去上野ニ龍子ノ塾展ヲ觀ル
水田政吉氏来社舶来、万年筆及附属インキスタ
ンドヲ贈ラル
夜分典夫来訪明日展墓ノ為帰国スルト云フ
大利及幸猪ヨリ申来リタル中須賀ノ屋式賣
却値段取締ノ件ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月26日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

午後三時池袋驛

会合菅谷■

松本學、安岡正篤

両氏案内 請

石谷久ニ送金

【本文】

昨夜ヨリ曇トナリ九州北辺ヲ通過スル颱風ノ影
響ヲ受ケ今朝ヨリ小雨次第ニ強雨ナリ明月
ヲ台ナシニシタリ從テ本夕菅谷ノ金鷄學院
ノ支寮ニテ催サル可キ觀月ハ来月迄お流レト
ナレリ

十一時四十分出社

午后松村亀太郎氏來訪

全四時半退出帰宅

在須磨石谷久ヨリ文房具商營業繼續ノ

資金トシテ金千圓援助方兼テ壽美宛ニ

懇願アリ同人ハ十年以上誠実ニ奉公シタルモノ

老年ニ及ビ至ラザル息子ノ為難義スルモ氣ノ毒ニ

思ヒ暇ヲ遣ハス際ニハ相当ノ仕向ハ致シ置キタルモ

尚不憾ニ付本人申通り千圓神戸銀行支店為

替、取組壽美ヲシテ今朝送付セシメタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月27日（日）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時国司浩助氏来訪

午后大阪森平兵衛氏依頼ノ揮毫ニ関門ノ明月

「十六夜の月は波間にたゞよひて黄金なかるゝ早靨

の瀬戸」を認め郵送ヲ托ス本日ノ旧曆十六夜ニ

因ミテナリ

后九時二十五分ノ急行ニテ西下ス桑田元通信次官

全車ス縣會議員撰擧ニ付政友会ノ為メ徳島縣

ニ應援ニ赴クト云フ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午前九時五十分三ノ宮驛着千代子康雄家内ト
共ニ出迎ヘラル康雄ノ妻ハ其俣料理ノ稽古ニ赴キ
千代子ハ西店ニ全伴自動車ニテ送リカヘス
午后三時長田正彦方ニ赴ク中村屋ノ女将ヨリ贈ラレタ
ルメロン壺個ヲ持参外ニ壽美依頼ノ茶盆壺個
アリ
六時正彦帰宅今夜十時五十五分神戸驛発特
急ニテ彦島ニ赴キ明日及明後日両日ニ亘リ自個
設計ノヂーセン船（四百五十屯内海トラツク）ノ試運轉ニ臨
ムトノ事ナリ三人晚餐ヲ共ニス
本日那波ニ出張シタル楠瀬康雄食後ニ尋ネ来ル
会谈時余十時帰宿

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

豪雨

〔予記〕

失業防止会午前九時

断

統制委員会

午後二時商工大臣官邸

断

東洋協会

大阪ビル午後五時

断

【本文】

夜来豪雨外出ニ便ナラス引籠リ接客ス

午后十時五十分ノ特急ニテ神戸驛ヨリ西下島村

秀雄、千代子、赤坂、*安西*来リ送ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年9月30日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

若松築港重役会

【本文】

朝八時三十五分下ノ関着伊東、増田、小村、上岡島村
ナドノ出迎ヲ受ケ直ニ門司ニ渡リ小村若松支店長ト
共ニ電車ニテ若松ニ直行途中小倉ヨリ国司浩介
氏来リ投乗ス築港重役会後戸畑ニ往訪ヲ約ス
十一時築港会社ノ重役会ニ臨ム出席松本社長ノ外
麻生、大倉吉田ノ諸氏ナリ普通議案ノ外ニ各組
合ヨリ請願ノ入港錢引下ノ対策ヲ講スル要件
アリテ協議ハ午後三時過迄ニ及ビタリ結局影響
ノ輕キ二三ヶ条ヲ讓歩シ港錢引下ケハ聞入レザルコトニ決ス
若松支店ニカヘリ全処ニテ井上達五郎氏ニ面会終テ小村
支店長全伴共同漁業ニ国司浩介氏ヲ訪ヒ全処試験処
ニテ技師小倉善平氏ニ紹介セラレ研究ノ結果ヲ聴取
シ活動写真ニテトローラーノ漁獲ノ活況ヲ示サル五時全
処ヲ立ツ国司門司迄送り来ル
七時頃ヨリ大吉ニテ伊東、小村、増田、島村ト晚餐ヲ共ニ
ス正彦公式運轉ヲ終リ来リテ列車止宿ス全人ハ昨夜長府
ノ鮎川ニテ宿泊セリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

秋田鉱山専門學校

祝賀会 断

【本文】

朝国司浩介尋ネ来リ漁場ニ付テノ報告アリ午餐
ヲ共ニス正彦ハ全氏ノ紹介名刺ヲ携ヘテ若松共同
漁業会社ニ赴ク

伊東氏朝玄関込来リ午后一時重ネテ来リ訪フ全乗

彦島ニ赴キ構内ヲ巡視隣接製氷会社ノ空地賣

却ノ件ヲ聞ク三時帰リテ長府ニ鮎川ノ母ヲ省ミ五時

帰宿、伊東増田ノ両氏ト晚餐ヲ共ニシ八時三十

五分發富士ニテ東上正彦若松ヨリ帰リテ全車ス

長府行ノ留守中八幡市長圖師兼貳氏ハ全市主

事鈴木嘉久雄氏ヲ使トシテ菓物壺籠ヲ贈ラレ

タリ

乗車ノ際増田氏ヨリ久留米ノ日本足袋会式会社々長

石橋正二郎氏ヲ紹介セラル、ゴム足袋ニテ成功ノ仁ナリト

聞ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

郵船会社重役会

午後弐時 断

【本文】

朝六時参五分神戸着明石ニ来ル迄熟睡セリ伊
東及長寄ノ原氏全車伊東氏ハ遠州御前崎ノ辺ニ
漁船ノ注文取ニ赴キ原氏ハ東上ノ途ナリ千代子及商事
副長加藤八重司氏出迎ラル正彦ハ直ニ造船処ニ赴キ
余ハ西店ニ入ル

后一時三宮支店ニ赴キ全処ニテ銀行支店長桑田鑒
及栗田ノ兩人保険西脇商事加藤ノ諸氏ニ面会
各自ノ報告ヲ聴キ三時長田ニ赴キ典夫別荘石垣築
造ノ現場ヲ視明日正彦宅庭園修築ノ手筈ヲ
ナス

正彦六時帰宅昨朝下ノ関以来下痢数回意氣消
沈ノ模様ナリ千代子ニ注意シテ帰宿島村秀雄宿許

ニ待受ケ居レリ晚餐ヲ共ニシ全人借財ノ全部ニ付
聞糺ス合計参千八百圓内弐千圓不義理ノ分ハ差当
リ考慮シ遣ハスコトトシ今後給料ニテ家計ヲ賄ヒ得ルヤヲ
糺シ其決心ナケレハ援助モ益ナシト申加ヘタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

午后一時ヨリ四時迄和田岬造船処及電機工場
ヲ訪ヒ徳大寺、間ノ両所長及内燃機ノ新生課長ニ面会
ス

三時過ヨリ雨四時半長田ニ赴ク全処築庭ノ計画ハ
雨ノ為画餅ニ帰ス正彦ハ下痢ノ為メ引籠リ加養中
ナリ金庫代百六拾五円小舟代四拾五円ヲ千代子ニ
渡シ外ニ女中式人宛ニ拾円、森田、與一、赤坂ノ母ニ各
五圓ヲ與ヘテ帰宿
銀行三宮支店長桑田鑿氏來訪（留守中）

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

本日ハ茸狩ノ山開ノ日ト聞キ正彦夫婦赤坂ナド
伴ヒ茸狩ノ心組ナリシモ正彦ノ病氣ト大雨ノ為メお流
レトナリタリ
十時秀雄再ヒ訪ネ来ル午餐後午后貳時帰ル全人
再度ノ報告ナレバ一昨夜報告ノ木村七平氏細君ヨリ
融通シタル三百圓ノ外ニ細君手許ニテ尚千百余圓
ノ借財アルヲ聞キ驚入リタリ
萩原善六氏ニ電話ニテ挨拶セントシタルモ不在ナリキ
八時三十分ノ汽車ニテ神戸驛ヨリ帰東康雄夫婦
秀雄夫婦弥太雄、長井兄弟、安西、赤坂千代子見
送ラル
車中ニテ田子一民廣岡宇一郎、藤山雷太、小磯中将
ノ諸氏ニ会合

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

帰宅

【本文】

午前九時中央驛着長則及直田ニ迎ヘラレ一度
帰宅十時半商工大臣官邸ニ於ケル統制会委員
会ニ列シ十二時半出社
午后四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

東京クラブ晚餐

サト、リンドレー氏主

賓 断

五日会 池田

【本文】

十一時五十分出社

午后山口鋭之助氏石塚恵氏全伴*来訪*満蒙ノ現況

ニ付石塚氏ヨリ説明アリ寫真数葉ヲ示セル支人

ノ鮮人ニ対スル迫害惨状驚クニ堪ヘタリ来訪ノ趣意

ハ旅費援助ノ依頼ナリ考慮ス可シト答フ「青木常

務ト協議三千圓ヲ支出スル事トス

午後五時船田氏ト共ニ池田ニ赴キ将碁三面式回

勝ツ晚餐ヲ共ニシ十時帰宅夜半過ヨリ雨フル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

工業倶楽部

午後三時

移動関税及輸

出入制限問題調

査委員会 欠席

各務原邦造両氏

歓迎晩餐会

【本文】

正午出社、々長今朝出社暫時ニシテ帰宅セラレタリト聞ク
午后、田原製紙会社会長、及河村製鉄取締役

引見田原氏ハ菱三、江戸川両処ノ決算説明ノ為

琉球撰出貴族院議員大城 氏丸ビル借室

恩川 ノ為メ訴訟沙汰ヲ避クル為メ仲裁ノ趣意ヲ

以テ弁明ニ来ル取札ノ上赤星地処部長ヨリ返事致サ

ス可シト返事ス

土居貞弥氏来訪

五時退出丸ビルノ書画骨董賣立ヲ見六時工

業倶楽部ニ於ケル各務謙吉原邦造両氏ノ帰

朝歓迎晩餐会ニ臨ム来会者多数満堂団理

事長ノ挨拶ニ次テ両氏ノ答辞アリ日毛ノ展覧ヲ

視九時帰宅

【欄外】

東京科學博物館評議会委員囑託官報ニ表ハル

【日記の日付：昭和6年10月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

八日会、山口

幹事内藤

木村

統制特別委員

会 午前十時

【本文】

朝十時商工大臣官邸ニ於ケル統制特別委員会ニ
列席十二時半出社

社長朝ノ内出社セラレタリト聞ク

午後渋谷航空常務ヲ招キ石塚忠氏援助金参千

圓ヲ岳父山口銳之助氏ニ手渡シ方ヲ依頼ス

赤星地処部長ヲ招キ大城貴族院議員ノ來

旨ヲ通シ全人ヨリ返事セシム

五時退出丸ビルニ立寄り六時前山口ニ赴キ八日

会ニ臨ム会員全部出席來賓高橋警視総

監ヨリ暴力団取締ノ模様并ニ其効果ヲ聞ク全

氏ノ話ニ帝都内此種ノモノ約五千人内式千五百名

ハ一時引揚ケタリトノコト浅草ニ於ケル高橋組ハ尤

モ全方面ヲアラシタルモノト云フ學生左斜ノ為収容ス

ルモノ毎月式百名内五六名ヲ検事局ニ送り他ハ説

諭放免ニテ効果ヲ収メツ、アルトノコトナリ余ハ内藤久寛

氏ト今夕ノ幹事トシテ挨拶ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

郷氏案内自宅

午後五時半

【本文】

十一時四十五分出社理事會出席

此朝松村龜太郎氏來訪

由原製鉄全長引曳

武田會長ヨリ大阪瓦斯ニ関シ片岡直方市申出ノ件
ヲ聞ク

四時帰宅六時郷氏宅ニ赴ク各務謙吉氏帰朝歡迎

ノ宴ニ列ス、主賓ノ外団、土方、兒玉、串田、大橋、結城

松永、小林ノ諸氏參會シ丁寧ナル馳走アリ時局ヲ談

シ十時半退出

典夫帰京來訪待合セ居レリ保管ノ印章預金

証保護預証引渡シノ請求アリタルモ後難ヲカモス

恐アルニ付説諭シテ処要金額引出シニ止メシメタリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

首相官邸参集

【本文】

十時首相官邸ニ赴キ時局ニ関スル首相及蔵相
ヨリ財政并ニ外交ニ付テノ意見ヲ聴取ス郷氏幹旋
役ナリ会スルモノ郷、団、岡崎国臣、串田、池田、各務
矢野恒太郎、稲畑、井坂、伊藤次郎左衛門、岡崎忠雄
大沢徳太郎、八代則彦ノ諸氏ニテ小倉正恒及根
津嘉一郎ノ三氏欠席二三ノ意見及諮問アツリテ十二時
半退出社

西岡竹次郎氏長寄上野屋ヨリノ電信問合ニ対シ能
見九炭社長ヲ招キテ之レヲ糺シ全氏ノ手許ヨリ余ノ名
義ニテ返電セシム

四時半退出郷氏方ニ挨拶ニ立寄り帰宅

冷気遽ニ至リ夕寒暖計六十度近ク下ル

午後高橋警視総監（守雄）一昨夕ノ挨拶ニ来ル松

岡均平氏ヨリ聴取シタル本年三月議會開会中陸軍

計画ノクーデター（大功社ニバク弾給與ノ件）ヲ糺ス）事

実ヲ確ム大功社ノ巨幹ハ今警察ニ上ゲラレ居レリト

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

東京文理大、并高師
六十周年記念大運動
会 午前八時ヨリ
學長案内

【本文】

午後一時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ夕八時帰宅
神戸萩原善六氏ヨリ長田別邸南側石垣豪
雨ノ為崩壊正彦ト協議修理工事着手ノ旨報
知アリ可然差配致呉度旨返事ス
気温六十三度ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

万葉聴講会

華族会館

午後五時

出席返事

井上通泰氏病氣ノ為
延期

【本文】

十時四十五分出社々々長出社対面彦弥太君入社
ノ件ニ付話アリ詳細ノ事ハ茅町男卜談合致シ呉レ
トノ事ナリ

午後三宅川商事会長引見日露漁業合併問題

ニ付幣原外相ト会见ノ模様ヲ聴取ス同時共同漁

業冷蔵倉庫出資ノ件ニ付テハ青木常務ニ於テ

本社ヨリ出資ノ意向ナキトノコトニ付差当リ時局非ナルモ

ノアルニ付延期スル様鮎川ニ談合ス可シト話置ク

奥村理事ヨリ安達内相卜時局ニ関シ会见ノ模様

ヲ聞ク

四時退出帰宅

昨朝五時神戸造船機械部長佐々木孝氏膝臟出血

ニテ死去発病ヨリ僅ニ二日去ル三日全処ニテ面会ノ節ハ頗

ル元氣好漢可惜葬儀ノ供物ヲ濱田会長ニ依頼ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

南洋栽培会

午後五時

工業倶楽部

断

移動関税及輸出入
制限問題調査委員

会 午后四時

工業倶楽部

断

花房子爵一時

来訪ノ筈

【本文】

朝十一時半出社々長本日茅町男ト会合ノ筈ナリ

午後一時花房太郎子爵来訪池田家（政之）ノ財産管

理ノ件ニ付相談アリ一切信托会社ニ委托ス可シト注意シ

三菱信托ノ三宅川保一氏ニ紹介ス

三谷鉱業会長ヨリ石油会社技師角田氏ノ件ニ付訴

ヘアリ多少感情ニ走レル趣アルニ付三好当該社長ト

能ク談合ス可シト申聞ケ置ク

四時退出帰宅其前会社ニテ松岡均平氏ノ時局談

ヲ聞ケ

夜分豪雨ト共ニ地震アリ九州及四国ヲ襲フタル

颱風東北上シテ日本海ニ入ラントスル頃ナル可シ今朝

来大分及大阪神戸ニハ相当被害アル旨新聞ニ見

ヘタリ

南澤博氏ノ製図ヲ参考トシテ渋谷航空機常務

ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月14日(水)】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

濱口雄幸氏五十日祭*午後*三時
東京科學博物館
評議員会
午後三時半迄

全館

請

文部大臣晩餐会

上野精養軒

午後五時 断

法政大学秋山學長

招待茶

午後三時 断

【本文】

午前十一時出社々々長モ出社セラレタリ正午退出
午后式時五十分久世山濱口氏邸ニ臨ミ五十日祭ニ列ス
若槻首相以下閣僚(井上、町田、南、田中ヲ除ク)富田中村
頼母木、俵、松田、田処、山地、牧田其他約三十人斗山本達
雄男モ見ユ平田守胤氏例ニヨリ祭主タリ四時終ル茶
菓ノ饗ヲ享クル不及直ニ馳セテ上野科學博物館
ニ赴ク已ニ評議員ノ会議ヲ終ラントス秋保館長ニ伴ハレ
田中文相、古市櫻井兩博士以下ノ各評議員ト共ニ新
築館内ヲ案内セラル面目ヲ一新セルニ驚キタリ上野
精養軒ニ於ケル田中文部大臣ノ招宴ハ之レヲ辞
シテ光悦ノ会合ニ赴キ九時半帰宅ス
当日芝増上寺ニ於テ故島村浅夫氏ノ追悼会アリ濱
口氏ノ祭典ト時刻全シキヲ以テ平田氏ヲ代理セシム

【欄外】

三都合同新聞社長進藤信義案内東京会館午後五時断
島村浅夫氏追悼会増上寺午後三
時

【日記の日付：昭和6年10月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港臨時重役
会 断

統制特別委員会

午後式時

日本経済聯盟会

関税調査委員会

正午工業倶楽部

口頭 断

【本文】

朝拾時出社

午後式時商相官邸ニ於ケル統制委員（特別）会ニ臨ミ論
談五時ニ到リテ退散

廿四日吉祥寺別邸ニテ催サル可キズルサー氏招待午餐
会ノ準備トシテ東洋軒ノ芝原 ヲ招キテメヌー
ニ付相談ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月16日(金)】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

岩崎俊弥氏一年祭

午后式時半

帝展案内

原進鉄相案内東京会館

午后六時 請

鉱山懇話会常務委員

会 午前十一時半

工業倶楽部

国際観光委員会

総会午後四時 請

統制特別委員会

午后式時

口頭 断

帝室博物館案内 九時ヨリ三時半

長官送迎会会費三円 断

レインボーグリル午後六時

【本文】

午前十一時半上野東京府美術館ニ赴キ帝展ノ一

部(日本絵) 二部(油絵) ヲ大急キニテ通覧シテ十二時半

出社

午餐後串田氏ト会谈午后式時四十五分帰宅壽

美ヲ伴ヒ渋谷ノ岩崎邸ニ赴キ故俊弥君ノ周忌

ノ法要ニ列シ社長御夫婦ニ面会御兩人ハ明後十八日

ヨリ京都ニ赴カル、筈帰途青山墓地楠瀬ノ墓石工事ヲ視ル

一度帰宅四時鉄道省ニ赴キ国際観光委員

総会ニ臨ミ第三部委員会決定ノ外客誘致ニ関

シ急遽実施ヲ要スル事項ノ答申ヲ票決ス本

案観光地点ニ関スル内四国ハ單ニ高松地方ト

ノミアリタルヲ余ノ発案ニテ室戸岬ヲ追加スルコトトシ

全時ニ阿波ノ鳴門小豆島ノ澗^カ溪^カハ内海、道後地
方ハ高松ニ含ムコトヲ明ニス終テ東京会館ニ於ケル原
鉄相ノ招宴ニ臨ミ八時四十分帰宅鮎川義介来
訪夜半ニ及ブ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

第四十回山林大会

山口市白石學校

断

養育院井ノ頭感化

部運動会

午前十時 断

【本文】

午前十時半子爵黒田長知男来訪十五日若松築港
会社港銭通減申入ノ件ニ関シ下ノ関山陽ホテルニテ催
サレタル重役会ノ結果ニ付報告アリ
右ニ関シ仮令期限ヲ附スルモ結局復旧ハ困難ナル
可キニ付可成港銭低減ノ程度ハ一割ニ止メラレタキ
旨松本社長（健次郎）ニ向ケ書面ニテ申送ル
午后式時頃壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴ク宅ヲ
出ツル頃ヨリ雨ボツル下ル中野ニ到ル頃ニハ強雨
トナル高井戸附近ニテ義介ノ車ト行違フタリ成
蹊小學ノ運動会モ雨ノ為メ中止セラレタリト覺ユ
夫婦小児兩人ヲ車中ニ見受ケタリト云フ參時過別
邸ニ入ル
雨夜ニ至リテ止ム

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月18日(日)】

【予記等】

〔天気〕

曇

【本文】

本日ハ終日今ニモ降り出サン模様ヨリシモ幸ニ降ラズシテ過シタリ壽美ハ来廿四日ノ用意ノ為メニ忙シ

午后式時*十五分*ヨリ壽美ヲ伴ヒ川越ニ赴ク処澤ハ丁度

其中程ニアリ里程約式拾哩三時十五分全処着

全処喜多院ニ参詣住僧ノ案内ニテ宝物ヲ拝覽

ス寺内ノ建物ハ徳川家光時代ノ建造ニテ構内ニ天

海手植ノ榎及家光頃ノ垂櫻アリ本堂鐘樓、東

昭宮ナド建築ノ觀ル可キモノアリ僧房ハ元紅葉山ノ

別殿ヲ徙シタルモノ殿造リニテ中ニ家光出産ノ室アリ

四方ノ壁画ハ探幽ノ山水合天井ハ全人花卉ヲ畫

キタルモノナリ元三十六坊アリ南、中、北ノ坊交代ニ關東

天台宗ヲ總管ス天海住職タルニ及ビ此權北ノ坊ニ歸シ上野

寛永寺成ルニ及ビ総理ノ権力ハ全寺ニ歸シタリ喜多

院ハ天海ノ隱居寺トナル」中ノ坊ハ現存スルモ三十六坊ハ形無シ

川越ノ城趾ハ今ハ只塹濠ノ一部ヲ存スル已ニテ影モナシ五時全処ヲ立チ全シ道

ヨリ六時十五分帰莊川越薩摩芋壺俵(十二貫)壺円六十五錢ニテ購フ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

時局懇談会

午後三時、工業倶楽

部

原鉄相ヨリ子持

若サキ七拾尾ヲ贈

ラル内二十ヲ義介

宅ニ贈ル

【本文】

夜半ヨリ雨午前十時頃止ム十二時吉祥寺ヨリ出社

武田、濱田両氏ヲ廿四日吉祥寺ニテ午餐ニ案内ス（口頭）

午后武田氏と会見ノ節大阪片岡直方氏申込ノ大阪瓦

斯新株引受ノ件ハ現下ノ情況ニテハ見送りタキ旨返事

ヲ依頼ス

昨夜松本、貝島太市ノ両氏ヨリ長電アリ港銭問

題紛糾汽船、一割、帆船式割ノ低減（二年間）約

年額五万圓ノ損）止ムヲ得サルト思フトテ全意ヲ求

メラル其程度ノ如何ナルヲ了知セラルモ当局ニ信賴シテ

承知ノ旨松本氏ニ返答シ其旨ヲ太市氏ノ通ズ

午后三時半工業倶楽部ニ於ケル懇談会ニ臨ム郷、団

小倉、池田、串田、八代、伊藤、井阪、矢野、渡辺、岡崎等出席

先ツ政府ト連絡ヲトリ意志ノ疎通ヲ計ル事トス

松岡均平男来リ訪ネ某重大事件ノ報告アリソレニ付

井阪氏ヲ糺ス」帰途江口定条氏ヲ訪フ不在

【欄外】

夜松岡氏再度来リ訪フ幾分明瞭トナル

【日記の日付：昭和6年10月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時鉄道逓信参興官中島弥団次氏来訪十六日
夜ヨリ十七日ノ朝ニカケ陸軍現役将校ノ内第三聯
隊某少佐ヲ筆頭ニ大尉中尉十名不逞ノ暴挙
ニ出テシトスルモノヲ憲兵隊ニテ引上ケ近縣ノ憲兵
署ノ分配留置シアル件ヲ内報アリ
午後一時造船会社重役会ニ臨ム開会中西岡
竹次郎氏来訪長寄縣會議員撰擧ノ結果ニ付
報告アリ面会後重ネテ造船重役会ニ列席ス
午後三時ヨリ航空機ノ重役会アリ
午後四時鉄道政務次官末松階一郎氏過般武田
秀雄氏ヲ通シテノ援助ニ対シ挨拶ニ来ル
此間西岡氏ハ九炭ノ能見工業ノ三谷両氏ニ面会シ
タル筈ナリ
五時退出 街頭ノ火影ノ*寂しき*伸ひぬ秋の暮

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月21日(水)】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日仏会館晩餐会

工業倶楽部

午後六時半 断

老将介午後四時

幹事土方久徴

請

失業防止特別委

員会 午前九時

内相官邸

柳谷卯一郎氏令闈

一周忌帝国ホテル五時半 断 統制委員会午後式時」

【本文】

朝九時半町田農相来訪十七日朝ノ出来事ハ陸

軍ニテ之レヲ敵ヒ内相ト雖モ関知セシメルガ如シ

午前十時半内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨

ム池田成彬氏ヨリ国本葉社(平沼氏主宰)資金援助

(壹万円)ノ件依頼アリ三井ニハ池田氏ヨリ已ニ承諾ヲ

得タルト云フ還リテ之レヲ青木常務ニ話シ将来ハ容

易ニ難應ヲ条件トシテ應諾池田氏宛ニ送金セシ

ムルコトトス

十七日ノ首魁ハ参謀本部橋本中佐ナリト云フト池田氏

ノ話ナリ

午后式時郵船大谷登(副社長)氏ヲ訪ヒ口頭ニテ廿四日

吉祥寺ヘノ午餐ニ案内ス」全式十分商工大臣官邸

ニ於ケル統制特別委員会ニ臨ム彷彿組合ノ阿部、

高島、鹿村氏等ヨリ、リウ化鉄統制ニ付竹内外両氏ヨリ

夫々反対意見ヲ聴取シ五時退散

夜分壽美吉祥寺ヨリ帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

歌舞伎座

【本文】

午前十一時半出社

午後一時ヨリ開会ノ電機会社ノ重役会ニ臨ム

午後四時半退出壽美ノ来車ヲ待チ歌舞伎座

ヲ見物ス水難救済会資金募集ノ為メナリ五枚ノ

内三枚切符ハ亀山栄枝ト二人ノ娘へ與へタルヲ以テ三人

共已ニアリ座席ハ舞台ニ近クとノ列ニテ見ヨカリキ大

久保利武侯爵夫婦先列ニアリ言葉ヲカワセリ外

題ハ楼門五三桐、栗山大膳、睦鳥及鎌倉武士前

幕ヲ除キテ他ヲ通覽ス役者ハ鷹次郎、歌衛門

宗十郎、友衛門ノ連中ナリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

工業倶楽部午後三時半

仏国キヤビタン教授招待

講演茶会 断

全産聯協議会

於大阪商工会議所

午前十時 断

商船重役会

午后貳時

金鷄學院菅谷ノ

荘、（三時十三分池袋発）

断

【本文】

午前十一時出社

午后一時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪問シ社規制定ノ件ニ付協議ス

全式時郵船会社ニ赴キ重役会ニ列シ三時半退出

帰宅壽美全道吉祥寺ニ赴ク明日ズルサー氏招待ニ付用意ノ為メナリ

今早朝正彦千代子全伴上京正彦ハ直ニ会社ニ赴

キ千代子来ル午後福井ニ赴キ正彦ノ全家ニ到ルヲ

待テ晚餐後兩人共吉祥寺ニ来リタリ

此夕旧曆九月十三日ノ夜所謂後ノ月ナリ金鷄學

院菅谷ノ荘ニ招カレ参会ノ筈ナリシモ明日馳走ノ為

メ見合セタリ菅谷ノ荘ハ畠山重忠ノ居城ナリ

皇忠ノ酒宴ノ貌や今日の月

【欄外】

茅町男ト対合

【日記の日付…昭和6年10月24日(土)】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

ロバート、ズルサー氏
ヲ案内吉祥寺

別邸

丁卯会午後六時

新喜楽

幹事中橋、鈴木喜

三郎、深井英五馬越

恭平、井坂孝 断

日比谷新音楽堂

全日本柔道選手権

大会断

工業倶楽部清興会断」江口氏歓迎会午後六時山口主人側、

【本文】

本日ノ来賓ハロバート、ズルサー氏(ズルサー会社々長ノ兄技術家)ズプリン氏(常務取締役)ガスパー氏(神戸支店長)トズ社ノ小濱大佐(海軍)郵船副社長大谷登、三菱電機会長武田秀雄、全造船会長長濱田彪全社ヒュースノ八人余ト正彦ヲ併セ主客十人十二時半過尽ク集マル一時ヨリ午餐ニ入ル料理ハ東洋軒器具ハ貯フル処ノ和洋折衷ナリ不味好ミノ合子弁当福祿壽ノ弁当朱杯ニ興ヲ高メタリ食後芳年揮毫ノ月百姿ノ条幅ト全人ノ錦畫ヲ示シ後壹庵ニ入りテ千代子ノ手前ニテ薄茶ヲ勸メタリ宗月ノ妻子手傳ノ来ル全処ニテ壽美千代子ヲ紹介ス庵室ヲ出テ芝生ニテウ井スキ、ソーダヲ呼ブ余ガ貯蔵ノ百十四ヶ年前ノホウスキ■ノ壺瓶ニ対シテハ不尠感謝ノ意ヲ表シタリ此日天気晴朗風穏ニ郊外ノ野遊ニ来賓一同満足ヲ表シタリ四時十分退出
午後六時山口ニ赴キ会社同人ノ為江口定条氏歓迎ノ辞ヲ述ベ十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月25日（日）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

第二日

柔道選手会大会

断

上野不忍池畔

自動車市場博覧

会開会式午前十時

断

正彦帰神

【本文】

今朝正彦ハ桐島ノ長男トゴルフニ行ク約束アリシモ会社ノ
用向ノ為メ見合セヲ無余儀セラレタリ今回正彦ノ用向キハ
スウ井ス滞在中世話ニナリタルズルサー氏ノ一行ノ馳走ニ参
会ノ為メナリシモ会社ハ特ニ農林省技師ト打合ノ必要アル
ヲ口実トシ公務出張ノ取扱トナシタリ故ニ本日ノ約束モ止
ムヲ得サルナリ壽美千代子ハ丸ビルヨリ自宅ニ帰り七時
過正彦ヲ停車場ニ送リテ共ニ帰荘ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

吉野木作氏令患

結婚披露

東洋協会講演

晚餐会 五時ヨリ

断

【本文】

折格ノ天気モ亦雨トナレリ十二時吉祥寺ヨリ出社
午后一時半大久保利武氏来訪全氏処有二本榎
処在ノ地処壺万六千坪三菱信托ヲ介シテ岑川某ニ
譲渡ニカヽル件ナリ当事者ニ問合セ返事ス可シト
答ヘ置キ取扱者山田耕作氏招キ其顛末ヲ糺シタ
ル所大久保利武ニモ誤解アリ停頓シタルニアラス
結局今周内ニハ落着ス可シトノコトト岑川ノ方ニ
契約取消ノ念ハ無之トノコトニ付其旨大久保氏方
ニ通シ置ク様申聞ケ置ク
松田製鉄常務ニ新炉ノミ火入ノ件、三谷鉱業
会長ニ鉱業会社決算ノ件ニテ引見
松村亀太郎氏来訪
神戸島村秀雄ニ救助金貳千圓萩原善六氏ニ
永田別荘石垣修築金六百圓全氏立替ノ分ヲ送
金ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

吉野大作長男隆作

ト川崎卓吉氏三女愛

子結婚披露東京

会館午後五時半

一人請

【本文】

午前十一時出社

本日午后五時半ヨリ吉野大作氏長男隆作ト川崎

卓吉（内閣書記官長）氏三女愛子ノ結婚披露ヲ

東京会館ニテ行ハル青木菊雄氏夫妻媒酌（下ゴシ

ラヘハ横濱ノ渋沢 氏先代未亡人）安保海相来賓総

代トシテ挨拶シ余ハ両家ノ為メニ干杯ス壽美ハ欠席

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前九時失業防
止委員会

大谷小林ノヒアーリング

午後三時

統制委員会

午後一時

松本健次郎来訪

製鉄重役会

【本文】

午前九時内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨

席シ郵船副社長大谷登三井物産常務小林十主

ノ両氏ヨリ船員并ニ交易従業者（輸出品製造従業者）

ノ失業ニ付聞糺ス処アリ十二時出社

午后七時若松築港社長松本健次郎氏来訪入港

々銭参ケ年間引下ケ其他ニ付了解ヲ求ムル処アリ

午后式時商相官邸ニ於ケル統制委員特別委員会

ニ臨ム二条、三条ニ関スル憂ナルモノヲ統制上ノ重要品

ト認ムルヤ否ニ付論議アリ五時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

朝久原来訪
午後弐時

統制委員会

信親子来ル

鉦山懇話会 断

新喜楽

【本文】

朝十時久原房之助氏来訪復例ノ口説ナリ空吹ク
風ト聞流シ置

十一時半出社

午後弐時統制委員会ニ臨ム五時帰宅

疲労ヲ覚ユルヲ以テ今夕ノ鉦山懇話会ノ出席ヲ
断ル

本日信女娘ヲ伴ヒ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和6年10月30日(金)】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高師創立六十周年記念式 九時

宴会三時 断

朝永原青木氏引見

鉱業重役会

楠瀬未亡人来ル

三時五十五分片瀬ノ

仙石邸ニ赴ク

朝日新聞社員来ル

夜分時国夫婦来ル

【本文】

朝十時出社青木常務永原理事ノ兩人引見各

社定期預金廃止見合ノコトヲ勧告ス

全十一時半朝日新聞社某引見

午後尅時鉱業会社ノ重役会ニ臨ム此朝全社配

当ヲ四分トナスコトニ付テハ青木永原両氏ノ意見モ聴取セリ

楠瀬福子嫁秀雄妻ト来訪幸彦建碑供華

ノ挨拶ノ為メナリ

全三時武田秀雄氏ヨリ仙石貢氏片瀬ノ別荘

ニテ死去ノ報アリ三好重道氏ト共ニ三時五十五分

熱海行急行ニ乗り吊問ニ赴ク藤沢ニテ青木

周三氏ト中島弥団次氏ノ帰りニ出遇フ青木氏ノ

注意ニテ電車ニ乗り別荘ニ至リ未亡人、次雄、伊地知

ノ嗣子女婿ニ対面弔詞ヲ述べ遺骸ニ告別ス七時帰

宅」夜分時国夫妻来訪

【欄外】

【日記の日付：昭和6年10月31日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

朝ヨリ曇リタルモ夕方ニ及ヒ天気次第ニ良クナレリ
午前十一時出社

午后四時退出帰宅五時壽美千代子全乗吉祥
寺ニ赴ク

八時頃片割ノ月出ツ」ドヲタン次第ニ紅ヲ加フ

あはれにもかすれく／＼にきかれけり霜をく
庭ニすたく虫ノ音

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

天気晴朗秋色麗ナリ

一時過キヨリ壽美ノ招キタル近親ノ男女群レ来ル約式十
名鮎川五人藤田四人近藤三人森式人池田平田四人芋

堀ニ興シフカシ芋（薩摩芋）おでん栗飯柿林檎等ノ野

天食ニ舌鼓ヲナラシ一同嬉々トシテ薄暮帰途ニ就
ク

晚餐後十時半壽美千代子共ニ帰宅女中三人

山本ト共二十一時頃跡ヨリ帰レリ

乱れ咲く庭の小菊に朝またき香にあこかれて
つとを蜜蜂

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

天皇皇后陛下

東京科學博物館

行幸啓 九時十五分

評議員卜シテ列席

ノ事

午前八時參集

八時二十分參入停止

仙石氏葬式

【本文】

午前八時上野ニ於ケル科學博物館ニ赴ク当日九時
十五分天皇皇后両陛下御全乗ニテ全処ニ行幸啓アラセ
ラレ余ハ評議員ノ一員トシテ特ニ單獨拝謁仰付ラル
当日ハ新館落成ノ為メ特ニ行幸啓仰出サレタルモノナリ拜
謁者ハ田中文相、横山政務次官、中川次官 參與官 教
育局長、秋保館長ノ外古市櫻井、関屋、三好、牧田
島津、小倉及余ノ評議員 旧館長ナリ拜謁後
扈從シテ各室ヲ巡覽シ九時半ヨリ拾貳時ニ及ブ全十分環
御小憩ノ後一應帰宅喪章ヲ附シテ青山斎場ニ赴キ
故仙石貢氏ノ葬儀ニ列ス一時ヨリ貳時迄祭典山口大教正
祭主タリ貳時ヨリ三時迄一般告別式葬儀委員長ハ幣
原喜重郎氏古川江口ノ両氏之レニ副タリ会葬者ハ若槻首
相以下各大臣犬養政友総裁民政党領袖実業家等広
範ニ亘リ会葬者千貳三百ヲ算ス式終リ遺骨ノ墓地ニ
赴クヲ送リテ帰宅ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨日終日二亘リテ活動セシ疲労ノ為本日午后一時迄寝
込タリ

午後三時半壽美ト共ニ立原任氏邸ニ赴キ芳彦結

婚ノ喜ビト全氏病氣ヲ見舞フ兩三日前ヨリ熱トレ

十一日ノ披露ニハ列席出来可キ見込ナリ帰途向側

ノ原田芳太郎氏ヲ訪氏夫妻ニ面会七時過帰宅

壽美ハ山本ヲ以テ中村芳治氏細君慶應病院入院中

ニ付見舞トシテ小菊一括ヲ贈ル

田中光顕伯渋谷子爵主唱ノ阪下事件表彰会ノ

賛助員タル事ヲ断ル時局ニ鑑ミ暗殺使嗾ノ誤

解ヲ招ク恐アルヲ以テナリ

交野政邁氏幹事惣代トシテ誘引ノステート倶楽部

ノ入会ヲ断ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨
ミ庄司、三輪尾両氏ヨリ紡績并ニ織屋ニ付失業
ノ情況ヲ聴取ス

庄司氏ノ話ニ綿糸ノ代價ハ原料代七割工賃三割

綿布ハ原料五割工賃五割

十一時五十分出社八日ヨリ社長各務ヶ原ニテ大航空機
ノ試運轉ヲ見ル為メ名古屋向出張ノ手筈ト聞ク

午后三時半兼ニ浦製鉄処長金子恭輔氏ヲ引見

全四時新井觀光局長觀光協会ノ件ニ付来訪

全五時退出帰宅

五日ノ続キ（熊本市京町本町一九八番原三郎方）

原剛一養子三郎ノ妻（剛一）ノ永ノ病氣ノ為治療
費ニ差支ヘ長文ヲ寄セ千円―五百円借用懇願アリ
氣ノ毒ニ堪ヘス見舞トシテ金五百圓ヲ送金ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

東京科学博物館

招待九時ヨリ午后四時

日本鉱業会懇親会

鉄道協会午后

六時

断

統制委員会

午后貳時

商工大臣官邸

国防義会リ長山田

英太郎氏案内

芝、水交社午后五時半 断

【本文】

午前九時半櫻内商相来訪近日ノ内製鉄合同

問題并ニ満鉄ニ於テ大連ニテ建設セントスル製鉄処

問題ニ付郷団ノ両氏ト自分トノ間ニ一應談合致度トノ

事ニテ時日ハ明日総理大臣邸会合ノ席ニテ取極メ度

トノ事十時四十分辞去

十一時十五分出社々々長ニ面会社長ハ茅町男ニ面会ノ為直

ニ退出

午後十二時半小松傳一郎氏来訪隣地崩壊ノ場処

修理方（石垣ノ下）処有者東京市ニ交渉ヲ依頼ス

ルノ委任状ヲ手交ス」三菱製鉄ノ 引見

午後貳時商工官邸ニ於ケル統制委員会ニ臨ミ横葉

家并ニメリヤス業者（乃中小機業者）ノ立場ヨリ前田、

三輪、外見三氏ノ紡績業者ヲ統制重要品ニ指定

スル必要ヲ聴取シ後審議ニ入り反対陳情アリタル絹

綿人造絹紡績業ヲ満場一致ヲ以テ指定スルコト

トス五時退出土肥慶蔵氏ノ病氣見舞ニ立

寄り（全氏危篤）池ノ端ノ会合ニ赴キ八時半帰宅

【欄外】

此夕壽美千代子ハ明治座ノ觀劇ニ赴ク

【日記の日付：昭和6年11月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

帝国ホテル午後五時半

柳田直治三枝千恵

子結婚披露

両人請

時局談合会

午後式時

総理大臣官邸

郵船重役会

午前十一時

【本文】

午前十一時郵船重役会ニ臨ミ同処ニテ午餐ヲ共ニ
ス

午後式時総理大臣官邸ニ於ケル時局談合会ニ臨

席会衆ハ大要前回ト同シ総理ハエチオピアノ大使

ニ賜餐ニ陪シ少シク後レテ開会郷氏ノ質問ニ対シ

総理及井上蔵相ヨリ弁解アリ雖然蔵相ハ年末

迄ニ輸出ノ金額（金）ノ明言ヲ避ケ單ニ巨額ト称

ス漸次減少ニ傾キツ、アルヲ以テ明言セザルヲ得策ト信

スルモヨシ金額（約束）移出スルモ兌換ノ基礎ヲ動揺

スルコトナシト答ヘタリ（年末迄ニ三億円ノ約束アリト聞ク）会

衆一同現状擁護スルノ声明ナスコトニ一決退散

午後五時半帝国ホテルニ於ケル柳田直治（今市釣屋ノ

息商事会社員）及三橋千恵子（信三長女）ノ結婚披露

ノ宴ニ臨ム壽美ハ已ニ在リ仲介三好重道氏夫妻望

月圭介（前内相）来賓代表祝詞ヲ述べ余ハ干杯ノ任ニ当ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高知縣大高会

大森真砂町金ポタン

午後六時半 断

午前

今村真橋氏来訪

【本文】

午前九時半過今村真橋氏訪問セラル氏ハ両三
日前桑名ヨリ土佐ノ竹村静夫家内豊美ト別居
ノ件ニ付余ノ意見ヲ糺ス可ク出京セラレタルモノナリ
事ノ起リハ全然家内ノ持病タル不身持ニ基
因スサレド家付ノ娘ナルヲ以テ如何トモスル能ハス尚
双方ノ意見ヲ聴キ善処スル様全部眞樹氏ニ
依頼シタリ眞橋ハ竹村ノ戸主兼雄ノ祖父ニ当ル
兼雄ハ静夫ノ異父ノ子ナリ雖然兼雄ハ母ヲ嫌テ
却テ静夫ニ懐クト聞ク
十一時出社暫時社長ト話ス社長ハ茅町ニ面会スルトテ
全三十分家庭事務処ニ赴カレタリ
午山口銳之助及石塚忠ノ両氏来訪忠氏ハ已ニ満
州ニ往返シタルモノニシテ現状ヲ映出シタル寫眞帖
ヲ贈ラレタリ
四時退出

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

〔予記〕

八日会

午后五時山口

断

幹事

郷、池田両氏

昇仙峡行

瀧津瀬にうつる紅

葉の色はへて仰けは

嵩し松の岩山

【本文】

朝六時三十二分新宿発壽美千代子全道山本ヲツレ昇
仙峡探勝ノ為メ甲府ニ赴ク十時全時着二里十八町ヲ
自動車ニテ三十分ヲ出テスシテ長瀧橋ニ着全処ヨリ
徒歩一里ニシテ仙娥ノ瀑ニ達ス途次奔端ニ沿ヒ爪先上
リニ登ル岩崖奇石相次テ至リ松樹断壁ニ蒼生シ
紅黄水ニ映ス耶馬溪以上ノ奇勝ナリ夢ノ松島ト称ス
ル処眺望尤モ佳ナリ昇仙橋ヲ越ユレバ側面ニ仙娥ノ瀧
ヲ見ル落下拾数丈三段ニ落ツ尚進ンテ廿町金櫻神
社ニ到リ更ニ一里ニシテ御嶽神社ニ達スレバ展望益々佳
ナルモノアリト聞キシモ一宿ヲ要スルヲ以テ引返シ夢ノ松島ノ茶店
ニテ携フル処ノ弁当ヲツカヒ帰途三人共水晶ノ印材ニ彫刻ヲ
依頼シ再度長瀧橋側ノ茶店ニテ自動車ノ来ル待チ甲府
ニ入り信玄神社ニ参詣五時半ノ三等急行ニテ八時半新宿着
帰宅近来稀ニ試シタル強行軍ナリ
筆捨の山とも見なん景色なり夢にも見まし夢の松島

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝九時南晴宇平氏来訪明年三月慶應卒業
ノ息子就職ノ件ナリ本件ハ一日昨日青木氏ニ依頼シ
タル由

午込加賀町二丁目大島富士太郎男邸ニ全氏ノ死ヲ吊
シ十二時出社

午後一時山口銳之助氏石塚忠氏全伴過般援助ノ
挨拶ニ来リ石塚氏ヨリ満洲視察觀想談ヲ聞ク寫
眞帖ヲ贈ラル

全式時電気会社重役会ニ列席
午餐後坂本正治氏ニ彦弥太君ノ行跡ニ付注意スル処
アリ

松村亀太郎氏引見光村本月ハ壱万円返納出来ルト云
四時退出飛鳥山ノ邸ニ渋沢翁ノ病氣ヲ見舞フ重体
親戚尽ク集マレリ五時半帰宅

板垣退助全集出版記念会發起人ヲ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

帝室博物館

地鎮祭

午前十時

断

櫻内商相案内

官邸午後式時

談合会

【本文】

朝九時半本山白雲氏来訪胸像ノ原型ヲ修正ス
十一時半出社

午後〇時半麻布善福寺ニ於ケル大島富士太郎男
ノ告別式ニ会葬ス

全一時十五分帰社直田ノ提出スル明日立原芳彦ノ結
婚披露ノ席順ヲ閲覽ス

新井觀光局長来訪觀光協会実行委員会副会長

辞任ニ対シ更ニ強要スル処アリ

午後式時商工大臣官邸ニ赴キ郷団両氏ト共ニ櫻内商
相ヨリ製鉄合同ニ関スル意見ヲ聴取シ団氏ト協議
ノ上一週間内ニ両社ノ意向ヲ返答スルコトトス

全席ニテ郷氏ヨリ渋沢子爵昇爵ノ運動ノ経過并ニ
子爵逝去後ノ葬儀ニ関シ協議スル処アリ五時帰宅
午後式時青山斎場ニ於ケル土肥慶蔵氏ノ葬儀ニハ
壽美代テ会葬ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

立原*水野*結婚披露

立原芳彦ト水野華子

一ツ橋學士会館午後五時

兩人請

渋沢子爵午前一時

薨去

対外時局国民大会

午后一時芝公園

失業防止会

午前九時半

【本文】

午前六時過正彦神戸ヨリ出京芳彦ノ結婚ニ参

列ノ為ナリ

全十時内相官邸ニ於ケル失業防止委員会ニ臨ミ二本

某及中野金次郎氏ヨリ雜貨及通運業者ニカゝル

失業ノ模様ヲ聴取ス

十二時出社

午後貳時茅町男ヲ家庭事務処ニ訪問製鉄合同

問題ニ付意見ヲ開陳シテ其全意ヲ得併セテ副社長

設置ニ伴フ社規ノ制定ニ付協議スル処アリ

四時半帰宅服装ヲ改メ學士会館ニ於ケル立原芳彦

ト水野敏之丞四女華子トノ結婚披露ノ宴ニ臨ム媒

酌ハ青柳栄司ナリ媒酌ノ紹介ニ次テ水野鍊太郎

氏祝詞ヲ述ベ田中文相相次テ面白キ演説アリ水野田

中ノ両氏ハ皆立原氏ト均シク秋田縣人ナリ八時前御開キ

トナリ余等親子四人ハ新夫婦ヲ帝国ホテルニ送り出シ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高木喜寛氏母堂葬儀

伊丹平沼両家結婚

披露

東京会館午後六時

請

山岡生垣両家結婚

披露

帝国ホテル午后五時半

断

全産常任員会

午後三時 請

【本文】

今朝十一時十分飛鳥山ノ邸ニ渋沢子爵ノ逝去ヲ弔問ス
全処ニテ田中文相ニ会合ス未ダ納棺前ナルヲ以テ奥ノ寢室ニ
招カレ遺骸ノ前ニ焼香シタリ十二時出社
午後一時芝山内菁松寺ニ於ケル高木喜寛男母堂（兼
寛夫人）ノ告別式ニ臨ミ還テ社長ニ対面製鉄合同案
ニ付意見ヲ開陳シテ其同意ヲ得タリ
午後三時工業倶楽部ニ赴キ全産常任委員会ニ
臨席別席ニテ郷氏ヨリ安達内相トノ間ニ組合法
ブツ、ブシニ付了解ヲ得タル旨（秘密）ヲ聞ク
五時退出時ツブシニ丸ビルニ入り六時東京会館ニ於ケ
ル伊丹二郎氏長男勝ト平沼亮三長女千鶴子トノ
結婚披露ノ宴ニ臨ム武市利美氏夫婦媒酌タリ
鎌田謙吉氏主賓トシテ挨拶ヲ述べ余ハ干杯九時
宴終ル直ニ退出帰宅歌舞伎座ニ今村眞楠瀬
福子外原及櫻井夫人原田夫人ヲ招待接待ノ壽美
ノ帰リヲ迎ヘシム

【欄外】

本日一時半ノ汽車ニテ正彦千代子帰神寿美停車場ニ見送ル

【日記の日付…昭和6年11月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨

〔予記〕

老将会 午後四時

幹事服部金太郎

請

全産常任委員余

【本文】

午前十一時出社

午後一時陸軍航空部員江川二等主計正欧行中各支

店ニテ世話ニナリタル挨拶ニ来ル

全式時半各務郵船社長ヲ郵船会社ニ訪フ重役会

ノ日ヲ誤リタルナリ閑談一時間余ニシテ帰社

全四時半服部金太郎氏ノ招待ニヨル老将会ニ出席

林兎玉ノ両氏ト手合セス服部氏古稀ノ祝トシテ昨年贈

呈シタル濱口前首相ノ絶筆ニ近ク遭難ノ前々日

賛シタル蟠桃延年ノ幅ヲ懸ケアリ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月14日(土)】

【予記等】

〔天気〕

雨

【本文】

午前十一時半出社
午後一時半団氏ヲ三井合名会社ニ訪問櫻内商相ヨリ
提示ノ製鉄工場(製鉄所外六社)合同問題ニ付
協議スル処アリ結局承諾案ヲ双方起草シテ重ネテ
協議スルコトトス
三時帰社青木常務ヲ招キテ今春茅町男ニ呈出シタ
ル統制部并理事会案ヲ示シテ氏ノ意見ヲ糺ス
松田製鉄常務ヲ招キテ今回ノ合同案ニ対スル詳細ノ
意見ヲ聴取シ商相ニ対スル答申ノ原案ヲ示シテ同意
ヲ得タリ四時半退出帰宅
昨年ノ本日濱口首相遭難
朔北のあらびるさまを思ふにも君あらばや
と偲ふ今日かな

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

渋沢子爵營葬

【本文】

雨天ナリト見込タル天候モ朝ハ晴レテ十一時前ニハ日光ノ輝クアリ一時頃ヨリ復曇天トナル渋沢子爵ノ葬儀ハ此日青山斎場ニ於テ行ハレタリ天候ノ一時回復シタルモ子爵ガ有徳ノ反應トモ觀ルヲ得ベシ近親ノ葬儀ハ十時ヨリ全処ニ行ハレ一般ノ告別式ハ一時ヨリ三時迄ノ間ニ行ハレタリ余ハ連日ノ疲労ヲ医セン為今朝十時過休ミタリ一時頃告別式ニ会葬ス車ヲ外苑ノ青山通口ニ止メテ徒歩為メニ案内迅速ノ往返スル事ヲ得タリ勿論其際ト雖モ式列ニテ祭壇ニ押寄セ居レリ忽然余ノ寧口驚キタルハ子爵ノ葬儀ニアラズシテ本日米國ノチームト日本撰手チームトノ間ニ催サレタル外苑ニ於ケル野球仕合ニ押寄セタル群集ノ夥シキ事ナリ一時半帰宅全五十分壽美全道吉祥寺ニ赴キ庭内ノ紅葉ヲ賞ス楓樹トヲダン頗ル奇麗ナリ昨日ノ雨以前三四日ハ一層美麗ナリシト聞ク全処ニテ夕飯ヲ済マセ六時半帰途ニ就ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

午後一時製鉄重役会

【本文】

午前十一時十分出社々長ハ鶴見ノ製精油工場視
察セラレタリ

午後一時製鉄会社期末決算重役会ニ臨ム原
案ヲ承認シ總會ヲ本月三十日午後一時ト定ム
製鉄合同案ニ関シ商工大臣ニ提出ス可キ覺
書ノ草案ヲ三井ノ団理事長ニ直人ヲ以テ送付
ス

四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部理事会
及関税調査委員会

正午

製鉄合同ニカゝル書類
ヲ河村鉄氏ニ渡シ
製鉄会社ニ保管セシム

【本文】

朝九時半立原芳彦睦子ノ新夫婦来訪

十一時十分出社々長ト対談

午後壹時半家庭事務処ニ茅町男訪問統制部

并ニ理事会ニカゝル規定ノ草案ヲ手交ス

全式時半三井ノ団理事長来訪昨夕送付シタル覚

書草稿ニ加筆ノ分ヲ持参ス意義ニ於テサシ

タル相違ヲ認メザルヲ以テ之レニ同意シ清書調印

ノ上再度団氏ノ手許ニ送ル

全式時五十分山口鋭之助及石塚忠氏ノ両氏来訪

重ネテ石塚氏発行ハンフレト印刷并ニ欧行ニカゝル費

用ノ件ナリ再度詮議ノ困難ナル旨述べ置、

全三時半新工學宣傳ノ雜誌梓行資金ノ件ニ付加

茂正雄氏代理トシテ四宮 氏来訪三井ハ眞野文

二氏宛ニ三ヶ年ニ分割壹万円寄贈ノ書面ヲ寄セ居レ

リ四時半退出帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月18日(水)】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

全国教化関係代表者
第八回大会
神宮外苑日本青年
会館 午前九時ヨリ
十一時倉庫、
一時 航空機
重役会
失業防止委員会
九時半
多門師団馬占山
ヲ昂々溪ニ厂迫

【本文】

朝十時内相官邸ニ於ケル失業防止特別委員会
ニ臨ミ 松井ノ両氏ヨリ人絹糸製造并ニ織物
ニ付失業者ノ模様ヲ聞ク人絹ハ長足ノ進歩ヲナシ
米國ニ次ギ日本ニテハ第四ノ輸出品ニテ其額五千万円
ニ達シ南洋印度バルカン阿弗利加ヲ得意トナシ
意外ノ圧迫ナキ限り壹億円ニ達スル見込アリト
云フ志那ニハ糸ヨリ外見込ナシ南洋ニ於ケル支那人
ノ仲介ヲ駆除シ直接取引トナスニハ今日ノ機会
ニ善処スルノ道ナリト松井氏ハ云フ全氏ハ福井縣人
人絹織物ノ九割(輸出)ヲ占メ日本全体トシテハ福
井ハ七割ヲ占メ織物従業者約参万人多ハ家内
工業ニテ千五百軒ニ近シト云フ
午后一時航空機ノ重役会ニ列席ス「磯林亀尾女
来ル会議中ニ付面会セス手紙ニ趣ニテハ三男就職
依頼ノ為メナリ」帰途共楽ニ立寄ル

【欄外】

壽美ハ久原清子ト申合セ立原芳彦夫婦ヲ明治座ニ案内

【日記の日付：昭和6年11月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京海上重役会

午後弐時半

出席

日仏会館講演会

午後四時半

商工大臣トノ面談

午後弐時官邸

【本文】

午前十時松田健治氏来訪一寸面会家内ニ委ネテ

十一時出社松岡均平氏ヨリ海外宣傳費ニ付テ（年額

約三千圓差当リ年千圓）話アリ承知ノ旨返答シ置

子爵花房太郎氏池田政之全人家扶三浦全伴

財産ヲ三菱信託ニ依頼ニ付挨拶ニ来ル

午後弐時郷団ノ両男ト櫻内商相ト官邸ニ会合シ

製鉄合同ニ関シ三菱三井両社賛成ノ覚悟ヲ交付

ス三時四十分退出帰宅

夕刻井上侯爵母堂来訪壽美ト共ニ面会ス侯爵

夫人千代子ハ危篤ニ瀕スルノ内報アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船重役会

午後貳時

二十日会 午後六時

丸ノ内常盤屋

幹事武田、田村

断

【本文】

朝十一時出社理事会臨席赤星地所部長ヨリ

主義者ノ嫌疑ヲ以テ商事及鉱業ノタイピスト各

一名警視廳ニ上ケラレタリトノ報告アリ

午后一時造船重役会ニ列ス終テ社長ノ出社ニ会合春

舉ニ枚折（高七尺三寸）屏風一双蓬萊山贈呈ニ対スル挨拶

アリ

貳時半郵船会社ノ重役会ニ臨ミ終テ河村金五郎氏退

職（監査役）手宛ニ付注意シ同時ニ木村林次郎氏ノ

全手宛ヲ打合ス

三時半退出上野笑福亭ニ寄合ニ臨ミ八時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

〔予記〕

岡山、長嶋愛生園

（癩病療養所）公開

演劇二十一、二十二日

園長光田健輔ヨリ

案内 断

【本文】

午前十一時出社全半茅町男ヲ家庭事務処ヲ訪問

社規草案加筆ノ分ヲ受取ル

午后貳時土居貞弥氏来訪

全三時永原理事ヨリ孕石元照氏重体ノ旨ヲ聞ク

全時半退出仙台坂ニ松方正作氏夫人内田山ニ井上三

郎夫人ノ見舞ニ立寄り四時半帰宅

共楽倶楽部落札岸駒虎ノ大々幅（百六拾五円）

祖仙泊舟横物（拾五円）宗甫銘落穂茶入（四拾五円）

絵唐津小茶瓶（拾五円）ノ四点ヲ受取ル岸駒ノ大幅

ハ筆力豪快写實ノ帛ニテ始メテ名声アル岸駒

ノ虎ヲ首肯シ得タリ

若松築港会社ニ稟議ノ議案第三〇一、及第三〇九号共
同意ノ旨申送ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

日本文藝協会

丸ノ内会館午後

五時半

断

松方正作夫人死去

午後貳時半

箱根行

【本文】

本日午前壽美ト箱根ニ赴カントシ春ふじを先発セシム
十時頃壽美茅町夫人ヨリ繁子松方夫人昨夜逝去ノ
報ニ接ス余ハ直ニ全邸ニ赴キ正作君ニ吊意ヲ表シ来リ
会シタル社長、茅町男、野村龍太郎氏ニ悔ヲ述べ午餐ヲ
共ニシ一時半帰宅
別ニ助勢ノ必要ヲ認めザルヲ以テ午後貳時半ノ汽車ニテ
壽美ト共ニ箱根ニ向フ五時半強羅着李ニ後レテ満山
ノ紅黄ヲ賞スルヲ得ザルモ庭内ノ楓樹尚紅ヲ留ムルモノ
若干アリ温泉ニ浴シテ壽美ト気楽ナル晚餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年1月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

午後六時十分

中央驛帰着

八時松方邸ニ通夜
ニ赴ク

【本文】

本日ハ新嘗祭ノ大祭日ナリ十一時頃ヨリ雨降ル

午後三時十分ノ電車ニテ壽美ト共ニ春ふじノ兩人ヲツレ

下山四時五十分小田原発急行ニテ六時十分東京驛

着帰宅晚餐後和服ニ改メ松方邸ニ赴キ繁子

夫人ノ通夜ヲナシ十一時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

華族会館 断

午後五時

石炭鉱業聯合会

十周年記念懇親会

午後六時金田中

請

故渋沢子爵追悼会

協議会 工業クラブ

正午 請

【本文】

午前十一時三菱銀行重役会ニ臨席午餐ヲ共ニス

渋沢子爵ノ追悼会ニ付テノ協議会ノ出席ヲ断リ午後一

時半松方家ニ至リ繁子夫人ノ告別式ニ参列ス式ハ

静肅ニ行ハル公告ヲナサ、ル割ニハ会葬者案外多数

ナリキ雖然岩崎男ノ長女ニ生レ松方家ノ夫人トナリタル人

ノ最後トシテハ一掬ノ涙ナキ能ハズ式後遺骸ハ桐ヶ谷

ニ送リテ茶毘ニ付セラレタリ

四時半帰宅改装六時金田中ニ於ケル石炭鉱業聯

合会十周年記念懇親会ニ臨ミ九時帰宅會長ハ

麻生太吉氏余及団氏ハ顧問トシテ兩人共出席セリ

【欄外】

十一時重役会、式時造船重役会 松方家葬儀

【日記の日付：昭和6年11月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

失業防止委員会 九時半

三谷会長案内 断

午後六時錦水

式時

三菱鉱業総会

京城日報社長

池田秀雄氏案内

東京会館午後五時

断

日仏会館晚餐

会 午後七時 断

【本文】

本日午前九時半ヨリ失業防止委員会アリタルモ出席
ヲ断リタリ十一時出社

午後式時三菱鉱業会社総会ニ臨ム原案異議ナ

ク可決配当四分

午後五時築地錦水ニ於ケル三谷鉱業会長ノ招宴

ニ臨ミ三宅川氏ト囲碁久振ニテ勝ツ九時帰宅

本日付ヲ以テ牛込區長松永和一郎ヨリ昭和七年度
陪審員候補者ニ当撰ノ旨通知アリ

【欄外】

工業倶楽部開館記念十一周年晚餐

午後六時 断

【日記の日付…昭和6年11月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

観菊御宴、

新宿御苑二人

参入

開成中學記念祝賀会

午前十時 断

【本文】

午前九時五十分出社

正彦家計費貳千圓ヲ振替勘定ニテ全人神戸

三菱銀行特別当座口ニ送金シ其旨申送ル

社長十一時出社十二時退出

十二時十五分壽美全道観菊ノ御苑ニ陪スル為

メ新宿御苑ニ参入ス四ツ谷大木戸口ヨリ向ヒタル為メ

群集ノ苦ナク正門ニ達ス已ニ陸続参入シ居レリ御苑

ノ桐卜菊花ハ聊カ李ニ後レタルノ憾アルモ天氣ノ

晴朗ト気温ノ高キガ為メ陪観者ノ気持ハ晴々ト

セリ苑内ノ掃除ハ行届キ席次ノ排列モ秩序アリ

テ茶菓頂戴ノ際モ静肅ナリ 天皇皇后両陛下

ニハ二時御出門吾等ノ全面御通過ハ三時頃ナリ余等

ハ第五号席ニテ有賀長文氏ト全卓ナリ三時四十分還御

ヲ待テ帰途ニ就ク

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本無電總會

午前十時工業俱樂部

郵船總會

午後式時

日本産業協會

總裁伏見宮殿

賜餐 午後六時 請

華族會館

役員參集四時半

日本商工會議所會頭案内東京會館午後六時 断

【本文】

午前十一時出社神戸ノ島義恒氏來訪引見長田天岸

本別莊買入ニ付テノ相談ナリ神戸支店長栗田康太朗氏
ヲ通シテ相談セラレタシト申置ク

午後壹時家庭事務処ニ茅町男爵ヲ訪ヒ昨夜訂正

シタル社規ノ草案ヲ呈出シテ意見ヲ述ブ男爵ヨリ社長ニ
打合せスル事トナル

午後式時郵船會社ノ總會ニ列ス無配当ノ原案靜肅
ニ可決セララル

四時半華族會館ニ赴キ産業協會ノ評議員會并ニ

功勞者表彰式ニ臨ム終テ午後六時ヨリ總裁伏見宮

殿下ヨリ賜餐アリ總理大臣代理、町田、櫻内ノ農相

兩大臣列席セリ八時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月28日(土)】

【予記 等】

〔天気〕

雨雪

〔予記〕

仙石貢氏三十日祭
相続人次雄案内
東京会館午後六時

請

第六十六回縣人会

上野精養軒

宴

午後四時—六時

会費参円五十銭

出席ト返事シ置

【本文】

午前十一時出社此日十時ヨリ失業防止委員会
アリタルモ社長ニ面会ノ為出席ヲ見合セ出社々長ニ
面会シテ恤兵寄附ノ高二付打合セヲナス
午後貳時工業俱樂部ニ郷団大橋根津中島串
田兒玉氏等ト会合恤兵寄附金募集ノ範圍ヲ定メ
日華実業、工業俱樂部、東京商工会議所、銀行
俱樂部四団体ヲ主体トスル事ニ決シ差当リ団氏
ト打合セ三菱三井各五万圓釀出ノ事トス
雨ヲ犯シテ一寸共樂俱樂部ニ立寄り四時帰社
六時東京会館ニ催サレタル仙石貢氏ノ三十日祭ニ
際シ相続人ヨリ挨拶ノ宴ニ列スルモノ百人斗皆故
人ノ縁故深キ仁ナリ犬養、町田、田中、櫻内、小原、俵、井
上(匡四郎)古川、野村国沢等ノ連中見ユ犬養氏来賓代表
トシテ挨拶八時帰宅
此夕櫻内商相、吉野商工局長辞職勧告ノ有無ヲ糺シ全然
其意志ナキヲ確メ之レヲ鮎川義介ニ
電話ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年11月29日（日）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

土方久雄、甘露寺壽卜
結婚披露 茶

東京会館午後三時

一人請

洞天会夜宴星岡

茶寮午後五時

断

【本文】

今朝明夜認めタル土佐中須賀（市字石井ミトロ千六百七拾貳番 宅地百六拾四坪八合并ニ全地上建物六棟

ヲ金貳千五百圓ニテ全市通町高橋豊四郎ニ賣渡

ニカ、ル書類老括ヲ弘瀬幸猪ニ書留郵便ニテ發送

シ受取金ノ処置ニ付夫々指図スル処アリ

金五百円返金、楠瀬鶴次郎ニ叔母名義ニテ玉子ノ借財ノ仲持

各金四百円、栄枝ノ子供、直壽ノ子供、澤子、幸猪、

稍ノ子供桑名ノ子 建碑金宛

午後貳時土方久徴氏長男久雄卜伯、甘露寺愛長

氏二女壽子卜結婚披露ノ茶ニ東京会館ニ臨ム媒

酌ハ串田氏夫婦ナリ全席岩原謙三及各務謙吉

岩田忠三夫婦四時帰宅

壽美ハ一時半ヨリ鮎川春子全道三越ニ赴キ川口

日出子ノ踊ヲ見六時頃帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年11月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本航空輸送会社
総会

午前十時名行館

【本文】

午前十一時十分出社々々長ニ面会三宅川商事会長ヨリ
共ニ対支貿易ノ情况ヲ聴取ス

午後一時製鉄会社ノ総会ニ臨ミ貳拾八万余圓ノ缺
損ヲ承認ス

午後四時二十分退出松屋ニ立寄り光悦ニ於ケル会合ニ
臨ミ九時半帰宅

霜月も今日を終りの紅葉かな

共楽倶楽部

北清派遣軍恤兵ノ為メ金壺千圓也ヲ寄附シ工業
倶楽部ノ膳主事ニ送金ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

統制委員会総会

商相官邸午後式時

【本文】

朝十時中島弥団次氏来訪政況ノ報告アリ

正午出社

松岡參與引見

午後式時商相官邸ニ赴キ統制委員会総会ニ列席

シ過般特別委員会ニテ決定シタル重要品指示ノ件

ヲ上議シ原案ノ通り可決三時五十分退出帰宅

木枯シ吹キ荒ム

木枯しや落葉に埋む庭箒

初ノ縁談極マリ（本月十五日）壽美準備ニ世話シ

共楽落札廣渡雪山筆月夜山水横物紙本（式拾五円）
ノ老幅ヲ受取ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

自分誕生日

失業防止特別委員

会 九時半 出席返事

【本文】

午前十時内相官邸ニ於ケル失業防止特別委員会
ニ臨ミ牧田環氏ヨリ炭鉱失業者ノ模様及社会局
員両氏ヨリ北海道并青森縣ニ於ケル米作不作ノ
情況ヲ聴取シ十二時十分退出々社

社長ト木村林次郎氏退職ニ付打合ス処アリ
午後二時国沢新兵衛氏銅鍍瓦ノ製作者ニ関シ
来訪

赤星陸治地所部長ヨリ昨今両日ニ亘リ赤化ノ為メ警

視廳ニ收容セラレタル准員并ニタイピストノ消息ヲ聞ク

四時半退出帰宅

晚餐頭付赤飯ニテ誕生日ヲ祝フ石谷久ヨリ祝電ト

共ニ神戸蒲鉾（竹輪）ヲ贈リ来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

壹木会

華族会館午後五時 断

松田貞治郎氏新

宅開 山口

【本文】

午前十一時半出社

午後四時退出近ク新築セラレタル松田貞治郎氏

ノ新宅ニ赴キ招カレタル製鉄会社関係ノ連中

串田、武田、青木、三宅川、舟越、坂本、川村、三好

ノ八名ト共ニ屋内ヲ巡覽シ茶菓ノ饗應

ヲ享ケ車ヲ連ネテ木挽町山口ニ赴キ全氏ノ

招宴ニ列ス余興春楽ノコワ色雛妓静龍ノ

追分尤モ歎賞ニ値ス寄セ書アリ余ハ

新築にしはるゝ夜半之炬燵かな

トモノス十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十一時出社理事会出席
午後青木常務ヨリ呈出ノ旅費規則ヲ承
認ス

坂本正治氏引見副社長問題ニ付注意スル処
アリ

武田電機会長ト会見全氏ヨリ会長辞任ニ付テノ
話アリ

三時退出宇垣総督ヲ朝鮮総督府ノ出張所

ニ訪フ不在東京府立商工会館ニ立寄り府ノ

工藝展覧会ヲ觀四時帰宅

壽美又初ノ嫁入支度ノ為メ高島屋ニ赴キ

タリ

赤星ヨリ社内男生ノ内拘留セラル、モノ四五名ニ上ル
旨報知アリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時家庭事務処ニ茅町男、社長余
会社規ノ制定ニ付協議ヲコラシ茅町男
自署ノ綱領ノ草案ヲ受取ル午後之レヲ青
木常務ニ渡シ成文トナス事ヲ指図ス
午後食後武田氏ノ室ニ立寄り今朝打合せノ
大要ヲ話シ置ク
午後三時三谷鉷業会長ヲ招キ船田氏転勤
ニ付内意ヲ含メ置ク
東京日日新聞ノ勝間啓富氏協会ノ農
産博物館計画ニ付本山氏ノ意向ヲ傳フ
四時退出途中調髪帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

康弥君長女結婚

林和雄ト岩崎知子

帝国ホテル 午後五時半

【本文】

折角ノ安息日ナルモ今夕林岩崎両家ノ結婚披露

アルヲ以テ郊外ニ散策ヲ見合セタリ

午後五時半夫婦全伴帝国ホテルニ赴ク来賓約三百

余名婦人多シ余興ハ貞山ノ 生旅日記郡山ニテ十兵

衛ト宝蔵院學傳ト仕合ノ一筋ナリ

媒酌三谷一二夫婦一二氏ノ紹介挨拶ニ引次キ余ハ来

賓惣代トシテ和ノ字ヲ衍釋シテ祝詞ニ代エ喝采ヲ博

シタリ和ノ字ヲ引用シタルハ新夫婦各和ノ一字ヲ名

乗ルガ為メナリ九時才開トナル

康弥氏ハ病氣ト称シテ引籠リ全兄久弥男其代リヲ

勤メラレタリ康弥氏ノ狂体聞クモ氣ノ毒ナリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

星ヶ岡茶寮

製紙会社

全社総会 二時

【本文】

午前十一時出社

午後式時製紙会社本社ニ於テ開カレタル会社総会

ニ臨ミ原案承認後江戸川工業処、大阪 製造工

場、大阪パルプ製造工場、全表装紙製造工場「台湾

植林并ニ。パ井ンアツプル鐘詰製造場独立圖南農

事＊林＊会社組織ニ付テノ報告ヲ聴取ス

今夕全社会長ヨリ星ヶ岡ニテ会食ノ案内ヲ受ケタルモ

之レヲ断リ上野ニ於ケル集会ニ赴キ帰途田島ニ立寄り

タルモ別ニ得ル処ナカリキ

此日壽美ハ古川ヲ伴ヒ吉祥寺ニ赴キ咲残りノ菊花

ヲ携へ帰レリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

八日会 山口 請

藤山、土方、

明治神宮外苑野球場

拡張工事及水泳場

奉献奉告祭

午前十時半社務所

参集 出席返事

造船、航空機

重役会

【本文】

朝十時半明治神宮社務処ニ赴キ宮司有島良橘氏

（海軍大将旅順港閉塞艇隊司令ヲ勉メタル人）ニ面会十

一時ヨリ催サル可キ外苑野球場及水泳場奉献奉告祭

ニ明治神宮奉賛会理事トシテ参列ノ為メナリ徳川会長

不参水上理事代理ス式ハ形ノ如ク十一時過ヨリ約壹時間

ニ亘リテ行ハル余等拝殿内ニ堵列ス神社局長及河田

次官（大蔵）モ見ヘタリ式終テ余ハ直ニ退出々社ス此日天

気朗ニシテ温神苑散策ノ気分云フ可カラザルノ快アリ

午後一時ヨリ引続キ造船及航空機両社ノ重役会

ニ列席ス

午後五時山口ニ開カレタル八日会ニ臨ム幹事ハ土方久徴及

藤山雷太ノ両氏来賓ハ安保海相ナリ晚餐後満洲

問題ニ付意見ヲ交換ス十時帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇夜雨

〔予記〕

茅町結婚披露

帝国ホテル御茶午後

三時ヨリ

大橋新太郎六男達雄

馬越幸次郎長女菅子

結婚披露

東京会館 午後五時

請

【本文】

午前十一時出社

本日失業防止ノ委員会ハ口頭ヲ以テ断リタリ

午後三時帝国ホテルニ於ケル福沢、岩崎結婚披露ノ茶

ニ臨ム壽美全道ナリ新郎ハ故捨次郎氏次男堅次新

婦ハ久彌男三女綾子ナリ媒酌ハ鎌田氏挨拶ハ門野

幾之進氏共ニ振ハズ来会約四五百人

四時十分茶会ヲ終リ閑ツブシニ丸ビルヲヒヤカシ午後五時

東京会館ニ於ケル大橋新太郎六男達雄馬越恭平翁

孫娘菅子トノ結婚披露ノ宴ニ臨ム媒酌ハ藤原銀次郎

氏夫婦清浦伯来賓ヲ代表シテ挨拶ス盛会ナリ来

会スル者五百人ヲ超ユ然シ種ハ幾分劣レリ伯鶴ノ講談

豊太閤ノ歌、小三郎ノ長唄三番叟ノ余興アリ壽美ト共

ニ臨ム九時過帰宅途次雨降ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

潮外三名招待

金田中

潮恵之輔丸山鶴吉

土陽会神田錦町今文

午後五時半

会費五円 断

觀光委員会総会

午後三時（第二部答

申ノ分）欠席

【本文】

午前十一時出社々々長ニ社規ノ草案ヲ呈出ス

午後一時電機会社重役会ニ列席

午後五時金田中ニ赴ク若槻内閣成立ノ当時貴族院

議員ニ勅任セラレタル潮前内務次官、後藤前台湾

民政長官、松山前警視總監、大塚警保局長ノ四人ヲ

賓客トス当方ヨリハ赤星船田山室ヲ助勢トス

本日安達内相ノ為メ富田幸次郎ノ投シタル一石ハ大波

紋ヲ起シ本日ノ臨時閣僚会トナリ安達ノ協力内閣

説ニ対シ井上其他ノ閣僚現狀維持ト相納レザルモノ

アリ紛糾ヲ極ム大塚、安達ノ同郷トシテ全氏ノ謀

士ナリ結果ヲ案シテ九時過退出余ハ十時頃迄居残

リタリ十時半帰宅

有政豊捌（八）ナルモノニ且テ三拾圓恵ミタルコトアリ全人支途ヲ

明ニシテ更ニ幾分ノ援助ヲ乞フ依テ更ニ拾円ヲ本日給與ス

十一日恩謝ノ手紙来ル面識ナキモ面白ク覺ユル故記ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

渋沢子爵追悼会

午後貳時

日比谷公会堂、

藤田佐一郎石塚

文子結婚披露

東京会館午後五時

無名会、総理官邸、

断

【本文】

十一時出社々長ヨリ加筆社規草案ヲ請取り訂正方

ヲ青木常務ニ委托ス（理事会ニテ赤星氏准員及タヒストノ赤化ヲ説明）

午後一時四十五分日比谷公会堂ニ於ケル渋沢子爵ノ追悼会

ニ臨ム日本経済聯盟全工業倶楽部、日華実業協会、東

京銀行集会所、東京商工会議所五団体ノ主催ニテ中島

久万吉男開会并ニ閉会ノ辞、郷誠之助男挨拶団琢磨男

弔詞、徳川家達公及益田孝男追悼ノ辞、何トモ良ク出来

タリ而シテ之レニ対スル渋沢敬三子ノ答辞ハ故翁ヲ偲ハシ

ムルモノアリテ尤モ善ク出来ナリ益田老ハ上手ナルモ芝居カヽリ

ニテ賤シ三時半帰社、引見スル処数人

午後五時東京会館ニ於ケル藤田佐一郎石塚文子結婚

披露ノ宴ニ列ス佐一郎ハ帑力氏ノ長男文子ハ英蔵氏ノ

式女父ハ均シク余ノ同窓同期ノ卒業ナリ串田氏夫婦媒酌

余ハ主賓ノ隣ニアリテ櫻井錠二先生来賓総代ノ引出シ役

ヲ勤メタリ会津旧藩主ノ息松平子爵干杯ス八時半帰宅

【欄外】

若槻首相内閣不統一ノ責ヲ負午後六時過闕下ニ辞表ヲ呈出ス

【日記の日付…昭和6年12月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

秋ノ孤児初女ハ震災
後全人伯父ノ許ヨリ依
頼ニヨリ引取り高等小
學ニモ通學サセ八年間
世話致シ遣ハシタルガ此度
良縁アリテ程ヶ谷ノ農家
ニ嫁入ノコトトナリ今夕伯
父ニ引渡シタリ嫁入
仕度約三百円外百
円現金ニテ遣ハシタ
リ

今夕八時組閣ノ大
命犬養政友会総
裁ニ下ル

【本文】

余数年前ヨリ上歯ノ大半バイオリア病菌ノ為メ害セラ
前歯七八本ハ左右ノ健全ナル歯ニヨリテ釣ラレ居タリ
一昨年其右ヲ倒シカロオシテ挿歯ニヨリ之レヲ維持シタリ
然ルニ今朝其挿歯又脱出デタリ遂ニ大修繕ヲ余
儀ナクセラル朝八時半中村齒科ニ赴キ應急ノ手宛ヲ
ナシテ出社
社長ニ対面社規并ニ年末手宛及木村林次郎氏退職慰
勞金ニ関シテ打合せヲ為ス
クボタコンパニー借金支拂ノ件ハ政局ノ變化ヲ豫期シ対シ
ンガホール為替下落ニ付見送りノコトトシタル旨奥村理事
報告アリ」青木常務及堤人事課長ヲ招キ各分系会社
ノ年末慰勞金ノ學ヲ決定ス
赤星地所部長及来訪ノ土居貞弥氏引見
三時十分退出共楽俱樂部ニ立寄り四時半中村齒科

ニ赴キ約三時間ニ亘リテ齒抜キ齒型取等入齒ノ準備
ヲナシ七時半帰宅壽美井上侯爵邸ニ赴ケリ

【欄外】

光村利之今朝來訪

【日記の日付：昭和6年12月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雪空

〔予記〕

井上三郎侯爵夫人
千代子葬儀

【本文】

朝来雪模様チラ／＼ト降り来ル
昨夜八時組閣ノ大命犬養政友会総裁ニ下ル
総理兼外務大臣 犬養毅

内相、中橋徳五郎、 蔵相 高橋是清

法相 鈴木喜三郎、 逋相 三土忠造

鉄相 床次竹二郎、 農相 山本悌二郎

商相 前田米蔵 文相 鳩山一郎

拓相 秦 豊吉、 陸相 荒木 夫中将

海相 大角岑生

久原ハ協力内閣説ノ納レザレザルヲ以テ憤慨入閣ヲ断リ
且幹事長ヲモ辞スル旨生命シタ案外正直漢ナリ呵ッ

午前十一時四十分中村齒科ニ赴ク尚両度ハ本日中全所
ニ赴ク可シ

壽美ハ正午井上家ノ葬儀参列ノ為メ侯爵邸ニ赴ク

九日以来全人ハ毎夜通夜ノ心持ニテ夜半近ク迄全邸ニ居レリ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

老将会大橋慎太郎
氏送別会

新喜楽午後四時
出席返事

【本文】

昨日午後四時中村齒科ニ赴ク夜半十一時頃迄ニハ入齒
出来可キ筈ナリシモ十二時過キテ尚出来セズ今朝八時
半中村方ニ赴キ始メテ入齒ヲハメタリ漸ク朝飯ヲ採ル
コトヲ得タルモ全然他人ノ口ノ如シ
十二時出社々長ト面談ス
午後一時造船重役会開会中小松傳一郎氏隣地土工落成
ノ旨市役所ヨリ通知ヲ告グ来ル置土不充分ニ付市役所
ニ今朝懸合タル旨ヲ告ク
全式時航空機会社重役会ニ臨ム
午後四時新喜楽ニ於ケル老将会大橋慎太郎氏明年
古稀昇進ニ付六十台ノ同人ノ催シタル全氏送別会ニ臨席
九時半帰宅此夕矢野、児玉ノ両氏トハ一生ニ敗服部氏
ニハ破レタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

渋沢敬三氏案内

断

井上初七日法要

九炭総会 午後弐時

能見案内

赤坂 断

立原危篤

夫婦訪問

【本文】

立原任氏ノ容体面白カラザル旨時国ヨリ通知ヲ受ケ正

彦夫婦ニ向ケ至急上京ス可キ旨壽美ヨリ電報ニテ

申送ル

十一時出社三菱保険会社ノ総会ニ臨席原案可決并

ニ退職取締役木村林次郎氏ノ手宛慰労金七万圓

贈呈ノ件ヲ決議ス

午後弐時井上侯爵邸ニ赴キ亡千代子夫人ノ初七日ノ法

要ニ参列三時壽美ト共ニ退出送ラレテ会社ニ還ル

四時半退出下野氏ヲ小松旅館ニ訪問八時半帰宅折

柄立原危篤ノ報ニ接シ倉惶中野立原邸ニ赴ク芳

彦夫婦モ昨日上京シ居レリ注射ノ為メカ小康ヲ得スヤク

眠リ居レリ火急ニ異変アリトモ思ハレザルヲ以テ十二時頃

夫婦トモ退出帰宅

共楽落札雲溪河蟬ノ墨画横物（十八円）備前遊環

花正（三円）二点ヲ引取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月16日(水)】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

失業対策特別委員
会 午前九時半、断

関税問題聴取

田島次官及若松

重雄(外務書記官)

正午

立原死去

午後九時廿分

正彦上京

立原納棺

【本文】

前日永井柳太郎氏ヨリ会见ノ申込アリタルヲ以テ今朝

ノ失業防止委員会ヲ断リ十時面會ヲ約ス

九時半九炭取締役堀三太郎氏来訪談話中永井

柳太郎氏来訪堀氏辞去永井氏ハ民政党幹事

長就任挨拶ニ兼ネテ援助ヲ乞フモノナリ

十一時半鳥居坂訪問社長ヨリ本年下半年ノ成績

ニ付諮問アリ永井氏来訪ノ趣意モ話シ置ク

正午出社午餐中立原死去ノ報アリ一時退去今夕

光悦ニ於ケル会合ヲ断リ直ニ中野立原邸ニ赴ク壽美

已ニ在リ芳彦及時国ヲ集メ葬儀ノ日取ヲ十九日ト定メ(十

八日共引ニ付)典範会社ノ五十嵐ヲ招キ葬式万端ノ打合せ

ヲナス式ハ青山斎場告別式午前十時火葬場ハ落合ト

定メテ公告ノ手宛ヲナシ壽美ト共ニ一應帰宅

九時四十五分正彦夫婦着相携ヘテ中野ニ赴キ十時納棺

ノ式終ル正彦夫婦ヲ中野ニ残シ十二時半夫婦退出

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

觀光協会設立協賛
実行委員会

午後一時半 断

壽美通夜

【本文】

正彦夫婦ハ中野ニテ通夜九時帰宅入浴寝ニ就ク

十時半壽美中野ニ赴ク

十二時出社

午後一時半小松旅館ニ立寄り明日ノ約束ヲ断リテ

中野ニ赴ク葬儀ニ関スル事項ハ漸ク整頓セリ

八時法要九時帰宅正彦夫婦ハ夜半帰宅壽美

残リテ世話ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時華族会館

断

立原法要

午後八時

【本文】

朝八時壽美中野ノ通夜ヨリ帰ル全夜ハ一睡モセザリシ
ト聞ク

十時正彦夫婦ハ中野ニ余ハ十一時出社直ニ理事会ニ臨
ミ社規ノ変更報告ニ付助言スル処アリ

後藤文太氏引続キ富田幸次郎氏来訪全氏今回ノ

行動ニ対シ非難シタル処氏ハ之レヲ謝シ将来安達ノ慾

望ヲ押へ民政党一致ノ為メニハ此方却テ便利ナル可シト云へ
リ全氏ノ来訪ノ宇垣ニ対スル当方ノ腹ヲ探ル為ナリシト覚
ユ

三時中野ニ赴キ芳彦兄弟三人ニ対シ家政婦ノ処置ニ付

キ父ノ汚名ヲ歌ハレザル様注意スル処アリ八時出棺ノ法

要ヲ営ム導師ノ外僧侶四人親戚全ク集マル壽美ハ

五時頃見ユ十時頃両夫婦全乗帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

大日本山林会
第一回林産物簡易
運搬鉄線鉄索装
置懸賞褒賞式
赤坂溜池三会堂
午後式時 断
立原葬儀
青山斎場
午前十時

【本文】

朝来風ナリ仕合セニ絶好ノ天気ナリ立原氏告別式今
朝十時ヨリ十一時ノ間青山斎場ニテ執行正彦夫婦
ハ八時中野ニ赴キ柩ニ扈從シ余夫婦ハ九時青山ニ
赴キ着棺ヲ待受ク会葬者五百六七十名式後霊
柩ハ直ニ落合火葬場ニ送ラレ茶毘ニ附ス余夫婦正
彦之レニ随フ終テ夫婦ハ宅ニ帰り正彦ハ中野ニ
カヘル三時骨拾ヒノ遂ハル頃ヲ期シ四時夫婦再度
中野ニ赴キ法要ニ待シ六時半帰宅正彦夫婦
ハ九時帰宅兩人共骨拾ニ赴キタリ
正彦帰宅後且テズルザ―来訪ノ節吉祥寺ニテ写
シタル写真其他ノ撮影ヲ活動映写機ニテ展
影ス
産業合理局ヨリ手宛式百五拾圓ヲ贈リ来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

第四回發明博覽會

總裁博恭王殿下

賜餐

丸ノ内工業俱樂部

正午 御断

【本文】

朝九時頃千代子千里方ニ赴キ十一時帰宅

午後一時ノ富士ニテ正彦夫婦帰神壽美中央驛

ニ見送ル

池田政之高倉同伴挨拶ニ来リ石井ニ対スル今後

ノ方針ニ付教示ヲ乞フ注意スル処アリ

久原泰子歳暮ノ挨拶ニ来ル

市ニテ着手セル隣地ノ土工本日落成

支那水害全情会ヨリ寄附金千圓ニ対シ六百五拾圓

返還シ来ル

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

小野寺経理局長
電話

午後八時半

荒木陸相官邸

訪問ノ約束

鉱山懇話会常務

委員会工業俱

楽部

午前十一時半

社規制定ニ付辞令ヲ渡ス

年末賞與

【本文】

午前十一時出社青木氏ト共ニ社長ニ面会社規実行
ノ手筈ヲ打合セタリ

新ニ青木参事ヲ管事ニ昇格社長室会議ニ列セシ

ムル事トシ鉱業・船田常務ヲ本社理事ニ奥村氏ヲ参

與トナシ夫々印紙ヲ渡ス船田ノ跡ハ村上平取締役総

会迄撰行ノ筈

新商工次官吉野信次氏就任ノ挨拶ニ来リ過般田

島次官ヨリ退官ノ話アリタル際ノ擁護ニ対シ札ヲ述ブ

午後四時半退出帰宅

全八時半荒木陸相官邸ニ赴ク三井ノ団氏モ来リ会ス

夜半迄満洲問題ニ付意見ノ交換シ十二時半帰宅

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

中央開墾会社総会

工業倶楽部

午前拾時

製鉄重役会

工業倶楽部

午後六時

新聞記者懇話会

断

丸ビル 牧山耕蔵氏

立原初七日

朝 永井柳太郎及松

村亀太郎氏来訪

【本文】

朝十時永井柳太郎氏来訪全氏ニ対シテ余ノ意向ヲ傳

フ全氏感謝ニテ去ル続テ松村亀太郎氏来訪

十一時出社々長室初会議トシテ十一時十分管事三名出席

三好常務理事呈出ノ三菱精油会社重役更迭ノ件ヲ

審議ス社長少シク遅レテ来ル案ハ三好会長ノ代リニ舟

越氏、三谷氏ノ代赤星陸治、野村常務代リニ平井商事

参事、永原監査役ノ代リニ釘澤氏ナリ審議ノ末原案

ヲ承認ス

午後舟越三谷両氏ヲ招キテ其旨ヲ傳フ

全三時牧山耕蔵氏挨拶ニ来ル

午後七時製鉄重役会ニ列ス

午後四時半退出丸ビルニ立寄り故堤静六氏遺品賣立

ヲ觀ル常信ノ三幅対見事ナリ余ハ太刀一振ヲ入札ス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月23日（水）】

【予記 等】

【天気】

晴

【予記】

錦水 自分加藤主人
木下英太郎長男武太郎
日比谷一郎妹千枝子
結婚披露

東京会館 后五時半 断

池田、三谷、

午後三時頃

団琢磨氏陸相ト

会见ノ件ニ付来訪

余ハ意見ノ確約ニ表ハ
レタル迄待ツ可シト申
置ク

【本文】

朝十時突然大阪ノ池田佐久馬氏来ル用談ハ母（巢鴨）ヨリ
借入タル金五千円（無利子恩借数年前壹万円借受一旦之ヲ
返却直ニ改メテ半額一昨年頃借受ケタルモノナリ）返却ノ為メ余
ヨリ全額ノ融通ヲ受ケントスルモノナリ余之レヲ謝絶ス折柄
三谷一二氏来訪昨日申渡シタル三菱精油取締役解除
ノ件ニ付不平ヲ訴ヘントスルニアリ余頭ヨリ其不心得ヲ論
シテ快諾セシムルコトトス池田氏ヲ残シテ出社全氏ハ壽美ト
面談セリ
十一時二十分出社々長室会ニハ三好常務ヨリ日本窒素野口
ト会见ノ報告ナリ次テ当方ハ野口氏ニ朝鮮水電ノ権利
譲與ノ意志ナキコトヲ明ラカニセシムルコトトス野口氏ノ拡張意志
ハ全社ノ重役会モ之レヲ否決シ銀行モ亦其意向ヲ放棄
スル可ク申渡シタリト聞ク
午後四時丸ビルキ立寄り五時五時頃錦水ニ赴キ兼テノ約ヲ果シタリ
料理頗ル上等口悪ルノ三宅川、三好モ大ニ満足ス加藤恭平及余
ノ主人ニテ主客四名ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月24日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

電報通信社 光永星郎

ジンギスカン焼猪肉

午餐

丸ノ内会館、 請

郵船重役会

午後式時

【本文】

朝十一時銀行ニ赴キ重役会ニ列シ本年下半年決算ノ
大綱ヲ定ム特別積立壹千万圓ヲクヅシテ公債株券ノ値
下リヲ消却シ配当ハ八八朱ニ止ムル事トセリ
十二時丸ノ内会館ニ到リ電通社長光永星郎氏ノ催ニカ、ル本
年伊勢ニテ保護シタル猪肉ノジンギスカン焼ノ馳走ニ臨ム
会スルモノ約四十余人政友ノ床次、望月、泰、鳩山、森ノ連
中ニ徳富、長岡將軍、大河内正敏子ナドノ顔モ見ヘタリ
式時十五分郵船会社ニ到リ重役会ニ列ス三時十五分
退出東大病院塩田外科ニ至リ原田鎮治氏ヲ見舞フ
発熱三十九度一分細君口上ニヨルモ快復頗ル覺束ナシ
氣ノ毒ノ至リナリ見舞品ハ今朝別ニ贈ラセ置ケリ病
院ヲ出テ池ノ端浅野屋ノ会合ニ臨ミ九時帰宅
一時*十五分*帰社商事ノ總會ニハ間ニ合ハス造船、航空、電機三
会社ノ總會ニ臨ミ式時終了

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月25日(金)】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

万葉聴講会荒木
中将入閣祝賀会

華族会館午後六時

断

右祝賀会ハ大正先帝
祭日ニ催サル、ヲ不
快トシ之レヲ断リタ
ルナリ

【本文】

朝曇リ正午ノ頃ヨリ小雨降り一時晴模様ナリシモ
三時頃ヨリ本降りトナレリ
御向ノ町田農相ヨリ拾時半頃会见申来リシモ客来
并ニ外出ノ都合ニテ明朝拾時会见ヲ約ス
今朝丸ビル美術館ヨリ賣立(堤(漁業家) 及某華族) 落札品
梨子地飾太刀壺振ヲ持参ス代金百五拾圓徳川中期
ノ大名物中身ハ古刀武州照重ノ作(天文十年周重ノ子)
八幡大菩薩、裏ニ下リ龍ノ刻アリ作り見事ナリ
午後壺時半巢鴨ノ母人ノ許ニ歳暮ノ挨拶ニ赴ク例
年ノ通クリストマスノ菓子羽織下着及帯壺筋ヲ持
参ス座ニ

市外荏原町戸越三五三番地 水谷 ^{ミツノヤ} 潔

アリ氏ハ元高田商会員母ノ貸家ニ住居セシモノ池田、平田
ノ連中ナリ今東京会場ビル新館五階日下部商店ニ勤務ス
四時近クニ帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月26日(土)】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

忠勇顕彰会定期
総会 午后二時
三河台小學校 六本木
開院式

【本文】

午前十時町田前農相来訪山口銀行重役ニ関スル件ナリ
十一時半出社々長室会議ニハ別ニ議事ナシ
午後は松準一(深川ゴム会社ノ専務トナリタリトノ報告アリ)
水田政吉、松村亀太郎ノ諸氏来訪年末挨拶ノ為
午後弐時土居貞弥病氣ニ付子息慶應在學中ノ者ヲ
遣ハス全人ニ援助金五百圓ヲ與フ
全三時永井柳太郎氏来訪手交スル処アリ
午後四時退出帰途丸ビル丸ノ内美術俱樂部ニ立
寄り照重ノ太刀一振代金百五拾圓ヲ支払フ
夜分赤坂区榎坂町五番地新釋大日本史刊行会内現代
名士傳記念集編纂部宛ニ制本引替ニテ弐拾五
圓ノ分巻部原案ニ目ヲ通シテ申込ヲナス
前商相櫻内幸雄氏留守許ニ挨拶ノ為メ来訪
午後來訪ノ土佐公論社島内武喜氏ニ金百圓ヲ
與フ

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月27日（日）】

【予記等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午前九時半奥村正雄氏来訪年末挨拶ノ為メ
ナリ面会ニ及バスシテ帰ル
午後尅時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ別邸ニ於ケ
ル迎春ノ用意ヲナシ夜七時帰宅ス
一昨夜実兄ノ結婚披露ニ臨ム為帰神シタル山本
好文今夕帰京
中須賀処有宅地賣却代金貳千參百五拾圓分配
方書面ヲ以テ弘瀬幸猪ニ指図ス

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月28日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

〔予記〕

三菱信託総会

午後五時半

鉦山懇話会田中隆三

氏退官慰労会

木挽町七丁目蜂龍

午後五時半 請

壽美ハ井上ノ三七日

及立原ノ二七日ノ待

夜ニ赴キタリ尚井上

叔母ノ為メ早朝深川

不動ニ参詣ス

【本文】

朝豪雨アリ雷鳴ニテ雲霄レ午後晴天トナル

十一時出社々長室会議ニ臨ム武田氏風邪発熱ノ為

青木氏ハ古河電工ノ総会ニテ欠席社長ト串田氏ト

余ノ三人已ナリ別ニ議事ナク町田氏来訪ノ趣意ヲ話

シ置ク

丸田秀実氏夫人本日吉祥寺ニテ午後壱時ヨリ宮葬

ト聞キ名刺ヲ濱田彪氏ニ依頼シ尚香典式拾圓

ヲ贈ル子息一郎氏モ今夏病没セルコトヲ聞ク氣ノ毒ノ

至リナリ

三菱信託ノ総会ハ来会少ク開会五分間位ニテ原案

可決

原田鎮治氏今朝病院ニテ死去重松養二氏来訪友

人物代トシ公告二名ヲ掲クルコトノ依頼アリ快諾ス午後

四時半原田氏宅ニ悔ニ赴キ故人未亡人、相続人其他ニ面

会ス「五時半蜂龍ニ赴キ田中前文相ノ慰労会ニ臨ミ、

九時帰宅、内藤、松田、三谷、橋本（圭）磯村、高橋主客九人

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月29日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

正午出社

午後貳時半倉成文太光村利之来訪年末特

別手宛参百円ヲ兩人ニ給與ス

机ノ掃除ニ着手

午後四時退出丸ビル美術倶楽部ニテ紫檀巻卓

一台ヲ七円五拾錢ニテ購ヒ帰宅帰途調髪

今朝中野正剛氏会见ヲ申来リタルモ年内ハ多

忙ナルヲ以テ断リタリ

東京地方裁判所長西郷陽ヨリ又昭和七年度ノ商事

調停委員ニ撰任ノ通知アリ（本月廿六日付）、

【欄外】

【日記の日付：昭和6年12月30日（水）】

【予記等】

〔天気〕

晴

【本文】

氣候湿り春陽ノ節ノ如シ朝十時半鳥居坂邸
ヨリ福井氏邸ニ歳暮ノ挨拶ニ立寄り出社々長
ト閑談ス

午後一時三菱鋳業会社重役会ニ臨席

年内机上ニ台積シタル書類ノ整理ヲ為ス

四時十分退出茅町邸ニ赴キ男爵ニ面会歳暮ノ

挨拶ヲ為シ雑談時余辞シテ築地光悦ニ於ケル寄

合ニ臨ミ八時半中座帰宅

夜分書齋ノ掃除整理ヲナス

【欄外】

【日記の日付…昭和6年12月31日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

原田鎮治氏自宅告別
式 午後一時ヨリ式時迄

【本文】

今朝ハ昨日ノ如ク温カナラス薄曇リニテ冷氣ヲ覚ユサ
ハレ連日天候ノ悪シカラザリシハ師走ノ極日トシテハ寧
ロ仕合ト云フ可シ

十二時出社午餐ノ席上一全ニ歳暮ノ挨拶ヲ述べ十二時
半故原田鎮治氏ノ邸ニ赴キ全氏ノ告別式ニ臨席ス

二時式終ル会葬者約五百名位ナリ而モ知名ノ士多シニ
時靈棺ノ桐ヶ谷火葬場ニ赴クヲ見送リテ帰宅

今朝八時半正彦夫婦神戸ヨリ来着午後中野立原
大久保ノ時国ニ赴キ晚餐後福井ニ赴ク

越へられぬ年乃瀬越しす除夜の鐘
年越のなやみも消えて

内藤作二郎氏ヨリ歳暮ノ記トシテ細井廣澤ノ書
幅（屏風片割ニテ壺幅ハ濱口故首相ニ贈ラレタリト云フ）
ノ贈ラル」夕刻中島弥団次氏歳暮ノ挨拶ニ来ル

【欄外】